

令和5年度
事業報告書

令和5年度事業報告書 目次

I 地域における生活支援体制の構築

1	ともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援	1
(1)	市町村社協の経営・運営支援	
(2)	人材育成支援	
(3)	小地域福祉活動の推進	
(4)	地域福祉実践計画の推進	
(5)	情報提供・普及啓発活動の実施	
(6)	関係機関・団体等との連携	
2	ボランティア活動の振興と福祉教育の推進	13
(1)	ボランティア実践者のネットワークづくり	
(2)	北海道ボランティア・市民活動センターの充実	
(3)	福祉教育活動の充実強化	
(4)	災害ボランティア活動の体制整備と充実強化	
3	住民福祉活動の推進	25
(1)	住民福祉活動の推進	
4	明るい長寿社会づくりの推進	26
(1)	北海道長寿社会推進センターの運営	
(2)	高齢者のスポーツ・健康づくり事業の実施	
(3)	地域活動等推進組織づくり事業の実施	
(4)	シニアリーダー育成事業の実施	
(5)	老人週間事業の実施	
5	地域における権利擁護の推進	29
(1)	日常生活自立支援事業の推進	
(2)	成年後見制度の充実に向けた支援	
6	北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営	36
(1)	高齢者虐待防止対策事業の実施	
7	生活困窮者自立支援活動の推進	43
(1)	生活困窮者就労準備支援事業の実施	
(2)	社会福祉法人の地域における公益的な取組みによる生活困窮者支援の推進	
(3)	低所得世帯等支援活動の推進	
8	ケアラー支援体制の構築	49
(1)	ケアラー支援推進センターの運営	
9	民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進	60
(1)	民生委員児童委員活動の強化支援	
II 社会福祉法人経営支援の推進		
1	社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進	61
(1)	社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営	
(2)	社会福祉施設部会の運営	
2	地域公益活動の推進	71
(1)	地域公益活動推進協議会の運営	
(2)	災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の実施	
(3)	生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進	
(4)	地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進	
3	介護サービス情報提供の促進	72
(1)	介護サービス情報公表センターの運営	
(2)	福祉サービス第三者評価事業の推進	
4	ノーマライゼーションの普及	74
(1)	障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）	
(2)	授産事業振興に関わる事業の推進	

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進	
1 福祉・介護を担う人材の確保と資質の向上	8 1
(1) 各種研修事業の実施	
(2) 介護職員等のたん吸引等研修事業の実施	
(3) ユニットケア研修の開催	
(4) 入門的研修の開催	
2 福祉人材確保の推進	8 8
(1) 福祉人材センターの運営	
(2) 福祉人材無料職業紹介事業（就労斡旋事業）の実施	
(3) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施	
(4) 職場体験事業の実施	
(5) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進	
(6) 潜在保育士等の再就業支援の推進	
(7) 関係機関等との連携・協力等	
(8) 福祉人材バンク事業の推進	
3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及	1 0 1
(1) 介護実習・普及センター運営事業の実施	
(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進	
(3) 教員介護等体験事業の推進	
Ⅳ 調査研究・情報提供機能の強化	
1 社会福祉調査研究・情報活動の推進	1 1 0
(1) 北星学園大学・北星学園大学短期大学部との連携に基づく共同研究の実施	
(2) 社会福祉情報の提供	
Ⅴ 個別課題に対応した事業の推進	
1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進	1 1 1
(1) 会務の運営	
(2) 苦情解決事業の実施	
(3) 運営監視事業の実施	
(4) 広報・啓発事業の実施	
(5) 関係機関・関係団体との連携	
2 中国等帰国者支援事業の推進	1 1 4
(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営	
(2) 就職援助事業の推進	
Ⅵ 法人運営の基盤強化	
1 会務の運営及び事務局体制の強化	1 2 0
(1) 法人運営に関する役員会等の開催	
(2) 事務局体制の強化	
(3) 北星学園大学及び北星学園大学短期大学部との協定の推進	
(4) 制度・予算対策活動の推進	
2 社会福祉関係者の表彰及び社会福祉総合基金の運営	1 2 4
(1) 社会福祉関係者の顕彰の実施	
(2) 北海道社会福祉総合基金の運営	
3 厚生事業強化による自主財源の確保	1 2 7
(1) 社会福祉関係者に対する厚生事業の推進	
(2) 自主財源の確保に向けた取り組みの強化	
Ⅶ その他	
理事・監事・評議員の異動	1 2 9

・本書では北海道社会福祉協議会を「道社協」、全国社会福祉協議会を「全社協」、社会福祉協議会を「社協」と略しています。
 ※なお、一部の講義題、冊子タイトル等は、略さず表記しています。

I 地域における生活支援体制の構築

1 とともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援

少子高齢化・人口減少の進行をはじめ、地域社会における複雑多様な問題や生活課題が顕在化する中、市町村社協の果たすべき役割や事業推進上の課題等について、全道市町村社協会長事務局長研究協議会や全道市町村社協事務局長連絡会議、地域部会等で討議し、地域住民に信頼される社協づくりの視点や取り組みなどについて検討を行った。

また、全道新任社協会長・事務局長研修会、全道新任社協職員研修会、コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修を実施するとともに、地区事務所において、地域に理解され支持される社協づくり研修を実施し、社協役職員の資質向上につながる研鑽の機会の提供や地域支え合い活動推進セミナーを開催し、社協や関係機関を含む幅広い方々に地域共生社会を目指す考え方と実践のあり方を啓発することができた。

さらに、今年度から北海道より「北海道生活支援・介護予防充実強化事業」を受託し、介護予防・日常生活支援総合事業や生活支援体制整備事業の取組の推進に関する助言を市町村に行うとともに、地域住民や関係機関等との協働促進のための研修会を開催し、道内各地域において、生活支援及び介護予防サービス体制の整備を進めることができた。

(1) 市町村社協の経営・運営支援

① 地域部会の運営

(ア) 正副部会長・幹事合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月22日 札幌市 かでの2.7	11名	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度市町村社協関係事業報告 令和5年度市町村社協関係事業計画 地域部会役員補選 道社協理事、評議員、監事候補者選任 全社協地域福祉推進委員会委員補選
2	【オンライン開催】 1月30日	11名	<ul style="list-style-type: none"> 総会に諮る案件の確認について 総会の進行について

(イ) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
臨時 総会	【書面開催】 5月24日発出 5月31日承認	39名	<ul style="list-style-type: none"> 地域部会役員補選 道社協理事、評議員、監事候補者選任 全社協地域福祉推進委員会委員補選
代議員 総会	【オンライン開催】 1月30日	27名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度市町村社協関係事業実施状況について 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について 令和6年度市町村社協関係事業（案）について 道社協評議員候補者の推薦について

② 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会の開催【ハイブリッド開催】

と き 令和5年7月18日、19日

と ころ 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス

参加者 ・会場参加 188名

・オンライン参加 64名

内 容 [1日目]

・記念講演「社協における現状と課題」

講師 古都 賢一（全国社協副会長）

・講義「孤立・孤独の現状とその対策」

講師 大西 連（内閣官房孤独・孤立対策担当室政策参与）

[2日目]

・第1分科会「社協経営改善に向けた取り組み」

説明 道社協地域福祉部長

実践発表「深川市社協経営改善計画の策定について」

発表者 三ッ井隆博（深川市社協会長）

・第2分科会「介護保険事業の見直し」

説明 道社協地域福祉部地域福祉課長
実践発表「介護保険事業のコンサルティングを受けて」
発表者 木南 孝幸（本別町社協事務局長）
・第3分科会「社協における災害対応のあり方」
説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
実践発表「震災後の住民支援について」
発表者 山野下 誠（厚真町社協事務局長）

③ 全道市町村社協事務局長連絡会議の開催

と き 令和5年9月29日
と ころ 札幌市 北海道第二水産ビル
参加者 84名
内 容 ・講義「社協における不正防止の取組について」
講師 水谷 詩帆（全国社協地域福祉部副部長）
・課題提起「社協における様々な課題について」
説明者 道社協副局長兼企画総務部長、経営管理部長、副局長兼生活支援部長、
権利擁護推進部長、地域福祉部長
・情報交換、協議「社協における様々な課題とその対応について」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課長

④ 管内社協会長・事務局長会議の開催【別表Ⅰ－1－①】

⑤ 地区別課題対応会議の開催【別表Ⅰ－1－①】

⑥ 市町村社協予算・運営等に係る要望活動の実施

自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」（令和5年10月12日開催）にて要望書を提出

(2) 人材育成支援

① 全道新任社協会長・事務局長研修会の開催【オンデマンド開催】

と き 令和5年6月7日～7月31日
参加者 155名
内 容 ・講義1「社会福祉協議会の歴史と社会福祉制度の変遷」
講師 道社協地域福祉部長
・講義2「市町村社協に求められている地域福祉活動」
講師 道社協地域福祉部地域福祉課長

② 全道新任社協職員研修会の開催

と き 令和5年6月12日～14日
と ころ 札幌市 かでる2.7
参加者 42名
内 容 [1日目]
・説明①「社協の目的と基本的役割」
説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長
・説明②「共同募金会の役割について」
説明者 大作 樹立（北海道共同募金会事務局次長）
・講義・演習「社協職員としてのマナー研修」「職場におけるコミュニケーション研修」
講師 米倉美和子（キャリアコンサルタント）
[2日目]
・視察研修①「NPO法人コミュニティワーク実践研究センター」
・視察研修②「体験型防災学習施設 札幌市民防災センター」
・視察報告
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主査
[3日目]
・先輩社協職員からのメッセージ①
助言者 寺尾 玲香（津別町社協地域福祉係主事）
進行 道社協地域福祉部地域福祉課長
・先輩社協職員からのメッセージ②
助言者 千寺丸 洋（苫小牧市社協総合支援室長兼地域福祉課長）
進行 道社協地域福祉部地域福祉課長

③ コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修の開催

と き 令和5年10月26日、27日

と ころ 札幌市 かでる2.7

参加者 19名

内 容 [1日目]

- ・基調説明「社協を巡る動向とCSWについて」
説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査
- ・講義「CSWのプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」
- ・講義・事例紹介「地域のアセスメントについて①」
- ・演習「地域のアセスメントについて②」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・事例紹介「訪問活動からみえてきた地域ニーズ」
紹介 平野 智一（赤井川村社協生活支援コーディネーター）

[2日目]

- ・講義「CSWにおける地域支援の展開①」
- ・実践報告「CSWにおける地域支援の展開②」
- ・演習「CSWの地域支援におけるプランニング」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・実践報告「たすけあい隊を通じた地域づくり」
報告 平野 智一（赤井川村社協生活支援コーディネーター）

④ 地域に理解され支持される社協づくり研修の開催【別表I-1-②】

⑤ 課題別オンライン講座の開催

と き 令和6年3月12日～4月12日

- 内 容
- ・講義「令和6年度介護保険制度改正・介護報酬改定の概要」
講師 高野 龍昭（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）
 - ・実践発表①「社協におけるICTの推進～高齢者支援アプリの開発・導入の実例から～」
発表者 佐藤 智彦（池田町社協事務局長）
 - ・実践発表②「紋別社協の新規採用の取り組みについて」
発表者 岩谷 智浩（紋別市社協事務局長）

(3) 小地域福祉活動の推進

① 北海道内社会福祉協議会の取組み事例集（道社連協との協働）の発行

発 行 令和6年2月

送付先 道内市町村社協にメールにてデータ配布

② 地域支え合い活動推進セミナーの開催【別表I-1-③】

③ 生活支援コーディネーター連絡会議の開催【ハイブリッド開催】

と き [オンデマンド] 令和5年11月18日～令和6年1月26日

[オンライン] 令和5年12月18日

参加者 [オンデマンド] 78名

[オンライン] 63名

内 容 [オンデマンド]

- ・行政説明「北海道における生活支援体制整備事業の状況」
説明者 齋藤 貴史（北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課地域支援係主査）
- ・実践発表「広尾町における支え合いの仕組みづくり」
発表者 川原 颯太（広尾町社協権利擁護コーディネーター）
- ・実践発表「注文を間違える喫茶店『だんない』」
発表者 庄司 滉祐（丹波市社協柏原支所生活支援コーディネーター）
- ・情報提供「なかとんべつライドシェア」
発表者 藤田 淳磨（中頓別町社協事務局長）

[オンライン]

- ・実践発表者等への質疑応答

進 行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

回答者 川原 颯太（広尾町社協権利擁護コーディネーター）

庄司 滉祐（丹波市社協柏原支所生活支援コーディネーター）

藤田 淳磨（中頓別町社協事務局長）

- ・意見交換「生活支援コーディネーターに関する課題・取組みについて」
 助言者 澤 美杉（さわやか福祉財団共生社会推進リーダー）
 丸藤 競（さわやか福祉財団北海道ブロックリーダー）
 山本 純子（さわやか福祉財団北海道ブロックインストラクター）
 澤出桃姫子（同上）
 本田 徹（同上）

④ 新地域支援事業北海道協議体会議（北海道、さわやか福祉財団、道社協）への参画

(ア) 会議への参画

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	4月27日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部長、地域福祉部 地域福祉課長、主事	・生活支援コーディネーター養成研修 について ・北海道生活支援・介護予防充実強化 事業について ・情報交換会（宗谷管内）について
2	5月25日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・情報交換
3	6月22日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・情報交換
4	7月24日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・情報交換
5	9月26日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・情報交換
6	11月30日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・情報交換
7	1月24日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・情報交換
8	2月21日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長	・情報交換

⑤ 北海道生活支援・介護予防充実強化事業の実施

(ア) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	5月25日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・正副委員長の選任について ・旅費及び謝金について ・令和5年度事業実施方針について ・アドバイザー派遣について ・研修会について
2	6月22日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・オブザーバーの招聘について ・アドバイザー派遣について ・研修会について
3	7月24日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主事	・アドバイザー派遣について ・研修会について
4	2月21日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長	・今年度事業の振り返り ・次年度事業の実施に向けて

(イ) 研修の実施

- ・研修名 日高管内支え合いの地域づくり研修会
 と き 令和5年10月5日

- ところ 浦河町 日高振興局
 参加者 8名
 内容 基調講演「意外と楽しい！？～生活支援体制整備事業を活用してみよう～」
 講師 澤 美杉（さわやか福祉財団共生社会推進リーダー）
 ディスカッション
 進行 丸藤 競（さわやか福祉財団北海道コーディネーター）
- ・研修名 北海道生活支援・介護予防充実強化研修【ハイブリッド開催】
 とき 令和5年10月28日
 ところ 函館市 サン・リフレ函館
 参加者 144名（会場30名、オンライン114名）
 内容 行政説明 「道内における高齢者の移動支援の現状と課題」
 説明者 齋藤 貴史（北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課地域支援係主査）
 基調講演 「住民主体の移動支援の基礎知識」
 講師 河崎 民子（NPO 法人全国移動サービスネットワーク副理事長）
 実践報告 「幅広いニーズに応える住民主体の多様な生活支援」
 報告者 谷口 真樹（七飯町福祉課長）
 小柄千恵子（NPO 法人ちえのわ代表）
 パネルディスカッション 「道内の実践事例からわが町でできることを考えてみよう」
 パネリスト 佐藤 智彦（池田町社協事務局長）
 辨開 淳美（初山別村役場経済課専門員）
 工藤 順也（石狩市社協地域福祉課地域支援係長）
 小柄千恵子（NPO 法人ちえのわ代表）
 谷口 真樹（七飯町福祉課長）
 ファシリテーター 伊藤みどり（NPO 法人全国移動サービスネットワーク事務局長）

(ウ) アドバイザーの派遣

- ・派遣先 広尾町生活支援体制整備事業講演会
 とき 令和5年9月25日
 ところ 広尾町 広尾町コミュニティセンター
 参加者 35名
 派遣者 澤 美杉（さわやか福祉財団共生社会推進リーダー）
 内容 講演「今こそ作ろう ボランティアの仕組みを」
 行政説明
 グループワーク
- ・派遣先 支え合いが地域をつなげる講演会
 とき 令和5年10月21日
 ところ 枝幸町 枝幸町中央コミュニティセンター
 参加者 66名
 派遣者 丸藤 競（函館市地域交流まちづくりセンター長）
 笹川 和哉（本別町社協地域福祉活動推進部門管理者）
 内容 行政説明「枝幸町介護保険の現状と課題」
 講演「枝幸町の未来のつくりかた～支え合いのまちづくりとは？～」
 実践報告「本別町での互助の見守り等から新たな生活課題解決への取り組み」
 模擬体験「助け合い体験ゲームをしてみよう！」
- ・派遣先 生活ささえ愛けんぶち報告会
 とき 令和6年3月18日
 ところ 剣淵町 ふれあい健康センター
 参加者 47名
 派遣者 伊藤みどり（NPO 法人全国移動サービスネットワーク事務局長）
 内容 講演「みんなでつくろう！送迎付きお買い物同行サービス」
 経過及びサービス説明「送迎付きお買い物同行サービス」

(4) 地域福祉実践計画の推進

① 地域福祉実践計画策定支援事業の実施

(ア) 沼田町社協（令和5年度指定）

回数	とき、ところ	対応者	内容
----	--------	-----	----

1	5月26日 沼田町社協	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主査	・打合せ
---	----------------	-----------------------	------

(イ) 増毛町社協（令和5年度指定）

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	5月31日 増毛町社協	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主査、留萌地区事務所長	・打合せ
2	10月4日 増毛町社協	道社協地域福祉部地域福祉課長、 主査、留萌地区事務所長	〔第1回増毛町地域福祉実践計画策定 委員会〕 ・委員辞令交付 ・委員長選任 ・福祉計画策定までのスケジュール ・福祉実践計画策定の概略説明

② 地域福祉実践計画と地域福祉計画に関する情報提供

「福祉のまちづくり 地域福祉実践計画オフィシャルサイト」への参考資料（市町村社協の地域福祉実践計画、統計資料、計画策定マニュアル等）掲載による情報提供

(5) 情報提供・普及啓発活動の実施

① 情報の収集と提供

(ア) 「市町村社協基本情報調査」による市町村社協情報の収集と提供

- ・調査の実施 令和5年10月23日
- ・調査結果 令和6年1月17日 本会ホームページにて公開
- ・分析結果 令和6年3月28日 市町村社協へ配布

② 広報紙、キャラクター等による市町村社協活動の普及啓発

(ア) 「あなたのまちの社協活動本情報調査」による市町村社協活動の収集と提供

(6) 関係機関・団体等との連携

- ① 北海道市町村社会福祉協議会会長会への運営協力
- ② 北海道社協職員連絡協議会への運営協力
- ③ 北海道ホームヘルプサービス協議会への運営協力
- ④ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への運営協力
- ⑤ 地区各福祉団体の運営協力

老人クラブ連合会、民生委員児童委員連盟、身体障害者福祉協会、共同募金会、その他地区事務所が事務を担う団体等

【別表I-1-①】管内社協会長・事務局長会議、地区別課題対応会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	5月9日 千歳市 ANAクラウンプラ ザホテル	19名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度石狩地区事務所事業報告について ・令和5年度石狩地区事務所事業計画（案）について ・令和5年度北海道社会福祉協議会事業方針及び市町村社協関係各部事業 説明について（動画視聴）
	8月7日 札幌市 かでの2.7	18名	〔地区別課題対応会議〕 ・道社協市町村社協関係事業について ・7月15日からの大雨による被害について ・令和5年度管内市町村社協事業について（情報交換）
	【オンライン開催】 3月11日	15名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・道社協令和5年度事業中間報告 ・石狩地区令和5年度事業中間報告 ・道社協令和6年度事業予定 ・石狩地区令和6年度事業予定 ・意見、情報交換
渡島	7月31日 函館市 ホテル法華クラブ函 館	21名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・説明「社協を取り巻く最近の情勢と課題」 説明者 道社協事務局長 ・令和5年度道社協渡島地区事務所事業の今後予定について

			・意見交換、全体協議
	3月18日 函館市 渡島合同庁舎	16名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度道社協渡島地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協事業計画（案）について ・令和6年度道社協渡島地区事務所事業の概要について ・全体協議
檜山	6月9日 江差町 地域振興センター	14名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・「地域共生社会とヤングケアラーについて」 説明 道社協地域共生社会推進部部長 ・檜山地区事務所事業について ・各町新規事業・重点事業について
	3月8日 上ノ国町 上ノ国町総合福祉センター	13名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度檜山地区事務所事業実施状況報告について ・令和6年度事業計画について
後志	5月31日 倶知安町 ホテル第一会館	34名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・協議及び意見交換「管内市町村社協事業実施状況について」
	11月6日 倶知安町 ホテル第一会館	29名	〔第2回会長・事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議〕 ・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者 佐野 淳一 (北海道後志総合振興局地域創生部危機対策室主幹) ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・意見交換
空知	5月16日 深川市 ラ・カンパーニュホテル深川	46名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・実践発表『地域交流広場「みんなの食堂」～地域共生社会を目指して～』 発表者 片岡 輝雄（沼田町社協事務局長） ・動画視聴「令和5年度道社協事業方針及び市町村社協関係部事業について」 ・意見交換「管内市町村協の事業推進に向けて」
	3月14日 岩見沢市 岩見沢市文化センターまなみーる	47名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度道社協事業計画（案）【市町村社協事業関係】について ・特例貸付債権管理事務費を活用した社協相談体制整備について ・令和6年度に向けた管内市町村協の新規・重点事業、課題等について
上川	6月9日 旭川市 上川合同庁舎	7名	〔第1回【中央部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和4年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和5年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	5月19日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	5名	〔第1回【富良野沿線部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和4年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和5年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	5月24日 下川町 下川町総合福祉センター	9名	〔第1回【北部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和3年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和4年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	7月24日 旭川市 ホテルクレッセント旭川	41名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・上川地区市町村社協連絡協議会役員等の選任について ・令和4年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和5年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・令和5年度道社協事業方針について

			・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	2月20日 旭川市 上川合同庁舎	9名	〔第2回【中央部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	2月21日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	5名	〔第2回【富良野沿線部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	2月27日 名寄市 名寄市総合福祉センター	8名	〔第2回【北部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【オンライン開催】 3月8日	31名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業について ・令和6年度道社協・市町村社協関係事業(案)について
宗谷	7月11日 稚内市 稚内総合文化センター	18名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度宗谷地区事務所事業報告 ・令和5年度北海道社会福祉協議会各部署事業説明 ・令和5年度宗谷地区事務所事業計画（案）
	3月14日 稚内市 稚内グランドホテル	16名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度宗谷地区事務所事業経過報告 ・令和6年度北海道社会福祉協議会事業予定（案） ・令和6年度宗谷地区事務所事業計画（案）
留萌	7月4日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	16名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度道社協留萌地区事務所事業実施報告について ・令和5年度道社協市町村社協関係事業説明について（映像視聴） ・令和5年度道社協留萌地区事務所事業計画について ・説明「新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付の債権管理事務費の効果的な活用について」 説明 道社協生活支援部特例貸付担当課長
	8月18日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	8名	〔第1回事務局長会議／地区別課題対応会議〕 ・令和5年度各市町村社協新規事業・重点事業について ・情報交換 ・日常生活自立支援事業における不祥事対応ガイドラインについて（映像視聴）
	3月8日 苫前町 とままえ温泉ふわつと	15名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度留萌地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協事業計画（案）市町村社協関係事業について
網走	7月5日 網走市 オホーツク・文化交流センター	32名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度事業報告、決算報告、監査報告 ・令和5年度事業計画（案）、収支予算（案） ・その他
	11月8日 小清水町 小清水温泉ふれあいセンター	5名	〔網走ブロック事務局長会議〕 ・法人経営、人材確保、働き方改革、介護保険事業所経営、インボイス制度への対応等の課題に対する意見交換や情報交換
	11月22日 津別町 津別町役場	4名	〔北見ブロック事務局長会議〕 ・法人経営、人材確保、働き方改革、介護保険事業所経営、インボイス制度への対応等の課題に対する意見交換や情報交換

	11月28日 紋別市 紋別市総合福祉センター	7名	〔遠紋ブロック事務局長会議〕 ・法人経営、人材確保、働き方改革、介護保険事業所経営、インボイス制度への対応等の課題に対する意見交換や情報交換
	2月22日 網走市 オホーツク・文化交流センター	37名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度事業中間報告、決算見込 ・令和6年度事業計画（案）、収支予算（案） ・令和6年度会費（負担金）について ・講演「インボイス制度と電子帳簿保存法について」 講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所）
胆振	6月21日 白老町 白老町総合保健福祉センター	20名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・役員改選 ・令和4年度事業報告/令和4年度収支決算報告/令和4年度監査報告 ・令和5年度事業計画（案）協議/令和5年度収支予算（案）協議 ・新規事業・重点事業報告
	10月19日 洞爺湖町 洞爺観光ホテル	15名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・情報提供「生活困窮者支援民間団体活動支援事業」 ・新規・重点事業推進状況報告
日高	7月6日 新ひだか町 新ひだか町社協	14名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和4年度事業報告、決算報告、監査報告 ・令和5年度事業計画、予算（案） ・任期満了に伴う役員改選 ・令和5年度道社協事業・市町村社協関係部事業説明（オンデマンド配信視聴） ・意見交換、情報共有
	11月30日 新ひだか町 新ひだか町公民館	27名	〔第2回会長・事務局長会議/災害ボランティア組織連携会議〕 ・説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠 ・地域防災計画の位置づけについて」 説明者 石田 凱斗（日高振興局地域創生部危機管理室主事） ・説明②「災害ボランティアに関する情報提供について」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・協 議「災害ボランティアセンター立ち上げに向けて」 ・意見交換・情報共有
	1月19日 新ひだか町 新ひだか町社協	6名	〔事務局長会議〕 ・地区事務所関係事業について ・市町村社協関係事業について ・提案事項/情報共有について ①社協の運営状況や個別事業状況について 職員の再雇用・定年延長について ②インボイス制度・電子帳簿保存法の再確認について 委託事業に係る消費税の取り扱いについて ③団体政策懇談会要望事項について 令和4年度回答書・令和5年度要望書について
	3月25日 新ひだか町 新ひだか町エクリースホテル	12名	〔第3回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度事業報告及び収支決算見込み報告について ・令和6年度事業計画及び収支予算（案）について ・報告/協議/意見交換について ①令和6年度道社協及び地区事務所主要会議・事業予定について ②令和6年度市町村社協支援事業関係について
十勝	7月4日 帯広市 十勝合同庁舎	38名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・説明「令和5年度道社協十勝地区事務所の事業について」 ・情報交換「令和5年度十勝管内市町村社協の近況報告について」

	11月21日 音更町 ホテル大平原	67名	[地区別課題対応会議] 【十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会】 ・講演「生活困窮者等に対する就労支援の現状と課題」 講師 澤田 一彦 (有限会社ウィルワーク代表取締役) ・事例報告「とち生活あんしんセンターの取り組みと相談事例」 報告者 中島亜希子 (とち生活あんしんセンター長)
	2月9日 音更町 ホテル大平原	35名	[第2回会長・事務局長会議] ・説明「令和6年度道社協十勝地区関連(福祉団体含む)事業等の予定について」 ・情報交換「管内市町村社協の近況報告について」
釧路	4月14日 釧路市 生涯学習センター	18名	[第1回会長・事務局長会議] ・令和4年度事業報告、収支決算報告について ・令和4年度会計監査報告について ・令和5年度事業計画及び収支予算について ・情報交換
	7月12日 弟子屈町 川湯観光ホテル	24名	[地区別課題対応会議] ・「釧路市社協における成年後見センターの現状と中核機関設置に向けての課題」 講師 博田 秀治 (釧路市権利擁護成年後見センター長)
	7月12日 弟子屈町 川湯観光ホテル	16名	[第2回会長・事務局長会議] ・役員改選 ・各市町村社会福祉協議会の現状と課題(情報交換)
	12月20日 釧路市 生涯学習センター	18名	[第3回会長・事務局長会議] ・令和5年度事業経過及び収支決算見込みについて ・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・情報交換
根室	7月12日 弟子屈町 川湯観光ホテル	24名	[地区別課題対応会議] ・「釧路市社協における成年後見センターの現状と中核機関設置に向けての課題」 講師 博田 秀治 (釧路市権利擁護成年後見センター長)
	7月13日 弟子屈町 川湯観光ホテル	10名	[第1回会長・事務局長会議] ・役員改選 ・令和5年度根室地区事務所事業実施計画について ・根室地区社会福祉協議会連絡協議会について ・各市町村社会福祉協議会の現状と課題(情報交換)
	3月26日 中標津町 総合福祉センター	12名	[第2回会長・事務局長会議] ・令和6年度根室地区事務所事業報告について ・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・情報交換

【別表1-1-②】地域に理解され支持される社協づくり研修の開催

地区	とき、ところ	出席者	内容
石狩	12月15日 札幌市 北海道自治労会館	25名	・テーマ「発災時・発災後、社協にできること」 ・報告①「胆振東部地震発生当時の厚真町社協と現在」 報告 山野下 誠 (厚真町社協事務局長) ・報告②「平成28年台風第10号被害当時の清水町社協と現在」 報告 會田 豊 (清水町社協係長) ・座談会「発災当時の派遣職員と当時を振り返る」 登壇者 山野下 誠 (厚真町社協事務局長) 會田 豊 (清水町社協係長) 櫻井 耕平 (江別市社協地域福祉係係長) 道社協地域福祉部地域福祉課主査 進行 道社協石狩地区事務所長
渡島	2月20日 オンライン	77名	・講演「認知症の正しい理解と気づき、症状に応じた対応上の留意点について」 講師 佐々木康寛 (函館市地域包括支援センター長)

			<ul style="list-style-type: none"> ・説明「権利擁護のお話（日常生活自立支援事業、成年後見制度）」 説明者 道社協権利擁護推進部権利擁護課主査
檜山	<p>【オンライン併用】 2月14日 せたな町 北檜山総合福祉センター</p>	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果を基に意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ①社協職員の処遇について ②役場職員（社協職員）の旅費・日当に関する事 ③社協の理事や評議員の任命に関する事 ④社協の強みについて アドバイザー 道社協事務局長
後志	<p>5月31日 倶知安町 ホテル第一会館</p>	35名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「羊蹄山麓における法人後見支援の歩み」 講師 坂口 亜子（坂口亜子司法書士事務所所長）
空知	<p>9月12日 岩見沢市 岩見沢市民会館</p>	46名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「1市3町広域連携による中核機関設置の経緯と現状」 講師 古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター参与） ・実践報告「令和4年度に被災した道内市町村社協における対応について」 ※（令和5年2月開催「災害ボランティア担当者意見交換会」における報告の録画を上映） ○報告① 旭川市社協「東旭川町米原（ペーパン川早苗橋付近）越水被害災害支援報告」 ○報告② 今金町社協「令和4年8月大雨災害について」 ○報告③ 紋別市社協「令和4年12月紋別市大規模停電の対応」
上川	<p>11月8日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール</p>	31名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「市町村社協における事業継続計画(BCP)策定について」 講師 園崎 秀治(Office SONOZAKI 代表)
	<p>3月21日 旭川市 大雪クリスタルホール</p>	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「北海道の福祉教育・ボランティア学習を考える」 講師 坂本 大輔（北海道の福祉教育ボランティア学習を学び合う会代表） ・実践報告「福祉教育・ボランティア学習の実践について」 報告 五十嵐真幸（特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所代表理事）
宗谷	<p>10月31日 稚内市 稚内総合文化センター</p>	46名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「地域づくりと社会福祉協議会 ～社会福祉協議会役員の役割～」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課長
留萌	<p>10月24日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター</p>	22名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「社協を取り巻く制度や施策と今後の展開について」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・事例紹介「アフターコロナにおける社協活動（動画視聴）」 ・質疑応答
網走	<p>9月29日 津別町 津別町社協</p>	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「地域のつながりを強める社協職員の仕掛け方」 講師 池田 昌弘 (NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長)
胆振	<p>6月21日 白老町 白老町総合保健福祉センター</p>	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・意見・情報交換「コロナに翻弄された3年間を振り返る」 進行 道社協胆振地区事務所長
	<p>7月6～7日 室蘭市 室蘭プリンスホテル</p>	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「信頼関係構築とコミュニケーションスキル ～社協職員に求められる視点～」 ・グループ演習「理想の上司・風通しの良い職場 ～社協職員に求められる基本姿勢を考える～」 進行 道社協胆振地区事務所長 ・講演「アサーションスキル –自分も相手も尊重する伝え方–」 講師 青山 夕香（株式会社青山プロダクション代表取締役）
	<p>10月18日 洞爺湖町 洞爺観光ホテル</p>	18名	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提言「社会福祉協議会における不適切事案を考える」 提言者 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・座談会「近隣エリアから二度と不適切事案を出さないために

			～再発防止への誓いと今私たちが出来ること～ 進行 山中 正尚(室蘭市社協会長)
日高	7月28日 新ひだか町 総合市民センターは まなす	13名	・説明「社協におけるホームページの有効活用について」 説明者 志田 尚己(プロテック株式会社営業部営業課) ・報告「ホームページ活用状況について」 報告者 管内各町社協 ・質疑応答、意見交換、情報共有
十勝	2月9日 音更町 ホテル大平原	94名	・講演「地域共生社会実現に向けた社協職員の専門性を考える」 講師 柏 浩文(北海道社会福祉士会道央支部事務局長) ・グループワーク「これからの十勝地区社協職員の専門性について」
釧路	6月2日 釧路市 釧路センチュリーキ ャッスルホテル	18名	・令和4年度先進地域福祉活動視察研修報告 報告者 木村 勇太(浜中町社協地域福祉係主任) 佐藤めぐみ(標茶町社協主査) ・「地域共生社会実現に向けた社協職員の専門性を考える」 講師 柏 浩文(北海道社会福祉士会道央支部事務局長)
根室	3月26日 中標津町 総合福祉センター	12名	・講義「令和6年度北海道社協事業概要について」 講師 道社協事務局長 ・質疑応答

【別表I-1-③】地域支え合い活動推進セミナーの開催

地区	とき、ところ	出席者	内容
石狩	2月29日 札幌市 かでの2.7	30名	テーマ「地域オリジナルの活動を産み育てる」 講師 田口 太郎(合同会社暮らしと自治と創造業務執行役員/ 徳島大学大学院教授) ・講義「地域づくりの進め方～地域遺伝子の活用と拡大～」 ・演習「地域づくりコーディネートゲーム」
渡島	10月26日 北斗市 北斗市総合文化セン ターかなでーる	106 名	・基調講演「共生社会実現のためのコミュニケーション実践課題」 講師 長谷川 聡(拓北・あいの里地区社協常任理事/北海道医療大 学看護福祉学部・リハビリテーション科学部非常勤講師) ・実践発表①「知内町における自主防災組織活動を中心とした地域ささえ 愛の取組み」 発表者 村上 義久(知内町社協事務局長) ・実践発表②「地域を巻き込んだ高齢者の暮らしを支える取組 有償ボランティア(わんつか)について」 発表者 金谷 綾子(木古内町社協生活支援コーディネーター)
檜山	11月16日 上ノ国町 上ノ国町総合福祉セ ンター・ジョイじょ ぐら	97名	シンポジウム ・実践発表① 有償ボランティアの取組み 発表者 金谷 綾子(木古内町社協VC) ・実践発表②「もここの取組み」 発表者 北島まき子(読み聞かせサークル代表) ・実践発表③「町内会の取組み」 発表者 北村 克夫(上ノ国町内会長) ・意見交換 ・総括講演 「顔の見える関係、気軽に声をかけ合える地域づくりのために」 講師 齋藤 征人(北海道教育大学函館校国際地域学科教授)
空知	7月25日 歌志内市 歌志内市コミュニテ ィセンター	138 名	・北海道空知総合振興局長表彰の実施 ・実践発表①「市民とともにすすめる権利擁護支援の地域づくり ～岩見沢市成年後見支援センターの取組み～」 発表者 清水 敬太(岩見沢市社協地域福祉課生活支援係長) ・実践発表②「碧水支え合いの会の活動状況について」 発表者 浅野 進(碧水支え合いの会事務局長) ・講義「地域共生社会の実現に向けて～みんなが助け合う地域づくり～」 講師 奥田 龍人(認定NPO法人シーズネット理事長)
上川	3月13日 旭川市	23名	・講演「誰もが楽しく安心して地域で暮らす、すべてはそのために～一法 人の取組み～」

	大雪クリスタルホール		講師 三瓶 徹 (社会福祉法人北海長生会理事長) ・シンポジウム「改めて考えよう！これからの地域福祉活動」 シンポジスト 板橋 雅之 (旭川市社協事務局長) シンポジスト 高橋 直弘 (東川町保健福祉課重層的支援推進室主任) コメンテーター 三瓶 徹 (社会福祉法人北海長生会理事長) コーディネーター 道社協事務局長
宗谷	9月7日 豊富町 定住支援センター	38名	・基調講演「地域活動デビューセミナー ～シニアが輝く地域づくり～」 講師 奥田 龍人 (認定NPO法人シーズネット理事長) ・体力測定
留萌	9月6日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	38名	・基調講演「地域活動デビューセミナー～シニアが輝く地域づくり～」 講師 奥田 龍人 (認定NPO法人シーズネット理事長) ・体力測定会 協力 医療法人溪仁会札幌西円山病院
網走	9月26日 網走市 網走市民会館	25名	・基調講演「地域活動デビューセミナー ～シニアが輝く地域づくり～」 講師 奥田 龍人 (認定NPO法人シーズネット理事長) ・体力測定
胆振	11月21日 室蘭市 室蘭ガス文化センター	125名	・行政説明「こどもたちを取り巻く社会状況の変化と現状について ～児童相談所が係る視点から～」 説明者 射水 英郎 (北海道室蘭保健所地域支援課長) ・実践報告「室蘭市社会福祉協議会の取り組み ～子育てレンジャー事業の実践を通じて～」 報告者 五十嵐あかね (室蘭社協事業部地域福祉係主事) ・講演「社会全体 (地域ぐるみ) で取り組む子育て・子ども支援 ～未来を担う子どもたつへのエール～」 講師 中谷 通恵 (特定非営利法人お助けネット代表)
日高	8月24日 新ひだか町 新ひだか町公民館	34名	・基調講演「地域活動デビューセミナー ～シニアが輝く地域づくり～」 講師 奥田 龍人 (認定NPO法人シーズネット理事長) ・体力測定 説明「健康を維持する大切さについて」 協力 医療法人溪仁会札幌西円山病院
十勝	9月27日 音更町 ホテル大平原	121名	・基調講演「地域活動デビューセミナー ～シニアが輝く地域づくり～」 講師 奥田 龍人 (認定NPO法人シーズネット理事長) ・体力測定会 協力 医療法人溪仁会札幌西円山病院
釧路	11月10日 釧路市 釧路センチュリーキヤッスルホテル	105名	・講演「広尾町における重層的支援体制整備事業の取り組みについて」 講師 川原 颯太 (広尾町社協権利擁護支援コーディネーター) 花川 菜々 (広尾町社協CSW)
根室	11月10日 釧路市 釧路センチュリーキヤッスルホテル	61名	・講演「地域福祉とケアラー支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長 ・講演「広尾町における重層的支援体制整備事業の取り組みについて」 講師 川原 颯太 (広尾町社協権利擁護支援コーディネーター) 花川 菜々 (広尾町社協CSW)

2 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

全国各地で自然災害が頻発化・大規模化しているなか、北海道災害ボランティアセンターでは、設置・運営訓練の実施と合わせて、災害ボランティア設置・運営マニュアルの改訂を行うとともに、災害ボランティアネットワーク会議や行政・社協・NPOの連携を目的とした災害ボランティア組織連携会議を開催し、災害発生時における関係機関の連携の強化を図った。

また、ICT活用による災害情報支援システムの構築に向け、道内の災害ボランティアセンター運営経験者を中心とした勉強会や災害時における災害ボランティアセンターの立ち上げに向けた初期支援者の養成研修会を開催し、北海道の特性に合わせたシステムが活用出来るよう、被災地における現地支援・後方支援が可能な人材の養成を行った。

また、福祉教育活動については、ボランティア協力校の指定を行い、活動報告書を作成し広く情報提供を行った

他、教育関係者等を対象とした全道福祉の学習推進セミナーや北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会の連携による研修会を開催し、学童・生徒のボランティア活動を推進することができた。

(1) ボランティア実践者のネットワークづくり

① ボランティア部会の運営

(ア) 正副部会長会議・幹事会合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	5月24日 札幌市 北海道第二水産ビル	10名	・令和4年度ボランティア関係事業実施報告について ・令和5年度ボランティア関係事業の推進について ・令和5年度市町村ボランティアリーダー学習会(案)について ・次期ボランティア愛ランド北海道について
2	2月17日 札幌市 かでの2.7	11名	・ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について ・令和5年度ボランティア関係事業報告について ・令和6年度ボランティア関係事業計画(案)について ・令和5年度ボランティア部会総会の持ち方について ・令和5年度市町村ボランティアリーダー学習会の持ち方について ・ボランティア愛ランド北海道2024(案)について

(イ) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	2月17日 札幌市 かでの2.7	15名	・ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について ・令和5年度ボランティア関係事業報告について ・令和6年度ボランティア関係事業計画(案)について ・ボランティア愛ランド北海道2024(案)について

② ボランティアリーダー養成事業の実施

(ア) 市町村ボランティアリーダー学習会の開催

とき 令和6年2月17日

ところ 札幌市 かでの2.7

参加者 32名

内容 ・講演「災害ボランティア活動 体験談」
講師：熊谷 雅之(石狩思いやりの心届け隊隊長)
・演習「災害ボランティアセンター運営におけるICT体験」
進行：道社協地域福祉部地域福祉課主事

③ ボランティア愛ランド北海道(福祉教育活動研究集会)の開催(令和5年度：中止)

④ 地区ボランティアネットワーク推進事業

(ア) 地区ボランティア活動推進会議の開催【別表I-2-①】

(イ) 地区ボラネット事業の開催【別表I-2-②】

(2) 北海道ボランティア・市民活動センターの充実

① 北海道ボランティア・市民活動センターの運営

(ア) 市町村ボランティアセンターへの支援及び情報の共有

a 市町村社協基本調査(ボランティア関係)の実施等

(イ) ボランティアルームの管理・運営

a ボランティアルームの貸出

・利用登録 19団体

b ボランティアルーム運営委員会の開催(ボランティアルーム利用者会議と併催)

c ボランティアルーム利用者会議の開催

とき 6月22日

ところ 札幌市 かでの2.7

参加者 4名

内容 ・運営委員会委員の改選について
・令和4年度ボランティアルーム利用状況について
・令和4年度ボランティアルーム決算報告について
・令和5年度ボランティアルームの運営について
・令和5年度ボランティアルーム予算(案)について

② 北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月23日 かでの2.7	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ボランティア関係事業実施報告について ・令和5年度ボランティア関係事業の推進について ・令和5年度ボランティア強化セミナー（案）について ・福祉教育専門委員会委員の指名について
2	2月14日 かでの2.7	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ボランティア関係事業報告について ・令和5年度福祉教育専門委員会に係る活動報告について ・令和6年度ボランティア関係事業計画（案）について

③ ボランティアセンター預託・払出の実施【別表I-2-③】

④ 高齢者疑似体験セットの貸出

貸出件数 2件

⑤ ボランティア強化セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和6年1月19日

参加者 50名（28アカウント）

内 容 ・講演「今こそ見つめるボランティア・地域における“つながり”の発掘」
 講師 青山 織衣（社会福祉法人大阪ボランティア協会ボランティアコーディネーター）
 ・実践発表／全体共有「地域のつながり」
 発表①「企業向けボランティアハンドブックの事例から」
 発表者 鈴木はるか（札幌市社協ボランティア活動センター）
 発表②「若者や子育て世代も来てみんなが過ごしたくなるまちづくり」
 発表者 相原 真樹（くしろ元町青年団事務局長）

⑥ ボランティア関連事業関係・団体との連携

(ア) 北海道新聞社会福祉振興基金との連携

a ボランティア奨励賞の募集・審査・表彰式の実施に係る各種調整

・第47回道新ボランティア奨励賞審査会

と き 令和5年8月25日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 8名

受賞団体 一般奨励賞 8団体

市町村	団体名
札幌市	特定非営利活動法人チャイルドラインほっかいどう
千歳市	千歳市家庭生活カウンセラークラブ
登別市	特定非営利活動法人ゆめみ〜る
函館市	函館心の里親会
美幌町	美幌こども食堂
中札内村	友愛ボランティア縁寿の会
釧路市	くしろ元町青年団
中標津町	中標津手話の会

・第47回道新ボランティア奨励賞表彰式（令和5年度：中止）

b 福祉公募助成福祉活動助成事業の募集・審査に係る各種調整

・2023年度福祉公募助成福祉活動助成選考

（公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 第3回評議員会にて審査）

と き 令和5年7月27日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 15名

選考結果

	件数	金額
申請	37件	7,832,111円
決定	23件	5,422,000円

(イ) 札幌ユネスコ協会への協力（チャリティー・カレンダー市への協力）

・カレンダーリサイクル市

と き 令和6年1月5日～6日（収集日）

令和6年1月7日～8日（販売日）

ところ 札幌市 道民活動センター、札幌駅前通地下歩行空間

来場者 約7,000名

(ウ) セブン-イレブン・ジャパン、北海道との商品寄贈による社会福祉貢献事業の実施

寄贈先	寄贈日	内容			
		総個数	食料品	雑貨類	算定額
苫小牧市社協	5月8日	22箱	12箱	10箱	455,144円
札幌市社協	6月8日	28箱	9箱	19箱	593,893円
上川町社協	7月25日	36箱	29箱	7箱	395,370円
函館市社協	8月1日	10箱	6箱	4箱	215,085円
旭川市社協	8月24日	87箱	60箱	27箱	1,274,131円
札幌市社協	8月25日	60箱	33箱	27箱	1,177,479円
札幌市社協	8月28日	17箱	12箱	5箱	353,093円
札幌市社協	8月31日	14箱	5箱	9箱	275,603円
岩見沢市社協	9月14日	13箱	7箱	6箱	303,963円
室蘭市社協	9月29日	23箱	12箱	11箱	560,939円
札幌市社協	11月28日	28箱	7箱	21箱	526,624円
帯広市社協	11月30日	13箱	4箱	9箱	228,021円
訓子府町社協	12月7日	28箱	14箱	14箱	484,144円
余市町社協	12月14日	11箱	5箱	6箱	194,407円
帯広市社協	12月15日	59箱	30箱	29箱	864,229円
札幌市社協	12月21日	51箱	28箱	23箱	872,426円
函館市社協	1月12日	7箱	6箱	1箱	153,926円
札幌市社協	2月9日	66箱	42箱	24箱	934,124円
北見市社協 美幌町社協	2月15日	8箱	1箱	7箱	197,279円
帯広市社協	2月27日	25箱	17箱	8箱	401,433円
新十津川町社協	3月1日	41箱	25箱	16箱	603,128円
安平町社協	3月29日	7箱	1箱	6箱	221,031円
合計	22件	654箱	365箱	289箱	11,285,472円

(3) 福祉教育活動の充実強化

① 福祉教育専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【ハイブリッド開催】 6月19日 札幌市 かでの2.7	8名	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度福祉教育関係事業報告について 令和5年度 福祉教育関係事業計画について 福祉の学習推進資料（パンフレット）について [案] 令和5年度 全道福祉の学習推進セミナーについて [案] 学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校 視察事業について 令和5年度 全国福祉教育推進員研修（全社協主催）の開催について
2	【オンライン開催】 12月1日	6名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度福祉教育関係事業報告について 学童生徒のボランティア活動普及事業 第45期協力校の選定について 令和6年度福祉教育関係事業計画（案）について

② 学童・生徒のボランティア活動普及事業（ボランティア協力校の指定）

(ア) 対象指定数

維持（令和3～令和5年度）	〔第42期〕	7校
維持（令和4～令和6年度）	〔第43期〕	5校
新規（令和5～令和7年度）	〔第44期〕	4校

(イ) 協力校への視察

回数	とき、ところ	対応者	内容
1	9月1日 小樽市 小樽双葉高等学校	<ul style="list-style-type: none"> 田中 文佳 (福祉教育専門委員会 委員) 道社協地域福祉部地域福祉課主査 	フィリピン・ミンダナオ子ども図書館へ寄贈する物資の梱包作業

2	10月24日 釧路町 釧路町立富原小学校	・梶竹 文浩 (福祉教育専門委員会 委員) ・道社協地域福祉部地域福祉課主査	地域の公園を中心としたゴミ 拾いを行う地域ボランティアの 実践
---	----------------------------	--	---------------------------------------

(ウ) 活動報告書の作成

発行部数 610部

発行月 令和6年3月

配布先 市町村社協、市町村教育委員会、ボランティア協力校等

③ 全道福祉の学習推進セミナーの開催

とき 令和6年1月16日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 18名

内容 ・基調講演「はじめての福祉教育 ～共に生きることを考える～」

説明者 野尻 紀恵 (日本福祉大学教授)

・実践発表「学校と連携した福祉教育実践 ～子どもの心を育む講演・交流事業～」

発表者：小笠原志朗 (名寄市社協地域支援係係長)

・実践発表「子どもたちの声を聴くこと、多様性を認め合うこと ～いじめ反対の意思を表示する
ピンクシャツデー実施に至るまで～」

発表者：坂本 大輔 (登別市社協地域福祉課長)

・実践発表「本校奉仕活動部における取り組み」

発表者：古田 和幸 (小樽双葉高等学校教諭)

・意見交換会

④ 北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー (北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会)への協力

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【ハイブリッド開催】 8月22日～23日 札幌市 市民活動プラザ星園	19名	[8月22日] ・基調講話「「ふくし」を伝える福祉教育～福祉の伝え手育 成の実践から～」 講師 小林 洋司 (日本福祉大学教授) ・ディスカッション [8月23日] ・話題提供 提供者 河村 康英 (知多市社協地域福祉課課長) 佐藤 朱莉 (新ひだか町社協地域生活課主事) ・クロストーク、ディスカッション
2	【ハイブリッド開催】 10月26日～27日 札幌市 市民活動プラザ星園	40名	[10月26日] ・基調講話「福祉教育の実践と事例～福祉教育でつなぐ子 どもの共育～」 講師 野尻 紀恵 (日本福祉大学教授) ・ディスカッション [10月27日] ・話題提供 提供者 宮本 朋子 (有田市社協上席主任) 三条 貴子 (京極町社協地域福祉課地域福祉 専門員) ・クロストーク、ディスカッション

⑤ 福祉の学習推進資料の作成

内容 「福祉の学習プログラム事例紹介 ～学校×社協ですすめる福祉の学習～」

発行部数 4,600部

発行月 令和5年11月

配布先 学校 (小・中・高・特別支援)、市町村社協、市町村教育委員会等

⑥ 福祉教育ホームページの運営

(4) 災害ボランティア活動の体制整備と充実強化

① 北海道災害ボランティアセンター事業の運営

(ア) 災害時における被災地への支援

a 道内被災地の情報収集・発信等

- 6月10日 土砂流出による擁壁崩落（登別市）
- 6月11日 浦河沖を震源とする地震（千歳市・厚真町・浦河町等）
- 8月 3日 大雨・雨竜川の氾濫（空知・上川・オホーツク管内）

b 道外被災地への応援派遣

- 7月29日～9月7日 秋田市災害ボランティアセンター
（5日間・職員2名/1クール、合計5クール・道社協10名対応）
- 2月21日～4月3日 志賀町災害ボランティアセンター
（7日間・職員4名/1クール、合計4クール・道社協2名対応、道内市町村社協14名対応）

(イ) 災害時の広域ネットワークの構築

a 災害ボランティアネットワーク会議の開催

- とき 令和5年7月14日
- ところ 札幌市 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前
- 出席者 16名
- 内容 ・報告事項「令和4年度 東旭川町米原（パーパン川早苗橋付近）越水被害災害支援活動報告」
報告者 松林 邦昭（旭川市社協地域共生課長）
・協議事項①「各構成機関の災害支援・災害ボランティア等に係る活動状況について」
・協議事項②「北海道災害ボランティアネットワークの役割等について」

b 災害ボランティア組織連携会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内容
檜山	11月29日 上ノ国町 上ノ国町総合福祉センター・ジョイじょぐら	17名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者：大友 柁慶（北海道檜山振興局地域創生部危機対策室主任） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・意見交換
後志	11月6日 倶知安町 ホテル第一会館	48名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者 佐野 淳一（北海道後志総合振興局地域創生部危機対策室主幹） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・意見交換
空知	11月22日 岩見沢市 岩見沢平安閣	40名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者：松田 泰弥（北海道空知総合振興局地域創生部危機対策室主査） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・意見交換
宗谷	10月24日 浜頓別町 浜頓別町役場	23名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者：高橋 尚博（北海道宗谷総合振興局地域創生部地域政策課主事） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・意見交換
網走	11月16日 網走市 オホーツク・文化交流センター	30名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者 濱田 亮（北海道オホーツク総合振興局地域創生部危機対策室主査） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・意見交換
日高	11月30日 新ひだか町 新ひだか町公民館	27名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者 石田 凱斗（北海道日高振興局地域創生部危機管理室主事） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部市民活動推進課長

			・意見交換
釧路	11月21日 釧路市 釧路センチュリーキ ャッスルホテル	33名	・説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者：藤田 大輝（北海道釧路総合振興局地域創生部 地域政策課主事） ・説明「災害ボランティアに関する情報提供」 説明者：道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・意見交換

(ウ) 市町村社協等の災害対策への支援

- a ICT活用による災害情報支援システムの構築
 ・定例勉強会の開催 全11回【オンライン開催】
 ・システム (kintone) 導入 (令和5年10月27日)
- b 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの改訂
 発行部数 400部
 発行月 令和6年3月
 配布先 市町村社協、市町村行政、北海道
- c 圏域内災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	10月24日 浜頓別町 浜頓別町保健福祉総 合センター	49名	・説明「災害ボランティアセンターの機能」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・導入、事前説明 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・運営シミュレーション、解説 進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事
2	11月29日 上ノ国町 上ノ国町総合福祉セ ンター・ジョイじょぐ ら	40名	・説明「災害ボランティアセンターの機能」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・導入、事前説明 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・運営シミュレーション、解説 進行 道社協地域福祉部長

- d 圏域毎の発災初期活動者（圏域キーマン）の養成
 定例勉強会の開催 全11回【オンライン開催】
- e 災害ボランティアセンターWEB講座の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月30日	92名	「災害ボランティア・災害ボランティアセンターの基礎」 講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI 代表)
2	【オンライン開催】 6月27日	67名	「社協におけるBCP策定」 講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI 代表)
3	【オンライン開催】 6月27日	65名	「榛東村見守りネットワーク事業 ～支え合いマップ作りから個別避難計画作成へ～」 講師 小野関芳美 (榛東村社協事務局長)
4	【オンライン開催】 6月27日	68名	「災害コミュニティソーシャルワークについて」 講師 山崎 博之 (長野県社協まちづくり ボランティアセンター主査) 講師 小野 貴規 (長野市社協 長野市ボランティアセンター係長)

- f 災害ボランティア担当者間意見交流会の開催

と き [オンデマンド] 令和5年12月18日～令和6年2月1日
 [オンライン] 令和6年2月1日

参加者 [オンデマンド] 25名
 [オンライン] 17名

内 容 [オンデマンド]

- ・実践発表「擁壁崩壊による局地的災害への対応」
発表者：後藤 光弘（登別市社協ボランティアコーディネーター）
- ・実践発表「町民を交えた災害ボランティアセンター設置・運営訓練の開催」
発表者：平山 泰行（新十津川町社協主幹）

- ・実践発表「災害ボランティアセンター運営の確立に向けて」
発表者：犬童 栄（標津町社協事務局長）
- ・説明「令和6年度北海道災害ボランティアセンター事業について」
説明者：道社協地域福祉部地域福祉課主事
〔オンライン〕
- ・実践発表者等への質疑応答
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事
回答者 後藤 光弘（登別市社協ボランティアコーディネーター）
平山 泰行（新十津川町社協主幹）
犬童 栄（標津町社協事務局長）
- ・意見交換「災害ボランティアセンター体制整備における課題・取組みについて」

② 災害ボランティアコーディネーター等の養成

(ア) 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会の開催

とき 令和5年6月9日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 58名

内容 ・基調説明

説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長

- ・講義「災害ボランティアコーディネーターとしての基礎」

講師 関根 正孝（ピースボート災害支援センター）

- ・演習「災害ボランティアセンターマッチングシミュレーションゲーム」

講師 関根 正孝（ピースボート災害支援センター）

遠藤 聡（ピースボート災害支援センター）

(イ) 初期支援者養成・資質向上研修会の開催

とき 令和5年11月9日～10日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 15名

内容 〔1日目〕

- ・基調説明

説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長

- ・講義「災害ボランティアセンターの基本と初動について」

講師 園崎 秀治（Office SONOZAKI代表）

- ・講義「被災者支援の姿勢・心構え」

講師 園崎 秀治（Office SONOZAKI代表）

- ・演習「災害ボランティアセンターの設置判断・体制構築支援」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

〔2日目〕

- ・講義「災害ボランティアセンターにおける運営マネジメントとICT活用」

講師 園崎 秀治（Office SONOZAKI代表）

- ・講義「行政との連携について」

講師 園崎 秀治（Office SONOZAKI代表）

- ・講義「NPO等との連携について」

講師 園崎 秀治（Office SONOZAKI代表）

- ・演習「災害ボランティアセンターの機能拡充」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

【別表I-2-①】地区ボランティア活動推進会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内容
石狩	11月2日 江別市 江別市民会館	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度実施結果報告 ・令和5年度ボランティア愛ランド in 北海道について ・令和5年度石狩地区ボラネットスキルアップ事業について ・ボランティア愛ランド in 北海道の再開について
渡島	8月9日 函館市 渡島合同庁舎	16名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度渡島地区ボランティア連絡協議会総会並びに令和5年度第1回渡島地区ボランティア推進会議 ・令和4年度事業報告・収支決算報告・監査報告について

			<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画(案)・収支予算(案)について ・役員を選任について ・令和5年度渡島地区ボラネット事業について
	3月28日 函館市 渡島合同庁舎	16名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度渡島地区ボランティア連絡協議会役員会並びに令和5年度第2回渡島地区ボランティア推進会議 ・令和5年度事業実施状況、決算見込について ・令和6年度事業計画(案)、予算(原案)について ・渡島管内ボランティア活動研究協議会の次年度企画について ・ボランティア愛ランド北海道について
檜山	5月9日 江差町 地域振興センター	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度道社協ボランティア関係事業について ・活動推進会議の構成員・活動研究集会・ボラ愛について ・有償ボランティアの取り組みについて <p>説明者 金谷 綾子(木古内町社協ボランティアコーディネーター)</p>
後志	5月27日 倶知安町 ホテル第一会館	105名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度後志地区ボランティア連絡協議会令第1回ボランティア推進会議・理事会、総会及び研修会 ・後志地区ボランティア連絡協議会推進会議及び理事会 ・後志地区ボランティア連絡協議会総会 ・後志地区ボランティア研修会
	12月5日 倶知安町 保健福祉会館	8名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度後志地区ボランティア連絡協議会令第2回ボランティア推進会議及び理事会 ・ボランティア愛ランド北海道2025について ・今後の事業の進め方について
空知	11月16日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ボランティア研修会の概要について ・令和6年度ボランティア研修会の内容について ・情報交換・意見交換
上川	6月14日 旭川市 上川合同庁舎	27名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度かみかわボラネット推進事業実施報告について ・令和5年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・令和5年度かみかわボラネット・スキルアップ事業について
	2月29日 旭川市 上川合同庁舎	37名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・令和6年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・各市町村におけるボランティア活動・事業推進にかかる諸課題について
留萌	4月15日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	22名	<ul style="list-style-type: none"> [留萌管内ボランティア連絡協議会総会] ・令和4年度事業報告・収支決算報告・監査報告について ・令和5年度事業計画(案)・収支予算(案)について ・役員改選について
宗谷	4月18日 稚内市 稚内総合文化センター	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村ボランティア活動情報交換 ・令和5年度ボラネットスキルアップ事業について ・圏域キーマン研修会の報告
網走	6月20日 網走市 オホーツク・文化交流センター	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告 ・役員就任の報告 ・令和5年度事業計画(案) ・令和5年度ボランティアフォーラムについて ・その他
	12月14日 網走市 オホーツク・文化交流センター	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業中間報告 ・令和6年度事業計画(案) ・令和6年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムについて ・役員補選
胆振	5月9日 室蘭市 室蘭市社協	24名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告/令和4年度収支決算報告/令和4年度監査報告 ・令和5年度事業計画(案)協議/令和5年度収支予算(案)協議 ・役員改選について ・令和5年度ボラネット事業(ボランティアばんざい開催内容について)
日高	4月17日 新ひだか町	13名	<ul style="list-style-type: none"> [第1回日高地区ボラネット事業実行委員会併催] ・令和5年度日高地区ボラネット事業について

	新ひだか町社協 2月13日 新ひだか町 新ひだか町社協	10名	・役員改選に伴う新役員の選任について 〔第2回日高地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和5年度日高地区ボラネット・スキルアップ事業について ・令和6年度ボラネット事業実行委員（活動推進員）の推薦について ・令和6年度ボラネット・スキルアップ事業について
十勝	5月29日 帯広市 グリーンプラザ	20名	〔第1回とかちボランティアプラザ推進委員会〕 ・令和4年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告について ・令和5年度収支予算（案）について ・ボランティアミニ愛ランドの開催について
	7月28日 帯広市 グリーンプラザ	19名	〔第2回とかちボランティアプラザ推進委員会〕 ・ボランティアミニ愛ランドの開催内容について
	1月28日 帯広市 グリーンプラザ	17名	〔第3回とかちボランティアプラザ推進委員会〕 ・「ボランティアミニ愛ランド2023 In とかち」実施報告及び収支決算報告について ・「ボランティアミニ愛ランド」次期開催地について
釧路	5月25日 釧路市 生涯学習センター	19名	〔第1回釧路地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和5年度釧路地区ボラネット活動推進事業 ・令和5年度釧路地区ボランティア研修会（浜中町担当） ・各市町村ボランティア活動報告
根室	1月19日 根室市 イーストハーバー ホテル	9名	〔第1回根室地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和5年度根室地区ボランティア研修会【ハイブリット】 ・令和6年度道社協のボランティア事業について

【別表I-2-②】地区ボラネット事業の開催

地区	とき、ところ	出席者	内容
石狩	12月6日 北広島市 特別養護老人ホーム 東部緑の苑	40名	・講話「地域に根差した社会福祉法人北ひろしま福祉会の取り組みについて」 講師 野口 敏彦（社会福祉法人北広島福祉会地域貢献推進部部长） ・概要説明「就労支援センタージョブ レストラン&ベーカリー「にじのかかるところ」」 ・フリートーク
渡島	11月9日 北斗市 北斗市総合文化センター かなでーる	61名	渡島地区ボランティア活動研究協議会 ・団体紹介 ・講演「苫小牧市社協 地域のチカラ～だけボラについて～ひとりひとりの笑顔のために」 講師 千寺丸 洋（苫小牧市社協地域福祉課総合支援室長） ・意見交換
檜山	9月13日 今金町 今金町民センター	54名	・講話「見えない糸を織る」 講師 鳥居 一頼（社会福祉法人友愛福祉会理事） ・実践報告①「有償ボランティアの取り組み」 発表者 金谷 綾子（木古内町社協ボランティアセンター） ・実践報告②「ふれあい食堂の取り組み」 発表者 本田 公平（ボランティア団体「まあるい心」代表）
後志	5月27日 倶知安町 ホテル第一会館	105名	後志地区ボランティア研修会 ・講義「カラダは食べた物からできている」～人生100年時代を生きるためのヒント～ 講師 中村 仁美（株式会社明治北日本支社栄養士）
空知	11月16日 岩見沢市 岩見沢市民会館		・実践発表1「読み聞かせボランティアひなたBOOKのあゆみ」 発表者 平田由美子（ひなたBOOK事務局長） ・実践発表2「協会の活動の一部」 発表者 椿原 宏哉（中空知レクリエーション協会理事長） ・講演「これまでのボランティア活動を振り返って～ネットワークが紡

			<p>ぐ見守り、声掛け、手つなぎの地域づくり～ 講師 小野 信一（社会福祉法人アシリカ法人事務局長）</p>
上川	<p>10月22日 士別市 サポートセンター 士別 士別市総合体育館</p>	38名	<p>第1部・講話・寸劇「消費者被害の防止と地域の見守り」 講師 佐々木晃彩子（士別地区広域消費生活センター消費生活相談員） 寸劇：士別消費者協会「劇団さくら」 第2部・体験、交流「みんなで楽しめるニュースポーツ」 進行 士別市社協職員</p>
	<p>11月28日 富良野市 富良野地域人材開発センター</p>	61名	<p>みんなで楽しく「モルック」体験 講師 目黒 義重（認定NPO法人どんころ野外学校代表）</p>
	<p>11月30日 当麻町 当麻町公民館「まともあーる」</p>	49名	<p>講演&体験「ようこそ！手話の世界へ」 講師 橋本 由美（一般社団法人旭川ろうあ協会事務局長）</p>
留萌	<p>10月28日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ</p>	80名	<p>〔留萌管内ボランティア活動研究協議会〕 ・講義「ボランティアってなあ～に？」 ・演習「災害（台風）想定ゲームクロスロード」 講師 河瀬 克英（日本赤十字社北海道支部赤十字奉仕団指導講師） ・非常食の試食会</p>
宗谷	<p>10月24日 浜頓別町 浜頓別町保健福祉総合センター</p>	49名	<p>宗谷圏域災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・説明「災害ボランティアセンターの機能」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・導入、事前説明 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・運営シミュレーション、解説 進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事</p>
網走	<p>10月14日 紋別市 紋別市文化会館</p>	47名	<p>令和5年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム ・講演1「令和4年暴風雪による停電対応について」 講師 石川 眞（紋別市役所総務部庶務課庶務係主査） ・講演2「突然起こる災害！想定外を想定内にする～災害時の備えについて～」 講師 西野 直樹（北見市救急法赤十字奉仕団・防災士）</p>
胆振	<p>10月5日 厚真町 厚真町総合福祉センター</p>	160名	<p>・講演「支え合いのレシピ～今こそ考える支え合いの本質～」 講師：篠原 辰二（(一社) Well beDesign 理事長） ・実践発表①「ウイズコロナも「支え支えられる」ふまねっと運動教室」 発表者：矢部 保枝（ふまねっと・かめの会） ・実践発表②「コロナ禍を契機に感じた団体間連携による新たな可能性～施設利用者さんに向けたリモートマンドリン演奏の実践から～」 発表者：田中 秀治（コンパニア・デ・マンドリーナ） 榎本 吉幸（パソコンボランティアプラザ室蘭）</p>
日高	<p>10月27日 新ひだか町 新ひだか町公民館</p>	26名	<p>〔日高地区ボラネット・スキルアップ事業〕 ・演習「昨年度の研修の振り返りによる意見交換・情報共有」 ・講義「SDGsとボランティア活動について～Part 2～」 ・演習「日常生活やボランティア活動で出来るSDGsの取り組みについて」 講師 丸藤 競（函館市地域交流まちづくりセンター長）</p>
十勝	<p>10月29日 音更町 ホテル大平原</p>	237名	<p>ボランティアミニ愛ランド2023In とかち ・講演「こども食堂のこれからの取り組みについて」 講師 松本 克博（こども食堂北海道ネットワーク事務局長） ・分科会1「食を通じてつながる身近な居場所づくり」 ・分科会2「楽しく出来るレクリエーション」</p>

釧路	9月15日 浜中町 浜中町役場	69名	令和5年度釧路地区ボランティア研修会 ・施設見学「浜中町役場防災機能」
根室	1月19日 根室市 イーストハーバー ホテル	9名	令和5年度根室地区ボランティア研修会【ハイブリット】 ・講演「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 今井 敦(西神楽地域包括支援センターセンター長)

【別表1-2-③】ボランティアセンター預託・払出の実施
金銭預託、払出状況

預 託			払 出		
月/日	預託者氏名	金 額	月/日	払出者氏名	金 額
7月20日	サンマルコ食品 チャリティ会	1,300,000円	9月6日	石狩管内の児童養護 施設 7施設	1,300,000円
11月7日	匿名	100,000円	11月27日	匿名	100,000円
12月1日	札幌「999人の 第九」の会	50,000円	12月15日	北海道ボランティ ア・市民活動センタ ー	50,000円
2月13日	札幌ユネスコ協 会	50,000円	3月6日	北海道ボランティ ア市民活動センター	50,000円
合計	4件	1,500,000円	合計	10件	1,500,000円

物品預託、払出状況

預 託		払 出	
月/日 預託者氏名	内 容	月/日 払出者氏名	内 容
2月22日 北海道アイスクリーム協 会	アイスクリーム	5月10日 児童養護施設・養護学校等 54か所	アイスクリーム3,964個
5月17日 一般社団法人ひまわり青 少年育成基金	物品	5月1日 北海道真駒内養護学校	ベッド、マットレス
5月25日 木下サーカス株式会社	木下大サーカス札幌公演 招待券	7月5日 社会福祉施設94か所	木下大サーカス札幌公演招 待券2,544枚
5月31日 一般社団法人ひまわり青 少年育成基金	物品	8月17日 市立札幌豊成支援学校	パークゴルフクラブ、ボール 他
6月27日 NECソリューションイノ ベータ株式会社	食料品	7月25日 子ども食堂2か所	食料品
7月7日 一般社団法人北海道計量 協会	計量機器	10月5日 石狩市特別養護老人ホー ムはまますあいどまり	車いす用体重計1台
7月14日 公益財団法人報知社会福 祉事業団	日本プロゴルフ選手権招 待券	7月24日 社会福祉施設2か所、老 人クラブ連合会3か所	日本プロゴルフ選手権招待 券120枚
9月14日 株式会社ツルハホールデ ィングス、クラシエホー ルディングス株式会社	車椅子15台	10月11日 紋別市、余市町社協、士 幌町社協、新篠津村社協	車椅子15台
9月12日 一般社団法人生命保険協 会札幌協会	福祉巡回車、福祉物品	10月25日 島牧村社協、留寿都村社 協、札幌認知症の人と家 族の会、ハローENJOY札幌	福祉巡回車2台、テレビ1 台、固定電話、プリンタ ー、プロジェクター

		II	
9月12日 一般社団法人生命保険協 会苫小牧協会	福祉物品	10月25日 千歳市社協、えりも町社 協、ケアハウス青葉、就 労支援センターピアチェ ーレ	車いす9台、パソコン機器 一式、蓄電池、ポータブル クーラー3台、工業用扇風 機
12月8日 住友生命保険相互会社 札幌支社	タオル	12月13日 共和町社協	タオル261本
合計	11件	合計	171件

3 住民福祉活動の推進

令和5年度の全道町内会活動研究大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び全国自治会連合会北海道札幌大会の開催を控えていたため中止としたが、全国自治会連合会北海道札幌大会においては、住民自治のさらなる発展と未来に誇れる地域社会の創造を目指し、全国大会初となるオンライン同時配信で開催することができた。

また、町内会活動実践者研修会では、「見守り・支え合いの仕組みづくり～ケアラー支援を考える」をテーマに、安心・安全な地域活動の普及を進めるとともに、「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」においては、全道43地区の町内会に活動助成を行うことにより、各地域で取り組む見守り・助け合い活動を推進することができた。

(1) 住民福祉活動の推進（北海道町内会連合会との連携・協働）

① 令和5年度全道町内会活動研究大会の開催

【新型コロナウイルス感染症拡大防止及び全国自治会連合会北海道札幌大会を控えているため中止】

② 全国自治会連合会北海道札幌大会の開催【ハイブリッド開催】

とき 令和5年10月18日

ところ 札幌市 かでの2、7

参加者 506名、オンライン視聴91組織

内容 ・第1部 式典

・第2部 記念講演 テーマ「あなたとつながる北海道・札幌」
講師：和田 哲（街歩き研究家）

・第3部 活動発表

テーマ①「デジタルとアナログを合わせた町内会活動～コロナ禍で絆を育むために」
報告者：佐藤 一美（苫小牧市拓勇東町内会副会長）

テーマ②「コロナ禍で実践した町内会の防災活動～防災風呂敷の製作」
報告者：原 みちる（札幌市西区琴似2条中央町内会総務部長）

・第4部 交歓会

③ 「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」の推進

(ア) 実践地区への活動助成

a 単年指定：30千円／30地区

b 2年指定：50千円／13地区

(イ) 報告書の発行

④ 町内会活動実践者研修会の開催

テーマ 「見守り・支え合いの仕組みづくり～ケアラー支援を考える」

とき 令和5年8月22日

ところ 札幌市

参加者 85名

内容 ・実践報告①「高齢者の見守り活動～地域の関係機関と情報共有」

報告者 宇佐美明雄（札幌市西区山の手第17町内会会長）

・実践報告②「ケアラーを地域で支えるために～住民調査より」

報告者 本田 徹（栗山町社協事務局長）

・講義「見守り・支え合い活動からケアラー支援を考える」
～地域だからこそできる見守り・支え合いとは～

講師 道社協地域共生社会推進部長

4 明るい長寿社会づくりの推進

全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣の予選会を兼ねた全道高齢者スポーツ等大会については、道内各地で10種目を開催し、655名の参加があった。また、愛媛県で開催された全国健康福祉祭では、北海道選手団99名の派遣を行い、各選手が17種目において活躍し、高齢者の健康意識と生きがいの高揚を図ることができた。

地域活動等推進づくり事業においては、自主企画事業により地域の自主活動グループ8団体（構成員197名）の運営支援を行い、それぞれのグループが特色を生かし、地域に根差した活動を実践するとともに、シニアリーダー育成、高齢者の仲間づくり事業などにも取り組み、道内における明るい長寿社会づくりに繋がる基盤づくりを支援した。

(1) 北海道長寿社会推進センターの運営

- ① ホームページによる高齢者の社会活動等についての情報提供
- ② 全国明るい長寿社会推進機構連絡協議会主催全国オンライン講演会の情報提供及び視聴会実施
 と き 令和6年3月21日
 ところ 札幌市 かでる2.7
 視聴会参加者 1名

(2) 高齢者のスポーツ・健康づくり事業の実施

① 全道高齢者スポーツ等大会の開催

内 容	とき、ところ	参加人員
ゴルフ大会	5月19日 札幌市 札幌南ゴルフクラブ	65名
弓道大会	5月28日 旭川市 旭川誠心館弓道場	56名
剣道大会	5月28日 札幌市 北海道立総合体育センター	79名
ペタンク大会	5月28日 白老町 白老町民ふれあい広場	48名
ゲートボール大会	6月11日 芽室町 芽室町健康プラザ	50名
ソフトテニス大会	6月4日 札幌市 札幌市円山球場	26名
卓球大会	6月10日～11日 札幌市 美香保体育館	89名
ソフトボール大会	6月10日～11日 札幌市 美香保球場	168名
囲碁大会	6月11日 札幌市 日本棋院北海道本部囲碁会館	52名
将棋大会	6月11日 札幌市 北海道将棋会館	22名

【テニスとマラソンは中止】

- ② 全道・全国高齢者スポーツ等大会実施に係る連絡調整
 ・令和5年5月に各競技団体と打合せを実施
- ③ 全国健康福祉祭への選手等の派遣
 と き 令和5年10月28日～31日
 ところ 愛媛県内11市9町
 派遣選手 99名（17種目）

参加種目	派遣選手数	参加種目	派遣選手数
卓球	8名	グラウンド・ゴルフ	6名
ソフトテニス	6名	サッカー	11名
ソフトボール	13名	ソフトバレーボール	8名
ゲートボール	6名	ウォークラリー	5名
ペタンク	3名	パークゴルフ	4名
ゴルフ	3名	囲碁	3名
弓道	7名	将棋	3名

剣道	5名	健康マーじゃん	4名
水泳	4名		

④ 全国健康福祉祭北海道選手団結団式の開催

と き 令和5年10月11日

と ころ 札幌市 かでる2. 7

参加者 16名

内 容 ・結団報告
 ・道旗授与
 ・激励のことば
 ・選手宣誓
 ・事前説明会

(3) 地域活動等推進組織づくり事業の実施

① 自主企画事業の実施

(ア) 高齢者自主活動グループ等が自主的に企画した事業に対する助成事業

・2年指定：100千円/8団体

(イ) 自主企画事業審議委員会の開催

と き 令和5年5月22日

と ころ 札幌市 かでる2. 7

参加者 3名

内 容 ・委員長の選任について
 ・令和4年度団体視察報告
 ・事業視察について
 ・今後のスケジュールについて
 ・次期の募集にむけて

(ウ) 指定団体への視察の実施

a 視察先 ひだまり

と き 令和5年8月30日

と ころ 旭川市 愛宕公民館

事業名 ・地域福祉活動
 ・意見交換、情報交換

視察者 千秋 憲博(道社協自主企画事業審議委員会委員)
 道社協地域福祉部地域福祉課専門員

b 視察先 あさひかわりハビリ体操指導士豊岡地区の会

と き 令和5年9月26日

と ころ 旭川市 愛宕富士住民会館

事業名 ・地域福祉活動
 ・意見交換、情報交換

視察者 喜多 一郎(道社協自主企画事業審議委員会委員)
 道社協地域福祉部地域福祉課専門員

c 視察先 かよう会

と き 令和5年9月26日

と ころ 旭川市 永山第2団地集会所

事業名 ・第2永山団地 ふれあい見守り助け合い事業
 ・意見交換、情報交換

視察者 喜多 一郎(道社協自主企画事業審議委員会委員)
 道社協地域福祉部地域福祉課専門員

d 視察先 あいよるクラブ

と き 令和5年9月29日

と ころ 函館市 あいよる21

事業名 ・あいよるサロン
 ・意見交換、情報交換

視察者 小山 忠弘(道社協自主企画事業審議委員会委員長)
 道社協地域福祉部地域福祉課専門員

e 視察先 せせらぎクラブ

と き 令和5年10月17日

- ところ 旭川市 第2永山団地集会所
 事業名 ・高齢者の健康・つながりづくり事業
 ・意見交換、情報交換
 視察者 樋口 郁子(道社協自主企画事業審議委員会委員)
 道社協地域福祉部地域福祉課専門員
- f 視察先 こまくさサークル
 と き 令和5年11月8日
 ところ 旭川市 旧有間社交舞踏教室
 事業名 ・地域福祉活動
 ・意見交換、情報交換
 視察者 千秋 憲博(道社協自主企画事業審議委員会委員)
 道社協地域福祉部市民活動推進課長
- g 視察先 たんぼぼサークル
 と き 令和5年11月13日
 ところ 旭川市 永山公民館
 事業名 ・介護予防と地域のつながりをつくる事業
 ・意見交換、情報交換
 視察者 樋口 郁子(道社協自主企画事業審議委員会委員)
 道社協地域福祉部地域福祉課福祉推進員
- h 視察先 まちカフェ江差
 と き 令和5年11月18日
 ところ 江差町 生きがい交流センター
 事業名 ・食を支える事業(地域食堂)
 ・意見交換、情報交換
 視察者 小山 忠弘(道社協自主企画事業審議委員会委員長)
 道社協地域福祉部地域福祉課専門員

(4) シニアリーダー育成事業の実施

① シニアリーダーの登録事業

- ・登録分野 技能・技芸、スポーツ健康分野、一般教養分野
- ・登録者数 60名

② シニアリーダー研修会の開催

と き 令和5年11月27日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 23名

内 容 ・実践発表「立ち上げからこれまでの取り組みと今後に向けて」

発表 細田 妙子、松尾美恵子(かよう会)

発表 塚本 眞(まちカフェ江差)

発表 倉嶋香菜子(一般社団法人ママのHOTステーション)

・グループワーク

進行 齋藤 征人(北海道教育大学教育学部国際地域学科教授)

・講演「シニアの力がこれからの地域を支える」

講師 齋藤 征人(北海道教育大学教育学部国際地域学科教授)

(5) 老人週間事業の実施

① 全道シルバー作品展の開催

と き 令和5年10月13日～10月17日

ところ 札幌市 かでる2.7

出展数 176点(絵画の部29点/書の部18点/写真の部25点/工芸の部17点/短詩型の部87点)

来場者 763名

② 老人週間啓発事業(パネル展の開催)

と き 令和5年9月5日～6日

ところ 札幌市 アリオ札幌

来場者 179名

5 地域における権利擁護の推進

判断能力が不十分な認知症高齢者・障がい者等に福祉サービスの利用や日常的金銭管理を支援する日常生活自立支援事業は、相談・問合せが増加しており、令和5年度は19,748件、新たに契約を締結した件数は136件、継続中の契約件数は618件となった。

増大する支援ニーズに対応し、より身近で利用しやすいサービスにするため、市町村社協への一部業務の委託を進め、道内145市町村社協と業務委託契約を締結し、日常生活自立支援事業の更なる推進に取り組んだ。

過年度に利用者の金銭着服等の不祥事が発生したことを受け、不正防止に向けた事務管理の徹底、職業倫理を醸成するための研修を開催するとともに、業務マニュアルを改訂し市町村社協に周知した。次年度も、適正な事務実施の確認、事業実施上の課題解決のため、引き続き市町村社協へのヒアリングを強化する。

成年後見制度推進バックアップセンターでは、54件の相談・問合せに対応するとともに、地域における権利擁護体制の構築に向け、プロジェクトチームを立ち上げ、中核機関整備や機能強化のための支援内容を検討した。

また、人材養成のため、権利擁護システム構築セミナーや、中核機関・市町村成年後見センター等の職員、法人後見実施機関を対象とした研修及び連絡会議を実施した。担い手の確保・育成を推進するため、市民後見人養成講座を開催した。

(1) 日常生活自立支援事業の推進

① 北海道地域福祉生活支援センターの運営

(ア) 契約締結審査会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月1日	6名	・委員長、副委員長の選任について ・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
2	【オンライン開催】 8月24日	6名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・新規相談ケースの契約可否について
3	【オンライン開催】 11月27日	6名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・新規相談ケースの契約可否について
4	【オンライン開催】 2月26日	5名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について

(イ) 関係機関連絡会議の開催【書面開催】

と き 令和6年2月8日～2月22日

参加者 関係機関12か所

内 容 日常生活自立支援事業の理解や現状の報告について

(ウ) 生活支援員研修の開催【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和5年9月25日

参加者 295名（生活支援員214名、社協職員81名）

内 容 説明「日常生活自立支援事業の概要と担い手の役割について」

説明 道社協権利擁護推進部長

講義「精神障がい者への対応に必要な視点」

講師 橋本 達志（日本医療大学総合福祉学部ソーシャルワーク学科助教）

情報交換会

(エ) 指揮監督者・自立生活支援専門員研修の開催【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和5年10月31日

参加者 107名（60社協）

内 容 説明「業務システムらいとに係る留意事項について」

説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課主事

講義「専門員に求められる基本的姿勢、対人援助の基礎」

講師 福島喜代子（ルーテル学院大学総合人間学部教授）

事例検討「支援困難事例へのアプローチと多職種連携のありかたについて事例を通して考える」
 コーディネーター 福島喜代子（ルーテル学院大学総合人間学部教授）
 実践報告 清水 敬太（岩見沢市社協地域福祉課生活支援係係長）

(オ) 不正防止研修の開催【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和6年2月1日～3月1日

参加者 66市町村社協（指揮監督者54名、自立生活支援専門員69名）

内 容 講義「不正を起こさないための考え方や取り組みについて」

講師 倉 雅彦（社会保険労務士事務所テラス所長／一般社団法人社労士成年後見センター北海道理事）

講義「利用者と接する上での心構えについて」

講師 岩佐 宏希（福祉相談事務所太樹／一般社団法人北海道社会福祉士会副会長／北海道福祉サービス運営適正化委員会運営監視委員会委員／成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会委員）

説明「日常生活自立支援事業における不正防止に向けた具体的業務のチェックポイントと不祥事発生時の基本的対応」

説明 道社協権利擁護推進部長

(カ) 業務委託市町村社協への援助・指導・監督

a 業務受託社協への訪問ヒアリングの実施（36市町村社協）

地区	とき、ところ
石狩	11月28日 石狩市
	12月18日 千歳市、恵庭市
	2月21日 江別市
渡島	12月 5日 北斗市
桧山	4月24日 江差町
	8月 3日 今金町
後志	1月25日 小樽市
	3月21日 喜茂別町
空知	8月16日 美唄市、新十津川町
	10月24日 岩見沢市
上川	12月21日 南富良野町
	2月 2日 占冠村
	2月16日 上富良野町
留萌	8月 9日 留萌市
	8月10日 増毛町
宗谷	10月26日 浜頓別町
	10月27日 猿払村、枝幸町
網走	11月20日 斜里町
	11月21日 美幌町
	2月14日 滝上町
胆振	7月25日 安平町、むかわ町
	2月20日 登別市
	2月21日 伊達市、洞爺湖町
十勝	10月17日 帯広市
	10月18日 幕別町、池田町
	2月14日 大樹町
	3月18日 陸別町
釧路	2月14日 釧路市
	2月15日 厚岸町

根室	2月28日	羅臼町
----	-------	-----

② 地域における日常生活自立支援事業の実施体制整備

(ア) 市町村社協との日常生活自立支援事業に係る業務委託契約締結の促進

市町村社協との業務委託契約の締結を行い、受託社協に業務を担当する「自立生活支援専門員」と、業務内容の助言・監督をする「指揮監督者」を配置し、具体的な事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの事業に関する業務の委託を行った。

委託期間 1年間（4月1日～翌年3月31日まで：1年ごとの自動更新）

業務内容 福祉サービス利用援助事業に関する業務（事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの全般）

業務委託 契約締結 145市町村社協と締結

（うち2か所は広域実施、委託業務実施社協数152市町村社協）

市町村社協との基本業務（(1)事業周知、相談受付 (2)生活支援員の推薦、活動支援 (3)日常的金融管理サービスにおける通帳又は印鑑の預かり）についての業務協定の締結

a 相談・問合せ件数

（単位：件）

内 容	本事業の利用に関するもの					その他 (照会等)	合 計
	認知症 高齢	知的 障がい	精神 障がい	不 明	小 計		
令和5年4月	475	389	388	17	1,269	28	1,297
令和5年5月	564	456	391	14	1,425	27	1,452
令和5年6月	607	441	426	10	1,484	323	1,807
令和5年7月	527	395	391	9	1,322	319	1,641
令和5年8月	700	472	414	16	1,602	251	1,853
令和5年9月	571	399	395	18	1,383	318	1,701
令和5年10月	551	336	456	14	1,357	382	1,739
令和5年11月	531	353	431	13	1,328	235	1,563
令和5年12月	573	336	410	22	1,341	381	1,722
令和6年1月	534	306	440	14	1,294	297	1,591
令和6年2月	595	290	450	10	1,345	337	1,682
令和6年3月	587	330	385	22	1,324	376	1,700
令和5年度合計	6,815	4,503	4,977	179	16,474	3,274	19,748
内 訳	道社協	249	220	46	516	18	534
	委託社協※	6,566	4,283	4,931	178	15,958	3,256

※相談件数：契約前・契約後含む

b 訪問調査件数並びに生活支援員活動単位数

	契約前の訪問調査		契約後の訪問調査		支援単位数 時間数
	訪問カ所数	訪問日数	訪問カ所数	訪問日数	
令和5年度 4月～3月	1,422	1,137	4,232	3,043	10,630
内 道社協	91	39	75	38	
訳 委託社協※	1,331	1,098	4,157	3,005	

※訪問調査件数：自立生活支援専門員が契約前、契約後における、対象者や関係機関等への「訪問カ所数」と「訪問日数」。1日に対象者・社協・金融機関を訪問した場合は、訪問カ所数＝3となる。

※生活支援員活動単位数：生活支援員が支援を実施した単位数（時間数）

c サービス内容

- ・福祉サービス利用援助（福祉サービスについての情報提供、利用手続きの援助、利用料支払、苦情解決制度への橋渡し）

- ・ 日常的金銭管理サービス(年金や生活保護費の受領確認、医療費や公共料金の支払い代行、日常生活費を預金から払戻する手続きの代行等)
- ・ 書類等の預かりサービス(預金通帳、印鑑、年金証書など重要書類等の保管)

d 契約件数 (単位：件)

		認知症高齢	知的障がい	精神障がい	合計
令和5年4月		7	3	4	14
令和5年5月		7	2	1	10
令和5年6月		6	5	3	14
令和5年7月		12	3	2	17
令和5年8月		4	0	0	4
令和5年9月		5	5	5	15
令和5年10月		9	3	3	15
令和5年11月		5	0	4	9
令和5年12月		4	2	3	9
令和6年1月		4	3	1	8
令和6年2月		4	1	1	6
令和6年3月		13	2	0	15
令和5年度合計		80	29	27	136
内訳	道社協	5	3	0	8
	委託社協	75	26	27	128
合計(H11～累計)		1,566	481	569	2,616

契約解約件数	88	32	30	150
契約継続件数	268	180	170	618

※うち生活保護369件

- e 市町村における事業の普及と生活支援員の養成・確保
- ・ 各市町村より推薦を受けた方を生活支援員としてセンターに登録(1,288名)
- f 市町村社協とのサービス連携
- ・ 事業の普及啓発、生活支援員の推薦等の連携の促進
- (イ) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施
- ・ 参加法人数：9法人
- a 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業実施する事業をすすめた。
- ・ 令和6年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	精神障がい者	1件(令和元年7月にbから移行)

- b 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務(相談、生活費管理等の具体的業務)を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。
- ・ 令和6年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路創生会	釧路市	知的障がい者	1件

(2) 成年後見制度の充実に向けた支援

① 成年後見制度推進バックアップセンターの運営

- (ア) 成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会・北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議 合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
----	--------	-----	----

1	【オンライン併用】 札幌市 かでの 2. 7 7月7日	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長の選任について ・令和4年度事業報告について ・令和5年度事業計画について ・北海道後見人等担い手育成方針（骨子）について
2	【オンライン併用】 札幌市 かでの 2. 7 3月22日	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業報告について ・令和6年度の道の取組みについて ・成年後見制度利用促進施策に係る取組状況調査の結果について ・令和6年度事業計画について

(イ) プロジェクトチーム検討会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 札幌市 かでの 2. 7 9月11日	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・中核機関未整備の市町村への支援について ・地域の実情に応じた中核機関の機能のあり方と支援について
2	【オンライン併用】 札幌市 かでの 2. 7 12月11日	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・中核機関未整備の市町村への支援について ・地域の実情に応じた中核機関の機能のあり方と支援について

(ウ) 成年後見制度相談支援内容検討会議の開催

(エ) 都道府県アドバイザー会議の開催

(オ) 相談事業の実施

a 相談・問合せ件数

(単位：件)

相談者	市町村社協	市町村行政	関係機関	住民	その他	合計
令和5年4月	6	3	1	3	1	14
令和5年5月	4	0	1	1	0	6
令和5年6月	1	0	0	0	0	1
令和5年7月	4	2	0	0	0	6
令和5年8月	1	0	0	0	0	1
令和5年9月	0	1	0	0	0	1
令和5年10月	3	1	0	0	0	4
令和5年11月	2	4	2	0	0	8
令和5年12月	4	0	0	0	0	4
令和6年1月	6	1	0	0	0	7
令和6年2月	1	1	0	0	0	2
令和6年3月	0	0	0	0	0	0
令和5年度合計	32	13	4	4	1	54

b 中核機関設置支援

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン】 5月22日	6名	・中標津町中核機関設置にかかる検討
2	【オンライン】 7月11日	9名	・中標津町中核機関設置にかかる検討
3	札幌市 かでの 2. 7 9月22日	4名	・上士幌町中核機関設置にかかる検討
4	【オンライン】 11月8日	17名	・上川北部1市3町1村中核機関設置にかかる勉強会

5	上士幌町 2月7日	19名	・上士幌町権利擁護センターの中核機関移行準備会議
6	【オンライン】 3月6日	97名	・市町村職員のための権利擁護支援体制づくりに向けた勉強会

(カ) 実態調査の実施

市町村社会福祉協議会における成年後見制度関係事業に係る実態調査検討会議【オンライン併用】

と き 令和5年11月21日

出席者 6名

内 容 調査項目について

(キ) 研修・情報提供の実施

a 権利擁護システム構築セミナーの開催【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和6年3月4日

参加者 64名（行政13名 地域包括支援センター8名 社協43名）

内 容 講演1「地域共生社会の実現に向けた権利擁護支援」

講師 永田 祐（同志社大学社会福祉学部社会福祉学科教授）

講演2「虐待防止・権利擁護支援を考える」

講師 田村 満子（有限会社たむらソーシャルネット代表 大阪高齢者・障がい者虐待対応チームアドバイザー）

実践報告「権利擁護支援の体制づくり」

報告 清野 光彦（新得町NPO法人ちいさな手）

中寺 優介（羽幌町健康支援課 地域包括支援センター係 社会福祉士）

助言 永田 祐（同志社大学社会福祉学部社会福祉学科教授）

b 中核機関・市町村成年後見センター等担当職員研修の開催

成年後見制度事業担当者研修【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和5年7月24日

参加者 86名（行政38名 社協48名）

内 容 講義「権利擁護支援の中核となる機関の必要性と役割」

講師 山口 正之（全国権利擁護支援ネットワーク副代表 萩・長門成年後見センター理事長 弁護士）

講義・演習「意思決定支援の基本」

講師 本間 奈美（日本意思決定支援ネットワーク理事 一般社団法人SADO Act代表 相談支援センターそらうみ管理者）

c 中核機関・市町村成年後見センター等連絡会議の開催

成年後見制度事業担当者連絡会議【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和5年7月24日

参加者 67名（行政33名 社協34名）

内 容 情報交換

アドバイザー 中島圭太朗（向井・中島法律事務所弁護士）

前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）

古川 義則（苫小牧市社協成年後見支援センター参与）

d 成年後見制度事業担当者対象者別研修会の開催【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和5年11月17日～令和5年12月27日

参加者 基礎研修①86名、基礎研修②113名、応用研修80名

内 容 説明「成年後見制度の現在の制度動向について」

説明 道社協権利擁護推進部長

講義「成年後見制度概論①法定後見について」

講師 末長 宏章（末長法律事務所弁護士）

講義「成年後見制度概論②任意後見について」

講師 岩井 英典（札幌司法書士会後見制度推進委員会委員長）
 講義「市町村長申し立ての実務について」
 講師 前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）
 講義「権利擁護支援と意思決定支援について」
 講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
 講義「身上保護について」
 講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
 講義「財産管理について」
 講師 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）
 講義「死後事務と終了事務について」
 講師 飯田真奈美（政池・飯田法律事務所弁護士）

e 法人後見連絡会議の開催【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和6年2月27日
 参加法人 18法人
 内 容 講義「法人後見におけるリスク管理」
 講師 尾川 宏豪（一般社団法人全国地域生活支援機構副代表理事）
 情報交換

f 法人後見研修の開催【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和6年1月18日～令和6年2月27日
 参加法人 25法人
 内 容 講義「多様な主体による法人後見の必要性について」
 講師 道社協地域共生社会推進部長
 実践報告「地域における権利擁護支援の担い手の確保について」
 報告 海野 芳隆（静岡県社協生活支援部権利擁護課長）
 実践報告「社会福祉協議会における法人後見の取組みについて」
 報告 浅賀 恵子（静岡県伊豆市社協主事）
 説明「法人後見選任の考慮要素等について」
 説明 新川 高広（札幌高等裁判所民事部主任書記官）

g 成年後見制度推進バックアップセンターホームページでの実態調査結果等の情報発信

(ク) 市民後見人養成講座の開催

a 市民後見人養成講座の開催【オンライン開催 ライブ配信】

参加者 28名（7社協）

回	と き
第1回	8月16日
第2回	8月23日
第3回	8月30日
第4回	9月 6日
第5回	9月13日
実 習	9月20日
第6回	9月27日

b 市民後見人受任時研修の開催

と き 令和6年2月1日～3月29日
 参加者 37名（10市町村）
 内 容 講義「受任時の心構え編」
 講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
 講義「就任時に行うべき手続き編」
 講師 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）
 講義「家庭裁判所への報告編」

講師 末長 宏章（末長法律事務所弁護士）

② その他

(ア) 札幌高等裁判所、北海道及び北海道社会福祉協議会三者会議への出席

回数	とき、ところ	出席者
1	【オンライン】 5月12日	8名

(イ) 家事関係機関連絡協議会への出席

主催	とき
函館家庭裁判所	11月14日
旭川家庭裁判所	2月6日
札幌家庭裁判所	2月8日

(ウ) 成年後見制度利用促進専門家会議への出席

回数	とき
第2回総合的な権利擁護支援策の検討WG	6月27日
第4回成年後見制度の運用改善等に関するWG	7月27日
第15回成年後見制度利用促進専門家会議	3月22日

(エ) 成年後見制度利用促進都道府県交流会への出席

回数	とき、ところ
1	【オンライン】4月27日
2	【オンライン】6月14日
3	【オンライン】7月12日
4	【オンライン】8月9日
5	【オンライン】9月13日
6	【オンライン】10月11日
7	【オンライン】11月8日
8	【オンライン】1月10日

6 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営

北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、令和5年度の高齢者虐待に関する相談が338件、令和3年度の約1.7倍と前年度同様に増加した。

道内の社会福祉施設従事者等による虐待や権利侵害の事案を受け、社会福祉施設の職員等を対象に高齢者虐待対応の基本的考え方やストレスマネジメントについて理解を深める研修を開催した。また、高齢者虐待対応への体制整備に資するため、社会福祉施設等の管理者を対象とした研修をオンデマンド配信で実施した。

次年度は、受講意欲と学習効果を高められるよう管理者対象の研修を対面とオンラインで実施する。

(1) 高齢者虐待防止対策事業の実施

① 高齢者虐待防止推進委員会の開催

(ア) 本委員会

高齢者虐待防止・相談支援センターの相談・対応方法に関する助言・指導、調査・研修・広報・啓発活動の企画実施のため、学識経験者・弁護士・医療・施設・警察・福祉・行政分野17名の委員で構成する高齢者虐待防止推進委員会を開催。

なお、平成22年度より北海道において所管していた身体拘束ゼロ作戦推進会議を本委員会と統合し、身体拘束廃止を含めた高齢者虐待防止対応に関する案件も業務に加わった。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 5月31日 札幌市 かでの2.7	14名	・委員長・副委員長の選任について ・部会構成及び各部会長の選任について ・令和4年度事業実施報告について ・令和5年度事業実施計画について ・令和5年度北海道高齢者虐待防止推進研修会について
2	【オンライン併用】 3月14日 札幌市 かでの2.7	14名	・令和5年度事業実施状況について ・令和6年度事業実施計画（案）について ・令和6年度北海道高齢者虐待防止推進研修会のもち方について

(イ) 高齢者虐待防止推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に高齢者虐待対応を専門としているメンバーで11名構成し、高齢者虐待の相談・対応にあたる市町村が抱える困難事例についての具体的助言・指導を行った。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月29日 札幌市 かでの2.7	9名	・高齢者虐待相談ケースについて
2	【オンライン併用】 9月29日 札幌市 かでの2.7	9名	・高齢者虐待相談ケースについて
3	【オンライン併用】 12月13日 札幌市 かでの2.7	10名	・高齢者虐待相談ケースについて
4	【オンライン併用】 3月14日 札幌市 かでの2.7	8名	・高齢者虐待相談ケースについて

(ウ) 身体拘束ゼロ作戦推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に身体拘束廃止に関わっているメンバーで9名構成し、高齢者虐待防止業務のうち、身体拘束廃止に関わる研修企画、相談対応等を協議した。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 12月13日 札幌市 かでの2.7	7名	・身体拘束相談ケースについて ・令和5年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）の実施について

② 高齢者虐待に関する相談・助言の実施

高齢者虐待相談

- ・開設日 月曜～金曜日 午前9時から午後5時まで
- ・相談実績 338件

③ 高齢者虐待防止推進研修会の開催

(ア) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編）

【集合開催】

と き 令和5年10月30日

参加者 99名

内 容 講義1「高齢者虐待防止法の理解と養護者による高齢者虐待防止の視点について」

講師 大内 高雄（北海道医療大学大学院非常勤講師）
講義2 第1分科会「養護者による高齢者虐待への対応について」
講師 今井 敦（神楽・西神楽地域包括支援センターセンター長）
講義2 第2分科会「養護者による高齢者虐待への対応について」
講師 大島 康雄（星槎道都大学社会福祉学部社会福祉学科准教授）

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和5年11月20日～12月14日

参加者 296事業所

(イ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）

【集合開催】

と き 令和5年8月21日

参加者 114名

内 容 講義1「施設における高齢者虐待の防止について」

講師 村山 文彦（介護老人福祉施設ら・せれな施設長）

講義2「身体拘束の廃止とケアの実践に向けて」

講師 長谷川美栄子（高齢者総合福祉施設サン・グレイス施設長）

講義3 第1分科会「介護現場におけるストレスマネジメント」

講師 保坂 昌知（月形藤の園特養部・養護部園長）

講義3 第2分科会「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」

講師 岸田 喜幸（特別養護老人ホーム藤苑施設長）

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和5年9月11日～9月29日

参加者 383事業所

(ウ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（管理者編）

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和5年7月26日～8月31日

参加者 473事業所

内 容 講義1「高齢者虐待防止に向けて組織として取り組むために管理職員等が果たすべき役割について」

講師 三井 弘巳（特別養護老人ホームひらおか梅花実施設長）

講義2「高齢者虐待防止に向けた事業所・施設等における具体的な取組みについて」

講師 神部 健史（北広島リハビリセンター特養部四恩園施設長 北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）

④ 高齢者虐待防止のための情報提供・広報の実施

(ア) 事例集の作成と北海道高齢者虐待防止・相談支援センターホームページでの情報提供

7 生活困窮者自立支援活動の推進

平成27年から進められている生活困窮者自立支援制度において、すぐに就職自立が難しい方に対する「就労準備支援事業」を受託して3年が経過する。その間、福祉事務所設置自治体に設置されている生活困窮者自立支援事業所と連携するとともに、社協や社会福祉法人・施設等の協力を得ながら生活困窮者の「日常生活自立」や「社会生活自立」に取り組んできた。令和5年度においては、新規42件の受付を行い21件のプラン作成を行い地元の関係機関等と連携して支援を計画的に進めた。また、制度のはざままで支援が難しい場合においては、平成29年度から取り組んでいる「安心サポート事業」により緊急対応を行っており、現在69法人と参加法人が増えてきており、また、道の補助事業である「安心サポート事業への移行準備事業」で10法人が新たに参加している。

生活福祉資金貸付事業においては、令和2年3月から貸付を開始した生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金及び総合支援資金）が令和4年9月をもって受付を終了した。令和5年及び令和6年1月からは、緊急小口資金・総合支援資金（初回分・延長分）の償還が開始となったが、収入が回復しない等の理由により多く償還免除・猶予申請があり、借受人の生活状況等は依然として厳しいことが推察される。

こうした中、特例貸付をきっかけに生活福祉資金制度自体の認知度が高まったことにより、子どもの就学費用や再就職後の生活費等の貸付の需要も高まってきている状況にある。

(1) 生活困窮者就労準備支援事業の実施

① 事業の実施

本会と、振興局地区を所管する自立相談支援機関を運営する5法人でコンソーシアムを構成して事業を実施している。

・対象エリアと所管団体

対象エリア	所管団体（コンソーシアム構成団体）
石狩／後志／檜山／上川／胆振 ／日高／留萌／十勝／根室	北海道社会福祉協議会（幹事法人）
渡島	一般財団法人北海道国際交流センター
空知	特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター
オホーツク	特定非営利活動法人ワークフェア
釧路	一般社団法人釧路社会的企業創造協議会
宗谷	稚内市社会福祉協議会

(ア) 地区支援ネットワークの構築

・自立相談支援機関との連携、情報収集等 (単位：件)

	各自立相談支援機関との連絡調整に係る訪問等件数				
	道央地区	道南地区	道北地区	道東地区	合計
合計	12	1	3	0	16

・町村社協、行政機関、福祉関係団体等への訪問等

地区	訪問等件数(延べ)	訪問機関
道央地区	128	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
道南地区	38	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
道北地区	20	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
道東地区	106	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
合計	292	

(イ) 就労準備支援プログラムの作成・実施

a 新規情報受付・調整件数 (単位：件)

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①前月からの調整継続件数[前月の⑤]	5	14	12	13	9	10	10	11	11	12	12	11	—
②新規情報受付件数	12	3	5	3	2	4	2	3	3	2	2	1	42
小計 [①+②]	17	17	17	16	11	14	12	14	14	14	14	12	—
③調整完了（新規プログラム作成）	3	2	1	4	1	3	1	1	2	1	2	0	21
④調整完了（他機関での支援等）	0	0	2	3	0	1	0	2	0	1	1	0	10
⑤調整継続件数 [①+②- (③+④)]	14	12	13	9	10	10	11	11	12	12	11	12	—

b 支援件数 (単位：件)

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①支援プログラム新規作成（前年度からの継続は除く）	2	2	1	4	1	3	1	1	2	1	3	0	21
②前月からのプログラム継続 [前月の④]	16	15	16	16	20	20	23	24	24	25	23	24	—
③支援終了	3	1	1	0	1	0	0	1	1	3	2	6	19
④翌月へ支援継続件数 [①+②-③]	15	16	16	20	20	23	24	24	25	23	24	18	—

c 支援プログラムの実施

・支援対象者の居場所づくり(内職作業等を町村社協や民間事業者等において実施)

実施月	地区	参加者数 (延べ日数)	内 容
4月	空知	3名(6日)	・庭木の剪定作業、メモ帳の封入作業(3日) ・パソコン入力作業(1日) ・薪の袋詰め作業(2日)
	石狩	1名(4日)	・配食サービスのお便り、文書の作成(2日) ・猫の人馴れ訓練、ブラッシング(2日)
	オホーツク	1名(4日)	・喫茶店内の拭き掃除と後片付け(4日)
5月	空知	5名(19日)	・田んぼのゴミ上げ、苗剥がし、苗運び、苗箱の清掃作業(16日) ・草刈り(3日)
	石狩	3名(4日)	・猫の人馴れ訓練(2日) ・イベント会場説明と店内作業(2日)
	オホーツク	1名(5日)	・喫茶店内の拭き掃除と後片付け(5日)
6月	空知	3名(11日)	・草刈り、木の剪定(3日) ・トマトの苗管理(2日) ・プルーン・さくらんぼの剪定(5日) ・料理用木べらの仕上げ作業(1日)
	石狩	1名(4日)	・猫・犬の人馴れ訓練(4日)
7月	空知	4名(6日)	・倉庫整理(3日) ・作品作成(1日) ・薪の袋入れ、草刈り(2日)
	石狩	1名(7日)	・猫・犬の人馴れ訓練(7日)
	オホーツク	1名(6日)	・軽作業・清掃作業(6日)
8月	空知	2名(4日)	・草刈り(1日) ・薪の移動と整理(3日)
	石狩	1名(5日)	・猫・犬の人馴れ訓練(5日)
	オホーツク	1名(21日)	・軽作業・清掃作業(21日)
9月	空知	4名(5日)	・かぼちゃ収穫(2日) ・草刈り(1日) ・じゃがいも収穫(3日)
	渡島	1名(2日)	・PC作業、読書(2日)
	宗谷	1名(3日)	・施設便り作成・郵送作業の取扱説明書の読込(1日) ・印刷・製本作業(1日) ・福祉施設行事の写真撮影(1日)
	オホーツク	1名(19日)	・軽作業、清掃作業、農作業、選果作業、草刈り(19日)
10月	空知	4名(4日)	・畑作業、薪の整理(2日) ・イベントの手伝い(1日) ・畑作業(1日)
	渡島	1名(3日)	・PC作業、読書(3日)
	宗谷	1名(5日)	・社協便り作成・送付(2日) ・赤い羽根共同募金活動(1日) ・イベント・展示の会場設営(2日)
	オホーツク	1名(2日)	・農作業・清掃作業(2日)
11月	空知	3名(3日)	・氷割り、薪運び(2日) ・大根、芋の泥落とし(1日)
	渡島	1名(1日)	・PC作業・読書(1日)
	宗谷	1名(4日)	・社協便り作成・送付(4日)
	オホーツク	1名(4日)	・清掃作業(2日) ・選果作業(1日) ・軽作業(1日)
12月	空知	2名(2日)	・芋の泥落とし、選別作業(1日) ・除雪作業(1日)
	宗谷	1名(4日)	・社協便り作成・送付(4日)
	オホーツク	1名(19日)	・清掃作業(11日) ・軽作業(8日)

1月	空知	1名(1日)	・薪のピッキング作業(1日)
	宗谷	1名(3日)	・社協便り作成・送付(3日)
	オホーツク	1名(12日)	・清掃作業(7日) ・軽作業(5日)
2月	空知	3名(3日)	・伐採作業(1日) ・除雪作業(2日)
	宗谷	1名(4日)	・社協便り作成・送付(4日)
	オホーツク	1名(14日)	・清掃作業(8日) ・軽作業(6日)
3月	空知	5名(5日)	・除雪作業と薪運び(2日) ・薪の袋詰め作業(2日) ・木工作业(1日)
	オホーツク	1名(11日)	・軽作業(7日) ・清掃作業(4日)

② 実施機関等によるネットワークの構築

(ア) コンソーシアム自立相談支援機関との連携会議

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月31日 札幌市 かでの2.7	12名	・就労準備支援事業や自立支援の考え方について ・生活困窮者自立相談支援事業にかかわる都道府県研修の実施予定について ・現在抱えている支援についての課題や取り組み内容の共有等について
2	11月2日 札幌市 かでの2.7	13名	・高齢者への就労準備支援について ・障がい者の就労準備支援について ・管内の郡部における就労準備支援の課題や工夫点について ・事務所内での情報共有や意思疎通の回り方について
3	3月28日 札幌市 かでの2.7	12名	・令和5年度度就労準備支援事業実施状況について ・令和6年度就労準備支援事業の実施について ・会議の開催予定、直近の提出書類等について

(イ) 自立相談支援機関との連絡会議の開催

	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月27日 【オンライン開催】	30名	・就労準備支援事例の紹介について ・各機関における就労支援及び就労準備支援の実施に関する状況報告について ・安心サポート事業について ・令和4年度先進地視察報告について
2	2月21日 【オンライン開催】	25名	・就労準備支援事業関連の動向について ・就労準備支援事例の紹介について ・各機関における就労支援及び就労準備支援の実施に関する状況報告について ・安心サポート事業ならびに令和5年度安心サポート事業への移行準備事業について

(ウ) 関係機関とのネットワークの構築に向けた周知。広報活動等(随時)

(2) 社会福祉法人の地域における公益的な取組による生活困窮者支援の推進

① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

・参加法人数：69法人

(ア) 相談支援事業の実施

(イ) 経済的援助事業の実施

・経済的援助事業実績： 97件 支払金額合計： 2,239,348円

(ウ) 就職活動応援事業の実施

・就職活動応援事業実績： 3件 支払金額合計： 60,000円

② 安心サポート事業への移行準備事業の実施

・参加法人数：10法人

(ア) 相談支援事業の実施

(イ) 経済的援助事業の実施

・経済的援助事業実績： 2件 支払金額合計： 51,604円

(3) 低所得世帯等支援活動の推進

① 生活福祉資金貸付事業の実施

(ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

・生活福祉資金貸付決定状況【別表I-7-①】

・不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表I-7-②】

・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表I-7-③】

(イ) 貸付審査等運営委員会等の開催

a 貸付審査等運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面審議】 6月30日発出 9月14日承認	—	・令和4年度生活福祉資金貸付事業報告について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について
2	12月18日 札幌市 かでの2.7	12名	・貸付審査等運営委員会規程の改正について ・令和5年度生活福祉資金貸付事業実施状況について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金償還免除審査について
3	3月11日 札幌市 かでの2.7	11名	・令和5年度生活福祉資金貸付事業実施状況について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について ・和解申し入れを受けた案件に関する審査について ・生活福祉資金制度における民生委員調査書の運用見直しについて

b 貸付審査等運営委員会小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面審議】 8月16日発出 8月29日承認	—	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査について
2	【書面審議】 12月21日発出 1月15日承認	—	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査について

c 不動産担保型生活資金審査委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面審議】 4月17日発出 4月18日承認	—	・不動産再評価鑑定の実施について ・不動産担保型生活資金貸付審査について ・不動産担保型生活資金延滞利子免除審査について
2	【書面審議】 5月22日発出 5月23日承認	—	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査（承継）について
3	【書面審議】 6月23日発出 7月27日承認	—	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について
4	10月18日 札幌市 かでの2.7	5名	・不動産担保型生活資金貸付制度の不動産再評価鑑定の結果について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について

5	12月18日 札幌市 かでの2.7	4名	<ul style="list-style-type: none"> 不動産担保型生活資金貸付制度の不動産再評価鑑定の結果について 不動産担保型生活資金貸付限度額増額審査について 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について
6	3月11日 札幌市 かでの2.7	4名	<ul style="list-style-type: none"> 不動産担保型生活資金貸付制度の不動産再評価鑑定の結果について 不動産担保型生活資金の契約終了後の償還未済状況について 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について 不動産担保型生活資金延滞利子免除審査について

(ウ) 貸付制度の周知と活用の促進

a 貸付制度に関する広報活動の実施

- パンフレット、ハンドブックの発行
- 生活福祉資金貸付事業年報（データ版）の作成
令和5年8月発行（道社協ホームページにおいて公開）
- 生活福祉資金メール通信の発行
NO. 505（4月5日付）～NO. 540（3月4日付）発行

b 研修会・説明会の開催

- 生活福祉資金民生委員研修

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	9月11日 札幌市 北海道自治労会館	55名	<ul style="list-style-type: none"> 説明「生活福祉資金貸付事業における民生委員の役割について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長 講義「ひとり親世帯の現状と生活福祉資金」 講師 鳥山 まどか（北海道大学大学院教育学研究院准教授） 演習「生活福祉資金貸付事業における民生委員の取り組みについて」 進行 道社協生活支援部生活支援課主事
2	9月26日 旭川市 旭川トーヨーホテル	75名	<ul style="list-style-type: none"> 説明「生活福祉資金貸付事業における民生委員の役割について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長 講義「ひとり親世帯の現状と生活福祉資金」 講師 鳥山 まどか（北海道大学大学院教育学研究院准教授） 演習「生活福祉資金貸付事業における民生委員の取り組みについて」 進行 道社協生活支援部生活支援課主事

- 生活福祉資金新任職員研修

回数	とき、ところ	対象	内容
1	【オンデマンド開催】 6月12日～ 8月14日	全市町村社協を 対象に配信	<ul style="list-style-type: none"> 【市区町村社協職員：業務従事2年未満対象】 説明「生活福祉資金貸付制度の概要について」 道社協生活支援部生活支援課長 説明「生活福祉資金貸付事業における実務について」 道社協生活支援部生活支援課長、主査、主事

- 生活福祉資金現任職員研修

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	9月28日 札幌市 第二水産ビル	55名	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「道内におけるコロナ以降の生活保護の状況」 北海道保健福祉部福祉局地域福祉課保護指導・支援係 保護支援係長 金澤 智也 氏 事例検討・グループ意見交換 「貸付にあたっての困難事例とその対応」

- 相談支援機能向上研修会

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	11月6日 札幌市 北海道自治労会館	93名	<ul style="list-style-type: none"> 説明「償還困難な借受人や生活困窮課題への相談対応」 説明 道社協生活支援部生活支援課長、主査 講義「特例貸付における生活困窮と相談支援のあり方」 講師 松岡 是伸（北星学園大学准教授） 実践報告「鷹栖町社会福祉協議会における生活困窮者支援の取り組み」 報告 梅澤 美幸（鷹栖町社協事務局長） 演習「ネットワークを活用した生活困窮者支援～香川県さぬき市での取り組み」 講師 新開 誠司（さぬき市社協課長）

- 生活福祉資金特例貸付に関する説明会

回数	とき、ところ	対象	内容

1	【オンライン開催】 6月22日	札幌市 社協他 9社協	・特例貸付債権管理事務費の目的と執行等について ・特例貸付償還猶予中の借受人に対する支援について(案) ・特例貸付の償還免除の概要と償還猶予の勧奨について
2	【オンライン開催】 6月29日	全市町 村社協 及び自 立相談 支援機 関	1部 ・特例貸付債権管理事務費の目的等について ・債権管理事務費執行上の注意点 2部 ・償還猶予中の特例貸付借受人への支援の考え方(案) ・令和5年度の償還免除について

c 生活困窮者自立支援制度との連携促進(自立相談支援機関対象研修)

- ・生活福祉資金新任職員研修 ※再掲
- ・生活福祉資金現任職員研修 ※再掲
- ・相談支援機能向上研修会 ※再掲
- ・生活福祉資金特例貸付に関する説明会 ※再掲

d 北海道・東北ブロック生活福祉資金運営研究協議会の開催

とき 令和5年9月4日、5日

ところ 札幌市 TKP札幌カンファレンスセンター

参加者 15名

内容 [1日目]

- ・基調報告「生活福祉資金貸付事業の現状と課題」

報告者 岡崎 貴志(全社協地域福祉部生活福祉資金貸付事業支援室長)

- ・全体会①(事前アンケートに基づく協議:特例コロナ貸付)

[2日目]

- ・全体会②(事前アンケートに基づく協議:通常貸付)

e 生活福祉資金関係各種研修会等への参加及び市町村社協等への業務説明

とき、ところ	名称	参加者
【オンライン開催】 4月14日	コロナ特例貸付にかかる償還猶予後の償還免除に関するヒアリング(全社協主催)	副局長、特例貸付担当課長、主査
【オンライン開催】 4月20日	コロナ特例貸付にかかる償還猶予後の償還免除に関する部・課・所長会議(全社協主催)	副局長、特例貸付担当課長、主査
5月15日、16日 東京都 新霞が関ビル	都道府県・指定都市社協生活福祉資金貸付事業担当部・課・所長会議(全社協主催)	生活支援課長、特例貸付担当課長
6月13日 旭川市 旭川市社協	本則貸付に関わる償還業務について(業務説明)	生活支援課長
6月15、16日 函館市・森町 函館市・森町社協	特例貸付償還猶予中の借受人に対する支援について(業務説明)	特例貸付担当課長
【オンライン開催】 6月21日	第1回生活福祉資金貸付事業オンライン情報交換会(全社協主催)	副局長、特例貸付担当課長、主査
7月4日、5日 苫前町・留萌市 苫前地区コミュニティセンター・留萌市社協	特例貸付債権管理事務費の効率的な活用について(業務説明)	特例貸付担当課長
8月8日 小樽市 小樽市社協	特例貸付償還猶予中の借受人に対する支援について(業務説明)	特例貸付担当課長
【オンライン開催】 8月10日	生活福祉資金特例貸付・本則制度に係る説明会(函館市社協主催)	生活支援課長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 8月21日	第2回生活福祉資金貸付事業オンライン情報交換会(全社協主催)	特例貸付担当課長、主査

8月23日 洞爺湖町 洞爺湖町社協	本則貸付に関わる償還業務について (業務説明)	生活支援課長
9月6日 東京都 新霞が関ビル	生活福祉資金業務システム操作説明会 (全社協主催)	生活支援課主事
10月23日、24日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協 議会(全社協主催)	特例貸付担当課長
【オンライン開催】 10月30日	第3回生活福祉資金貸付事業オンライ ン情報交換会(全社協主催)	特例貸付担当課長、主査
11月16日 札幌市 プレスト1・7	令和5年度北海道多重債務者対策協 議会	生活支援課長
11月21日 新ひだか町 新ひだか町公民館	日高管内心配ごと相談員研修会(日高 地区事務所主催、説明・講義)	生活支援課主査
【オンライン開催】 11月30日	都道府県社協生活福祉資金貸付事業担 当部・課・所長会議(臨時)(全社協主催)	副局長、生活支援課長、主査
【オンライン開催】 1月24日、25日	新たな貸付担当職員連絡会議(全社協主 催)	生活支援課長、主査、主事、福祉推 進員
2月15、16日 函館市・七飯町 函館市社協・函館市 役所・七飯町社協	特例貸付債権管理事務費及び償還猶予 中の借受人への支援について(業務説 明)	副局長、特例貸付担当課長
2月28日 旭川市 旭川市社協	特例貸付フォローアップ支援について (業務説明)	特例貸付担当課長
3月14日 岩見沢市 まなみーる	空知管内社協会長・事務局長会議(空知 地区事務所主催、説明・質疑)	特例貸付担当課長、主査

(エ) 償還指導の促進(本則貸付)

a 市町村社協と連携した滞納世帯への現地償還指導の実施

訪問先	取扱市町村社協	実施日	対象債権数
札幌市	札幌市	12月12日	7
		12月14日	2
		12月15日	10
北広島市	札幌市	12月22日	1
旭川市	旭川市	1月23日	3

b 償還猶予・償還免除制度の活用【別表I-7-4⑤⑥】

(オ) 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の償還・債権管理の実施

a 償還免除・猶予等の制度周知

b 償還困難・滞納世帯への相談支援等の実施

② 特別生活資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施【別表I-7-7】

(ア) 貸付及び償還、債権管理事務の実施

③ 有珠山噴火被災者援護特別資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権管理事務の実施

④ 特別緊急小口資金貸付事業(平成23年東日本大震災)の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権管理事務の実施

⑤ 特別緊急小口資金貸付事業(平成30年北海道胆振東部地震)の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権管理事務の実施

⑥ 臨時特例つなぎ資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

(ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数: 0件 貸付決定額: 0円

- 完了件数： 1件 償 還 額：111,000円
償還免除件数： 0件 償還免除額： 0円
- ⑦ 介護福祉士等修学資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施
(ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑧ 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成27年度開始）の貸付及び償還・債権管理事務の実施
(ア) 介護福祉士修学資金貸付事業
貸付件数：71件 貸付決定額：116,062,200円
<内訳>
生活費加算対象者／貸付件数： 1件 貸付決定額： 1,392,360円
一般対象者 /貸付件数： 70件 貸付決定額：114,669,840円
- (イ) 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業
貸付件数：54件 貸付決定額：10,633,300円
- (ウ) 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業
貸付件数：21件 貸付決定額： 8,390,000円
- (エ) 社会福祉士修学資金貸付事業
貸付件数：1件 貸付決定額：1,250,000円
- ⑨ 介護分野・障害福祉分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
(ア) 介護分野就職支援金貸付事業
貸付件数：34件 貸付決定額：6,760,000円
- (イ) 障害福祉分野就職支援金貸付事業
貸付件数： 6件 貸付決定額：1,200,000円
- ⑩ 福祉系高校修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数：5件 貸付決定額：1,860,000円
- ⑪ 保育士修学資金等貸付事業の償還・債権管理事務の実施
(ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑫ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）の貸付及び償還・債権管理事務の実施
(ア) 保育士修学資金貸付事業
貸付件数：64件 貸付決定額：84,161,380円
- (イ) 保育補助者雇上費貸付事業
貸付件数： 2件 貸付決定額： 2,852,725円
- (ウ) 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付事業
貸付件数： 6件 貸付決定額： 1,512,000円
- (エ) 就職準備金貸付事業
貸付件数：1件 貸付決定額：213,345円
- (オ) 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付事業
貸付件数：0件 貸付決定額：0円
- ⑬ 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
貸付件数：20件 貸付決定額：17,234,000円
<内訳>
生活支援費： 5件 貸付決定額：8,600,000円
家賃支援費： 6件 貸付決定額：6,384,000円
資格取得支援費：9件 貸付決定額：2,250,000円

【別表 I - 7 - ①】生活福祉資金貸付決定状況

(単位：件・千円)

資金名	審査		決定		否決		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
総合支援資金	生活支援費(新規)	7	2,934	7	2,934	0	0
	生活支援費(延長)	5	1,830	5	1,830	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	合 計	7	4,764	7	4,764	0	0
福祉資金	福祉費	76	32,300	71	28,124	5	4,176
	緊急小口資金	158	13,743	156	13,545	2	198
	合 計	234	46,043	227	41,669	7	4,374

教育支援資金	教育支援費	227	436,932	227	436,932	0	0
	就学支度費	227	54,203	227	54,203	0	0
	合 計	454	491,135	454	491,135	0	0
合 計		695	541,942	688	537,568	7	4,374

※総合支援資金 生活支援費（延長）は、貸付期間を延長するもの。

※総合支援資金の合計欄は、件数：債権数（生活支援費（延長）を含めない）、金額：貸付総額（生活支援費（延長）を含む）を計上。

【別表 I - 7 - ②】 不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	1	17,990	1	17,990	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表 I - 7 - ③】 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	6	50,742	6	50,742	0	0
承継	1	10,500	1	10,500	0	0

【別表 I - 7 - ④】 生活福祉資金貸付金償還猶予決定状況

（単位：件）

本則 ※（ ）内は旧資金名称		委員会決定	会長専決
総合支援資金	生活支援費	1	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	0	0
福祉資金	福祉費	0	0
	緊急小口資金	0	0
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	0	0
	(障害者更生資金)	0	0
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	0	0
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
合 計	0	0	
教育支援資金	(修学資金)	0	48
離職者支援資金		0	0
合 計		1	48
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	0	1,344
福祉資金	緊急小口資金	0	1,396
合 計		0	2,740
総合計		1	2,788

委員会決定 → 生活福祉資金貸付制度要綱第14の1及び貸付審査等運営委員会規程第1条及び第7条に基づき、災害その他やむを得ない事情のため、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

会長専決 → 生活福祉資金貸付制度要綱第14の2に基づき、教育支援資金利用者が高等学校、大学等に就学している場合、就学期間について償還を猶予する。

※特例貸付では、「生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施について」の一部改正について（令和4年10月28日付け厚生労働省社会・援護局長通知）及び「特例貸付の償還猶予に関する疑義等の整理」（全社協）に基づき、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

【別表 I - 7 - ⑤】生活福祉資金貸付金償還免除決定状況 (単位：件・円)

本則 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	32	20,647,350
	住宅入居費	8	692,510
	一時生活再建費	7	748,372
	合計	47	22,088,232
福祉資金	福祉費	10	4,121,430
	緊急小口資金	41	2,920,320
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	2	79,030
	(障害者更生資金)	2	2,633,280
	(生活資金)	2	124,775
	(福祉資金)	6	6,533,900
	(住宅資金)	1	1,189,260
	(療養・介護等資金)	1	21,950
	(災害援護資金)	0	0
合計	65	17,623,945	
教育支援資金	(修学資金)	80	24,395,770
離職者支援資金		17	24,303,390
臨時特例つなぎ資金		7	700,000
合計		216	89,111,337
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	8,900	4,514,272,575
福祉資金	緊急小口資金	4,792	841,602,399
合計		13,692	5,355,874,974
総合計		13,908	5,444,986,311

【別表 I - 7 - ⑥】生活福祉資金延滞利子支払免除決定状況 (単位：件・円)

本則 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	1	477
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合計	1	477
福祉資金	福祉費	1	2,088,252
	緊急小口資金	5	41,991
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	2	188,088
	(障害者更生資金)	1	1,452,804
	(生活資金)	3	152,025
	(福祉資金)	3	2,372,603
	(住宅資金)	0	0
(療養・介護等資金)	0	0	

	(災害援護資金)	1	389,779
	合 計	16	4,597,290
教育支援資金	(修学資金)	14	1,869,194
離職者支援資金		1	1,315,402
合 計		32	7,782,363
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	2	12,481
福祉資金	緊急小口資金	13	32,105
合 計		15	44,586
総合計		46	7,826,949

【別表 I - 7 - ⑦】 特別生活資金(冬期生活資金)貸付決定状況 (単位：件・円)

世帯区分 地区・市	高齢者世帯		障害者世帯		特定疾患世帯		その他		合 計	
	貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
石狩地区	2	100,000							2	100,000
渡島地区	2	100,000							2	100,000
桧山地区										
後志地区	2	100,000							2	100,000
空知地区										
上川地区			1	50,000					1	50,000
留萌地区										
宗谷地区										
網走地区										
胆振地区										
日高地区										
十勝地区										
釧路地区										
根室地区										
札幌市										
合 計	6	300,000	1	50,000	0	0	0	0	7	350,000

8 ケアラー支援体制の構築

北海道においても令和4年4月1日に「北海道ケアラー支援条例」が施行され、令和5年3月には「北海道ケアラー支援推進計画 - 令和5年度から令和7年度 - 」が策定され、北海道におけるケアラー支援が計画的に取り組まれている。特に、ケアラー支援のマンパワー養成や地域づくり支援などの事業を本会で受託し、北海道と連携してケアラー支援に取り組んでおり、ケアラー支援のマンパワー養成については、ケアラー支援関係機関職員等に対する研修会を14地区で開催し基礎研修740名、応用研修540名の養成を行った。また、北海道民生委員児童委員連盟が主催し、14振興局単位で実施する「令和5年度民生委員児童委員専門研修」との連携により、2,288名の民生委員・児童委員に向けて講義を行った。地域づくり支援としては研修会等が中心となるが、地域アドバイザー（事務局含む）を65回派遣した。

(1) ケアラー支援推進センターの運営

① ケアラー支援推進センターの運営

(ア) 運営委員会（研修ワーキングチーム・地域アドバイザーワーキングチーム合同会議）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月23日	14名	・令和4年度事業報告について

	札幌市 かでの2. 7		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画について ・北海道における令和5年度のケアラー支援に向けた取組みについて ・ワーキングチームの設置について
2	3月14日 札幌市 北海道第2水産ビル 【オンライン併用】	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業実施状況について ・令和6年度事業計画について ・令和6年度ケアラー支援関係機関職員等研修について ・令和6年度地域アドバイザー派遣事業について

(イ) 研修ワーキングチームの開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	6月16日 東京都 TKP東京駅カンファレンスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修について ・令和5年度応用研修に係る演習の進め方について
2	2月18日 東京都 TKP東京駅カンファレンスセンター 【オンライン併用】	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施状況について ・令和6年度ケアラー支援関係機関職員等研修事業の実施方針について

(ウ) 地域アドバイザーワーキングチームの開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	3月1日 札幌市 かでの2. 7 【オンライン併用】	6名	・ケアラーアセスメントツールの開発について
2	3月26日 【オンライン開催】	6名	・ケアラーアセスメントツールの開発について

② ネットワークの構築

(ア) ケアラー支援関係機関ネットワーク会議の開催

令和5年度においては、上記事業の代替として「地域アドバイザースキルアップ研修会」を実施した。

とき 令和6年3月21日

ところ 札幌市 TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター

【オンライン・オンデマンド配信併用】

参加者 32名

内容 講義「再確認！ケアラー・ヤングケアラー支援」

講師 一般社団法人日本ケアラー連盟 代表理事 堀越 栄子

報告「法務少年支援センターにおける地域援助について」

報告者 函館少年鑑別支所（法務少年支援センターはこだて） 支所長 東山 哲也

報告「北海道きょうだいの会の取組みについて」

報告者 北海道きょうだいの会 代表 白石 未佳子

説明「地域アドバイザーの活動について」

説明者 道社協ケアラー支援推進センター センター長 中村 健治

情報交換「各地域の状況、令和5年度の活動について」

(2) 研修事業の実施

① 研修ワーキングチームの開催（再掲）

② 地域アドバイザー養成研修（ファシリテーター養成研修）の開催

とき 【オンデマンド配信】 7月18日～25日

【オンライン開催】 7月25日（午前の部、午後の部の計2回開催）

参加者 90名（午前の部 48名、午後の部 42名）

内容及び講師

【オンデマンド配信】

	プログラム	講師
1	ケアラー・ヤングケアラーの理解	堀越 栄子 （一般社団法人日本ケアラー連盟代表理

		事、日本女子大学名誉教授・理事)
2	ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント	同上
3	ケアラー・ヤングケアラーの地域支援・活動	牧野 史子 (一般社団法人日本ケアラー連盟代表理事、NPO 法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長)
4	北海道ケアラー支援条例について	中村 健治 (一般社団法人日本ケアラー連盟理事、道社協地域共生社会推進部長)
補講	ケアが必要な人を理解する ※任意視聴	松澤 明美 (一般社団法人日本ケアラー連盟理事、北海道大学大学院 保健科学研究院准教授、ケアラー支援推進センター運営委員)

【オンライン開催】

	プログラム	講師
1	オンデマンド研修の振り返り	午前部：大島 康雄 (星槎道都大学社会福祉学部准教授、ケアラー支援推進センター運営委員長) 午後部：松澤 明美 (一般社団法人日本ケアラー連盟理事、北海道大学大学院 保健科学研究院准教授、ケアラー支援推進センター運営委員)
2	ケアラーの声を聴く	
3	ケアラーのニーズを考える	
4	ケアラーへの支援を考える	
5	これからのケアラー支援に向けて	

③ ケアラー支援関係機関職員等研修（ケアラー支援に携わる専門職の養成研修）の開催

全地区参加者計 【基礎研修】 740名

【応用研修】 540名

地区	とき、ところ	参加者	内容
留萌	基礎研修 【オンデマンド配信】 7月18日 ～8月8日	9名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 8月8日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	9名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
根室	基礎研修 【オンデマンド配信】 8月3日 ～8月24日	13名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 8月24日 中標津町 中標津町総合文化会館「しるべつと」	12名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
宗谷	基礎研修 【オンデマンド配信】 8月17日 ～9月7日	20名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 9月7日 稚内市 稚内総合文化センター	17名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える

	ー		・これからのケアラー支援に向けて
釧路	基礎研修 【オンデマンド配信】 8月30日 ～9月20日	48名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 9月20日 釧路市 道東経済センタービル	29名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
上川	基礎研修 【オンデマンド配信】 9月15日 ～10月6日	44名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 10月6日 旭川市 旭川北洋ビル	34名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
十勝	基礎研修 【オンデマンド配信】 9月27日 ～10月18日	64名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 10月18日 帯広市 道新ホール(北海道新聞帯広支社)	45名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
空知	基礎研修 【オンデマンド配信】 10月11日 ～11月1日	24名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 11月1日 岩見沢市 岩見沢市コミュニティプラザ	16名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
後志	基礎研修 【オンデマンド配信】 10月23日 ～11月13日	22名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 11月13日 倶知安町 ホテル第一会館	17名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
オホーツク	基礎研修 【オンデマンド配信】 11月8日 ～11月29日	52名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援

			<ul style="list-style-type: none"> ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 11月29日 北見市 北見経済センター	29名	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
檜山	基礎研修 【オンデマンド配信】 11月20日 ～12月11日	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 12月11日 江差町 江差町地域振興センター	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
石狩 ①	基礎研修 【オンデマンド配信】 11月29日 ～12月20日	68名	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 12月20日 札幌市 かでる2.7	43名	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
石狩 ②	基礎研修 【オンデマンド配信】 12月18日 ～1月15日	102名	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 1月15日 札幌市 北海道第二水産ビル	78名	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
石狩 ③	基礎研修 【オンデマンド配信】 12月18日 ～1月15日	83名	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 1月15日 札幌市 北海道第二水産ビル	72名	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
日高	基礎研修 【オンデマンド配信】 1月4日 ～1月25日	31名	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 新ひだか町 新ひだか町コミュニ ティセンター	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える

			・これからのケアラー支援に向けて
渡島	基礎研修 【オンデマンド配信】 1月17日 ～2月7日	87名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 2月7日 函館市 函館市民会館	63名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて
胆振	基礎研修 【オンデマンド配信】 1月30日 ～2月20日	54名	・ケアラー・ヤングケアラーの理解 ・ケアラー・ヤングケアラー支援のポイント ・ケアラー・ヤングケアラーの地域活動 ・北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援 ・ケアを必要とする人の理解
	応用研修 2月20日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	37名	・基礎研修の振り返り ・ケアラーの声を聴く ・ケアラーのニーズを考える ・ケアラーへの支援を考える ・これからのケアラー支援に向けて

④ ケアラー支援市民サポーター養成研修の開催

北海道民生委員児童委員連盟が主催し、14 振興局単位で実施する「令和5年度民生委員児童委員専門研修」との連携により、次のとおり民生委員・児童委員に向けて講義を行った。

回数	地区	とき、ところ	出席者	内容
1	十勝	6月26日 帯広市 帯広市民文化ホール	203名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
2	宗谷	6月30日 稚内市 稚内総合文化センター	120名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 今井 敦（神楽・西神楽地域包括支援センター センター長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
3	上川	7月7日 旭川市 大雪クリスタルホール	149名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 今井 敦（神楽・西神楽地域包括支援センター センター長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
4	根室	7月14日 羅臼町 羅臼町民体育館らうすぼ	69名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 浜尾 勇貴（根室圏域障がい者総合相談支援センター 地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
5	渡島	7月20日 函館市 函館市民会館	319名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 谷口 真樹（七飯町民生部福祉課長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
6	胆振	7月28日 苫小牧市 苫小牧市民会館	279名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 庭山 了（白老町社会福祉協議会常務理事・事務局長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
7	釧路	8月2日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	177名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
8	日高	9月8日 浦河町	35名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」

回数	地区	とき、ところ	出席者	内容
		日高合同庁舎		講師 石黒 建一 (日高圏域障がい者総合相談支援センターこみっと 地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
9	石狩	9月14日 札幌市 シャトレーゼガトーキングダムサッポロ	217名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 秋場 隆章 (医療・介護・福祉の相談窓口 ご近助テラス札幌 管理者、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
10	空知	9月20日 岩見沢市 岩見沢市民会館・文化センター	292名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 加藤 鮎美 (地域生活支援センターあ〜ち 地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
11	檜山	9月22日 乙部町 乙部町民会館	50名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
12	後志	9月28日 余市町 余市中央公民館	96名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
13	オホーツク	10月17日 紋別市 紋別市民会館	219名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 佐藤 直美 (広域相談サロンくらしネットオホーツク 地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
14	留萌	11月16日 留萌市 留萌市中央公民館	62名	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 所 大介 (富良野協会病院 医療ソーシャルワーカー、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)

(3) 地域アドバイザー派遣事業の実施

① 地域アドバイザーワーキングチームの開催 (再掲)

② 地域アドバイザー派遣事業の実施 (民生委員児童委員専門研修分は再掲)

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
1	4月18日 当別町 総合保健福祉センター 「ゆとろ」	35名	当別町介護者と 共に歩む会講演 会	講義「介護する人に理解と支援を…～ケアラーについて～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
2	5月29日 札幌市 かでの2.7	—	—	・恵庭市における「ケアラーについて理解を深めるシンポジウム」の企画に係る相談対応
3	6月3日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	16名	北海道介護福祉士会日胆支部研修会	講義「北海道のケアラー支援の現状」 講師 大島 康雄 (星槎道都大学社会福祉学部准教授、ケアラー支援推進センター運営委員長)
4	6月9日 江差町 江差町地域振興センター	16名	第1回檜山管内社会福祉協議会会長・事務局長会議	講義「地域共生社会とケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 道社協地域共生社会推進部長
5	6月13日 上川町 層雲峡温泉ホテル大雪	50名	上川管内町村民生委員児童委員協議会正副会長・事務局長研究協議会	講義「北海道におけるケアラーの実態とケアラー支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
6	6月13日	26名	北海道民生委員	講義「誰もが置いてきぼりにならない共生

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
	白老町 総合保健福祉センター いきいき4・6		児童委員連盟胆 振支部第1回正 副会長研修会議	社会を目指して～ケアラーが抱える現状 と課題～ 講師 道社協地域共生社会推進部長
7	6月13日 白老町 総合保健福祉センター いきいき4・6	—	—	・ケアラー支援体制構築に向けた進捗確 認及び打ち合わせ
8	6月26日 帯広市 帯広市民文化ホール	203名	民生委員児童委 員専門研修(十 勝)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と 支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
9	6月30日 稚内市 稚内総合文化センター	120名	民生委員児童委 員専門研修(宗 谷)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と 支援について」 講師 今井 敦(神楽・西神楽地域包 括支援センター センター長、ケアラー 支援推進センター地域アドバイザー)
10	7月7日 旭川市 大雪クリスタルホール	149名	民生委員児童委 員専門研修(上 川)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と 支援について」 講師 今井 敦(神楽・西神楽地域包 括支援センター センター長、ケアラー 支援推進センター地域アドバイザー)
11	7月11日 江差町 江差町地域振興センタ ー	23名	檜山管内各町民 生委員児童委員 協議会会長副会 長研修会	講義「地域共生社会とヤングケアラーにつ いて」 講師 道社協地域共生社会推進部長
12	7月11日 江差町 江差町役場	—	—	・ケアラー支援体制構築に向けた意向確 認、事業協力依頼等
13	7月12日 今金町 今金町役場	—	—	・ケアラー支援体制構築に向けた意向確 認、事業協力依頼等
14	7月12日 せたな町 せたな町社協及び せたな町議会事務局	—	—	・ケアラー支援体制構築に向けた意向確 認、事業協力依頼等
15	7月14日 士別市 サポートセンターしべ つ	20名	総合支援機関相 互のネットワー ク構築事業 第 1回研修会	講義「ケアラー支援の現状と課題～ケアラ ー支援を考える～」 講師 大島 康雄(星槎道都大学社会福 祉学部准教授、ケアラー支援推進センタ ー運営委員長)
16	7月14日 羅臼町 羅臼町民体育館らうす ぼ	69名	民生委員児童委 員専門研修(根 室)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と 支援について」 講師 浜尾 勇貴(根室圏域障がい者総 合相談支援センター 地域づくりコー ディネーター、ケアラー支援推進センタ ー地域アドバイザー)
17	7月18日 富良野市 富良野市文化会館サン エーホール	50名	富良野市PTA 連合会研修会	講義「地域で支えるヤングケアラー」 講師 吉田 綾子(合同会社Fサポート 芽 代表社員、ケアラー支援推進センタ ー地域アドバイザー)、道社協地域共生 社会推進部長
18	7月20日 浦河町 浦河総合文化会館	33名	浦河町地域包括 ケア会議	講義「ケアラー問題を考える～ケアラーの 現状と課題～」 講師 道社協地域共生社会推進部長

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
19	7月20日 函館市 函館市民会館	319名	民生委員児童委員専門研修（渡島）	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 谷口 真樹（七飯町民生部福祉課長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
20	【オンライン開催】 7月24日	69名	旭川市居宅介護支援事業所等連絡協議会第1回介護支援専門員研修会	講義「ケアマネジャーとしてケアラー支援を考える」 講師 道社協地域共生社会推進部長
21	7月28日 苫小牧市 苫小牧市民会館	279名	民生委員児童委員専門研修（胆振）	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 庭山 了（白老町社会福祉協議会常務理事・事務局長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
22	8月2日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	177名	民生委員児童委員専門研修（釧路）	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
23	8月9日 湧別町 湧別町文化センターさざ波	40名	湧別町内社会福祉法人合同研修会	講義「社会福祉法人の地域公益活動について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
24	8月15日 札幌市 北区民センター	36名	北区ケアマネジャー向けケアラー支援研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
25	8月22日 札幌市 かでの2.7	90名	町内会活動実践者研修会	講義「見守り・支え合い活動からケアラー支援を考える～地域だからこそできる見守り・支え合いとは～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
26	8月26日 奈井江町 奈井江町文化センター コンツェルトホール	110名	北教組空知支部女性部学習会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの理解と支援について～気づく・つなぐ・支える～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
27	8月28日 浦河町 浦河町役場 浦河べてるの家	—	—	・浦河町（ケアラー支援条例策定自治体）及び関係機関への視察
28	【オンライン開催】 9月2日	35名	北海道医療ソーシャルワーカー協会実践講座	講義「ヤングケアラーへの支援～家族全体のウェルビーイングを目指して～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
29	9月8日 浦河町 日高合同庁舎	35名	民生委員児童委員専門研修（日高）	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 石黒 建一（日高圏域障がい者総合相談支援センターこみっと 地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
30	9月9日 函館市 ホテル法華クラブ函館	31名	北海道看護協会道南南支部保健師職能集会	講義「ケアラー・ヤングケアラー支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
31	9月14日 札幌市 シャトレゼガトーキングダムサッポロ	217名	民生委員児童委員専門研修(石狩)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 秋場 隆章(医療・介護・福祉の相談窓口 ご近助テラス札幌 管理者、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
32	9月20日 岩見沢市 岩見沢市民会館・文化センター	292名	民生委員児童委員専門研修(空知)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 加藤 鮎美(地域生活支援センターあへち地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
33	9月21日 釧路市 釧路市総合福祉センター	16名	地区社会福祉協議会研修会	講義「地域におけるケアラー支援の視点」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
34	9月22日 乙部町 乙部町民会館	50名	民生委員児童委員専門研修(檜山)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
35	9月28日 余市町 余市中央公民館	96名	民生委員児童委員専門研修(後志)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
36	10月1日 室蘭市 胆振地方男女平等参画センター	19名	室蘭市男女共生セミナー	講義「ケアラーについて学ぼう」 講師 吉田 綾子(合同会社Fサポート芽代表社員、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)、道社協地域共生社会推進部長
37	10月5日 上砂川町 上砂川町民センター	36名	空知管内町民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会	講義「ケアラー支援の現状と課題」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
38	10月11日 札幌市 豊平区民センター	171名	豊平区民生委員児童委員研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 道社協地域共生社会推進部長
39	10月12日 札幌市 札幌市白石区地域包括支援センター	18名	札幌市白石区第1地域包括支援センター勉強会	講義「ヤングケアラー支援について」 講師 吉田 綾子(合同会社Fサポート芽代表社員、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
40	10月14日 小樽市 新光東会館	22名	小樽市朝里地区民生委員児童委員協議会研修会	講義「ヤングケアラー支援について」 講師 石ヶ森 覚(小樽市東南部地域包括支援センター所長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
41	10月17日 紋別市 紋別市民会館	219名	民生委員児童委員専門研修(オホーツク)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 佐藤 直美(広域相談サロンくらしネットオホーツク地域づくりコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
42	10月17日 上川町 ホテル大雪	52名	上川地区老人クラブ連合会リーダー研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 今井 敦(神楽・西神楽地域包括支援センターセンター長、ケアラー支

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
				援推進センター地域アドバイザー)
43	10月21日 七飯町 大中山コモン	47名	ケアラー（介護者等）支援講演会（地域住民編）	講義「知ってほしい『ケアラー』のこと」 講師 道社協地域共生社会推進部長
44	10月21日 七飯町 大中山コモン	37名	ケアラー（介護者等）支援講演会（関係者編）	講義「ヤングケアラー・ケアラーの理解・支援のポイント・地域での支援活動について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
45	10月25日 富良野市 富良野市ふれあいセンター	65名	富良野沿線高齢者研修交流会	講義「地域の見守り・ケアラー支援で福祉を考える」 講師 所 大介（富良野協会病院医療ソーシャルワーカー、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
46	10月27日 八雲町 八雲遊楽亭	35名	第7回渡島噴火湾社会福祉協議会連絡会議	講義「ケアラー支援について考える～社協の役割と意義～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
47	10月28日 北見市 ホテルベルクラシック北見	48名	北見市ケアマネジメントリーダー活動支援事業	講義「ケアラーとその支援を学ぶ～誰もが一人の人として尊重される人生を送るために～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
48	11月6日 当別町 当別町総合福祉センターゆとろ	44名	当別町ケアラー研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
49	11月7日 芦別市 芦別市総合福祉センター	120名	第30回芦別市社会福祉大会	講義「ケアラー・ヤングケアラーへの理解と支援のために」 講師 大島 康雄（星槎道都大学社会福祉学部准教授、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
50	11月9日 【オンライン開催】	—	—	・鹿追町におけるケアラー支援条例策定に向けた相談支援包括化推進員等との打ち合わせ
51	11月10日 釧路市 センチュリーキャッスルホテル	102名	釧根地区根室管内社協職員研修会及び釧根地区地域支え合いセミナー	講義「地域福祉とケアラー支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
52	11月10日 岩見沢市 ホテルサンプラザ	171名	民主教育を進める岩見沢市民会議「市民集会」	講義「ケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 加藤高一郎（北海道ヤングケアラー相談サポートセンターセンター長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
53	11月16日 留萌市 留萌市中央公民館	62名	民生委員児童委員専門研修（留萌）	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 所 大介（富良野協会病院 医療ソーシャルワーカー、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー）
54	11月20日 富良野市 富良野市複合庁舎	36名	富良野市男女共同参画講演会	講義「見守り・支え合い活動からケアラー支援を考える」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
55	11月29日 今金町 今金町民センター	36名	今金町民生委員児童委員協議会研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と民生委員の支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
56	1月18日	18名	壮瞥町民生委員	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
	壮瞥町 壮瞥町保健センター		協議会研修会	支援について 講師 庭山 了(白老町社会福祉協議会常務理事・事務局長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
57	1月18日 別海町 別海町役場	19名	道民児連根室地区支部管内民児協会会長・副会長研究協議会	講義「ケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 道社協ケアラー支援推進センター長
58	1月19日 根室市 イーストハーバーホテル	9名	根室管内ボランティア研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 今井 敦(神楽・西神楽地域包括支援センターセンター長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
59	1月25日 上士幌町 上士幌町生涯学習センターわか	55名	上士幌町ケアラー(介護者等)支援研修会	講義「支える人をひとりにしない～ケアラー・ヤングケアラーに気づき、支援につなげるには?～」 講師 浅沼 寿実(光が丘子ども家庭支援センター主任相談員・ヤングケアラーコーディネーター、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
60	2月3日 北見市 北見赤十字病院ミントホール	53名	北海道看護協会北網支部三職能合同交流研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの支援について～看護職に期待すること・当事者の思い～」 講師 吉田 綾子(合同会社Fサポート芽代表社員、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)、道社協ケアラー支援推進センター長
61	2月26日 【オンライン開催】	28名	法務少年支援センターはこだて令和5年度地域援助推進協議会	報告「北海道におけるケアラー支援条例とケアラー支援推進センターについて」 報告者 道社協ケアラー支援推進センター主査
62	3月8日 美唄市 美唄市役所	42名	美唄市介護支援専門員等学習会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
63	3月8日 札幌市 札幌市生涯学習センターちえりあ	21名	ケアラー支援研修会(札幌市西区第2地域包括支援センター職員向け勉強会)	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 秋場 隆章(医療・介護・福祉の相談窓口 ご近所テラス札幌 管理者、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
64	3月12日 標茶町 標茶町ふれあい交流センター	36名	標茶町あんしんネットワーク連絡会議	講義「ケアラー支援の考え方と地域づくり」 講師 田中 誠康(新旭川・永山南地域包括支援センター長、ケアラー支援推進センター地域アドバイザー)
65	3月19日 鷹栖町 サンホールはびねす	—	—	・鷹栖町における重層的支援体制整備事業及びケアラー支援の取組みに係るヒアリング・情報交換

9 民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進

北海道民生委員児童委員連盟との各種行事及び研修事業等への協力を通じ、社協活動と民生委員児童委員活動の一層の連携・強化を図った。

(1) 民生委員児童委員活動の強化支援

① 民生児童委員部会の運営

(ア) 民生児童委員部会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	5月10日 札幌市 ポールスター札幌	10名	・民生・児童委員部会役員を選任（追認）について ・令和4年度民生委員児童委員関係事業報告について ・令和5年度生活福祉資金民生委員研修会について
2	2月20日 札幌市 ポールスター札幌	12名	・令和6年度民生委員児童委員関係事業計画（案）について

② 民生委員児童委員活動への協力

(ア) 民生委員児童委員の研修活動への協力

回数	とき、ところ	研修名	派遣者
1	4月24日 札幌市 南ノ沢福祉会館	南ノ沢地区民生委員児童委員協議会定例会	生活支援課長
2	8月3日 初山別村 初山別村自然交流センター	留萌管内町村民生委員児童委員研修会	生活支援課長
3	10月31日 札幌市 北野連合会館	北野地区民生委員児童委員協議会定例会	生活支援課長
4	1月18日 音更町 笹井ホテル	十勝地区民生委員会長副会長研修	生活支援課長
5	2月27日 室蘭市 室蘭市市民会館	室蘭市民生委員児童委員協議会生活福祉資金研修会	生活支援課長

(イ) 全道物故民生委員児童委員慰霊祭への協力

とき 6月12日
ところ 札幌市 円山公園
協力職員 生活支援課長、企画総務課長・主査

Ⅱ 社会福祉法人経営支援の推進

1 社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進

社会福祉施設経営部会では、深刻な物価高騰等により、社会福祉法人、福祉施設・事業所の経営状況が厳しい状況にあり、他産業との賃金格差が拡大している状況を踏まえ、福祉人材確保のための処遇改善・賃上げが早急に実現されるよう、社会福祉施設部会等と連名により国に働きかけるよう北海道に要望活動を実施したほか、道内国会議員へ次期報酬改定にかかる賃金改善と物価対策の支援について要望活動を行った。また、報酬改定への対応を含めた社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度動向や人財確保・育成・定着に向けた組織体制の整備、今後の社会福祉法人経営について研修会を実施するなど、社会福祉法人の運営に資する取組を行った。

社会福祉施設部会では、社会福祉施設職員を対象とした施設職員スキルアップ講座を昨年度に引き続き開催したほか、施設種別を横断する領域にかかわる制度施策関係情報をまとめた社会福祉施設関係資料集を発行する等、社会福祉施設の円滑な運営に資する取組を行った。また、各種会議の運営や大会、研修実施の支援を行うとともに、各種別協議会に対して運営費や活動費に係る経費の助成を行った。

(1) 社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営

① 会務の運営

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 6月30日発出 7月14日承認	—	・令和4年度事業報告について ・令和4年度会計収支決算報告について ・令和4年度監事監査報告について
2	2月6日 札幌市 第二水産ビル	163 法人	・令和6年度事業計画（案）について ・令和6年度会計収支予算（案）について ・役員等の補選について

(イ) 正副会長・幹事会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月22日	10名	・令和4年度事業報告について ・令和4年度会計収支決算報告について ・令和4年度監事監査報告について ・令和5年度社会福祉法人経営者セミナーについて ・令和5年度第1回総会について
2	【オンライン開催】 1月24日	10名	・令和5年度事業実施中間報告について ・令和5年度会計収支決算見込報告について ・令和6年度事業計画（案）について ・令和6年度会計収支予算（案）について ・役員等の補選について ・令和5年度第2回総会について

(ウ) 監事監査の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【個別対応】 6月16日 札幌市 札幌明啓院	1名	・令和4年度事業報告について ・令和4年度会計収支決算報告について
	【個別対応】 6月19日 札幌市 北翔会	1名	

② 研修事業の推進

(ア) 社会福祉法人経営者セミナーの開催

と き 令和5年9月5日

と ころ 札幌市 第二水産ビル

参加者 135名

内 容 ・講義「どこもかしこも人がいなくなる！どうする社福」

講師：濱田 和則（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会委員／社会福祉法人
晋栄福祉会理事長）

・説明1「全国青年会入会促進PR」

説明者：大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

・説明2「物価高騰・報酬改定を乗り越え、持続可能な経営を支えるために～全国経営協の取
組」

説明者：鈴木 史郎（全国社会福祉法人経営者協議会事務局／社会福祉法人全国社会福祉
協議会法人振興部長）

(イ) 社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
道北	10月30日 旭川市 旭川市大雪クリ スタルホール	28名	【各地区共通】 ・講義1「人財確保・育成・定着に向けた組織体制の整 備について」 ・講義2「社会福祉法人におけるリーダーの育成につい て」 講師 沢田 寿晴（社会保険労務士法人WORK i d／合同会社WORK i d N e x t 代表） ・説明（PR）「経営青年会の取り組みについて」
道東	11月15日 帯広市 とかちプラザ	30名	

道南	11月30日 函館市 函館北洋ビル	18名	説明者 大久保有慶(北海道社会福祉法人経営青年会会長)
道央	12月8日 札幌市 かでの2.7	47名	
合計		123名	

(ウ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座の開催

と き 令和5年12月19日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 63名

- 内 容
- ・講義1「社会福祉法人会計の基本について」
 - ・講義2「社会福祉法人会計基準における決算の事前準備と活用方法について」
 - ・講義3「インボイス制度・電子帳簿保存法への対応と社会保障の動向について」
- 講師：小田 伸一(小田伸一税理士事務所所長)

(エ) 社会福祉法人経営実務セミナーの開催

と き 令和6年2月6日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 88名

- 内 容
- ・講義「報酬改定とこども未来戦略について」
講師：千葉 正展(全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会専門委員/独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンターシニアリサーチャー)
 - ・講義「経営分析と中長期計画の策定について～まずは経営協ドック診断を！」
講師：千葉 正展(全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会専門委員/独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンターシニアリサーチャー)
 - ・説明1「全国青年会入会促進PR」
説明者：大久保有慶(北海道社会福祉法人経営青年会会長)
 - ・説明2「処遇改善について」
説明者：宮内 良樹(全国社会福祉法人経営者協議会事務局/社会福祉法人全国社会福祉協議会法人振興部副部長)

③ 制度・予算対策活動の推進

(ア) 国、道への福祉制度・予算の充実に向けた要望活動の実施

a 北海道への要望活動の実施

回数	とき	内 容
1	7月25日	・介護・障害福祉職員、保育士など現場で働くすべての福祉従事者の更なる処遇改善にかかる緊急要望について

b 国会議員への要望活動の実施

回数	とき	内 容
1	10月18日～ 10月28日	・賃金改善と物価対策への支援にかかる緊急要望について

④ 北海道社会福祉法人経営青年会活動の支援

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 8月18日発出 8月31日承認	—	・令和4年度事業報告について ・令和4年度会計収支決算報告について
2	2月28日 札幌市 第二水産ビル	56名	・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度会計収支予算(案)について

(イ) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月12日	10名	・令和4年度事業報告について ・令和4年度会計収支決算報告について ・令和5年度職場運営管理講座について ・令和5年度第1回総会について
2	7月14日 札幌市 かでる2.7	9名	・組織強化の取り組みについて
3	【オンライン開催】 1月17日	9名	・令和5年度事業実施中間報告について ・令和5年度会計収支決算見込報告について ・令和5年度福祉リーダー育成研修について ・令和5年度第2回総会について ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度会計収支予算(案)について

(ウ) 研修会の開催

a 職場運営管理講座／北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナーの開催

と き 令和5年7月28日

と ころ 仙台市 TKPガーデンシティ仙台

参加者 91名(内、北海道参加者6名)

内 容 ・講義1「社会福祉法人青葉福祉会のこれまでとこれからの法人経営について—これからの経営を担う次世代の青年会に望むこと—」

講師：庄子 清典(宮城県社会福祉法人経営者協議会会長)

・講義2「法人体制の変遷とこれからのあさがお福祉会の経営戦略について」

講師：保岡 伸聡(社会福祉法人あさがお福祉会理事兼法人統括施設長)

b 福祉リーダー育成研修の開催

と き 令和6年2月28日

と ころ 札幌市 第二水産ビル

参加者 26名

内 容 ・基調講演「社会福祉法人経営青年会が目指すもの」

講師：村木 宏成(社会福祉法人愛生会理事長／全国青年会会長／秋田県青年会会長)

・講義「ライフの学校の地域密着戦略について～365日『いのち』と『暮らし』と『生きる』のオープンキャンパス実践～」

講師：田中 伸弥(社会福祉法人ライフの学校理事長／北海道・東北ブロック青年会会長／宮城県青年会会長)

⑤ 情報提供活動の展開

(ア) 全国社会福祉法人経営者協議会「経営協情報」等の頒布による情報提供

・No.1～No.59の発行

⑥ 地域公益活動の推進

(ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画

・会長 高江智和理(社会福祉施設経営部会部会長)

・構成員 大久保有慶(北海道社会福祉法人経営青年会会長)

(イ) 地域公益活動推進のための積立金の拠出

⑦ 北海道社会福祉協議会・社会福祉施設部会との連携

⑧ 道庁をはじめとする関係諸機関・団体との連携・情報交換

(ア) 全国社会福祉法人経営者協議会ブロック会議(北海道・東北ブロック)への出席

と き 令和5年5月8日

と ころ 仙台市 仙台ガーデンパレス

出席者 高江智和理(北海道社会福祉法人経営者協議会会長)

大代 貴輝(北海道社会福祉法人経営者協議会副会長)

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課長

(イ) 全国社会福祉法人経営者協議会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

・第1回【オンライン併用】

と き 令和5年4月18日

ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第2回【オンライン併用】

と き 令和5年7月18日

ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第3回【オンライン併用】

と き 令和5年8月22日

ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第4回【オンライン併用】

と き 令和5年10月17日

ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第5回【オンライン併用】

と き 令和5年11月21日

ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

出席者 松山 直（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第6回【オンライン併用】

と き 令和5年12月12日

ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第7回【オンライン併用】

と き 令和6年1月23日
 ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
 出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
 道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
 道社協法人・施設支援部法人支援課長
 道社協法人・施設支援部法人支援課主査

・第8回【オンライン併用】

と き 令和6年2月15日
 ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
 出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
 道社協法人・施設支援部法人支援課長
 道社協法人・施設支援部法人支援課主査

(ウ) 全国社会福祉法人経営青年会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和5年6月27日
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

(2) 社会福祉施設部会の運営

① 会務の運営

(ア) 役員会の開催

回数	と き・ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月10日	8名	・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について ・令和5年度事業の実施について
2	(オンライン開催) 3月15日	7名	・令和5年度事業中間報告について ・令和5年度収支決算見込みについて ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度収支予算(案)について ・令和5年度第2回協議員会の開催について

(イ) 協議員会の開催

回数	と き・ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 7月11日 発出 7月26日 承認	—	・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について ・令和5年度事業の実施について
2	【書面審議】 3月18日 発出 3月29日 承認	—	・令和5年度事業中間報告について ・令和5年度収支決算見込みについて ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度収支予算(案)について

② 種別協議会活動への支援

(ア) 種別協議会への運営費の助成

各種別協議会の運営費として下記の金額を助成した。(10月25日)

- ・救護施設協議会 50,000円
- ・老人福祉施設協議会 100,000円
- ・保育協議会 110,000円
- ・児童施設協議会 50,000円
- ・知的障害者福祉施設協議会 70,000円

- ・母子生活支援施設協議会 50,000円
- ・身体障害者福祉施設協議会 60,000円
- ・デイサービスセンター協議会 90,000円

③ 研修事業の推進

(ア) 施設職員スキルアップ講座の開催

a 管理職員編【オンデマンド配信】

と き 令和5年5月8日～6月8日

参加者 31施設

内 容 講義①「令和5年度社会福祉施設運営にかかわる労働法改正のポイント」

講師 倉 雅彦（社会保険労務士事務所テラス所長）

講義②「BCP（事業継続計画）策定のポイントと手順」

講師 松島 康生（災害リスク評価研究所代表）

講義③ 「福祉施設・事業所における人材の確保に向けて

～福祉業界で働く魅力の伝え方や情報発信～」

講師 村田 篤（株式会社北海道アルバイト情報社地元求人サポート室長）

津山 理彩子（株式会社北海道アルバイト情報社地元情報発信室）

b 新任職員編【オンライン配信】

と き 令和6年3月21日

参加者 13施設

内 容 講義「職場内におけるコミュニケーション/社会人としての基礎知識・ビジネスマナー」

講師 米倉 美和子（キャリアコンサルタント）

c 中堅職員編【オンライン配信】

と き 令和6年3月21日

参加者 18施設

内 容 講義「中堅職員に求められる組織マネジメント技法」

講師 酒井 賢一（株式会社そよかぜ 専務取締役）

d 総集編

(イ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座（社会福祉法人経営部会共催）の開催

と き 令和5年12月19日

ところ 北海道第二水産ビル

参加者 63名

内 容 講義「社会福祉法人会計の基本について」

講義「社会福祉法人会計基準における決算の事前準備と活用方法について」

講義「インボイス制度・電子帳簿保存法への対応と社会保障の動向について」

講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

④ 情報提供活動の推進

(ア) 施設部会情報の作成

a No. 22（令和5年8月25日発行）

b No. 23（令和6年3月27日発行）

(イ) 制度改正等に関する情報の提供、資料の発行

a 令和5年度社会福祉施設関係資料集（令和6年3月28日発行）

(ウ) 制度施策等に関する情報のメールによる提供

⑤ 制度・予算対策活動の推進

(ア) 各種別協議会における制度・予算対策活動の推進

・各種別協議会予算対策活動の助成

各種別協議会へ予算対策活動費として10万円を助成した。（10月25日）

(イ) 道内政党等との懇談会での要望活動の実施

a 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動 ※再掲

(ウ) 北海道保健福祉部との懇談会の開催

物価高騰等により、社会福祉法人、福祉施設・事業所の経営状況が厳しい状況にあること、また、他産業との賃金格差が拡大している状況を踏まえ、福祉人材確保のための処遇改善・賃上げが早急に実現されるよう、国に対して働きかけるよう緊急要望書を提出した。

(北海道社会福祉協議会長、社会福祉施設部会長、社会福祉施設経営部会長、北海道社会就労センター協議会の4者による要望)

提出日 令和5年7月25日

要望先 北海道知事

⑥ 会員の加入促進

⑦ 種別協議会の運営協力と連携

(ア) 北海道救護施設協議会の運営協力

a 全道救護職員研修会【オンライン併用】

と き 令和5年7月31日、8月1日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 34名(オンライン8名、集合26名)

b 救護施設研究セミナー

<講義>

と き ①令和5年11月20日

②令和5年11月21日

ところ ①札幌市 北農健保会館

②札幌市 北海道第二水産ビル

参加施設 9施設

参加者 37名

(イ) 北海道老人福祉施設協議会の運営協力

a 全道老人福祉施設研究大会(老人福祉施設研究発表会)【オンライン併用】

と き 令和5年7月26日～27日(参集・オンライン)

令和5年8月1日～9月1日(オンデマンド)

ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園

参加者 375名(集合326名、オンライン27名、オンデマンド22名)

b 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修【オンライン配信】

(第Ⅰ期)

と き 令和5年9月30日

参加者 23施設 74名

(第Ⅱ期)

と き 令和5年11月18日

参加者 23施設 74名

(第Ⅲ期)

と き 令和6年3月16日

参加者 23施設 74名

c 認知症介護実践リーダー研修

と き 令和5年10月16日～20日(講義、演習)

令和5年10月21日～令和5年12月14日(自施設実習 上記期間のうち4週間)

令和5年12月15日(まとめ)

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 13名

d 養護老人ホーム職員研修会

と き 令和5年12月6日～7日

ところ 札幌市 北海道自治労会館

- 参加者 34名
- e 老人福祉施設長セミナー【オンライン併用】
 と き 令和6年1月29日
 ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
 参加者 139名（オンライン 31名、参集 108名）
- f 軽費老人ホーム・ケアハウス研修会
 と き 令和6年3月5日～6日
 ところ 札幌市 北農健保会館
 参加者 30名
- g 令和6年度介護報酬改定緊急経営セミナー【オンライン開催】
 と き 令和6年3月11日
 参加者 167名
- (ウ) 北海道保育協議会の運営協力
- a 北海道保育研究大会【オンデマンド配信】
 と き 令和5年6月15日～7月14日
 参加者 115名
- b 保育施設長セミナー【オンデマンド配信】
 と き 令和5年11月1日～30日
 参加者 115名
- c 全道保育士等研究集会【オンデマンド配信】
 と き 令和5年9月1日～30日
 参加者 190名
- d 保育士等キャリアアップ研修【e-ラーニング研修/オンデマンド配信】
 と き 令和5年7月24日～令和6年2月13日
 参加者 5,552名
- (エ) 北海道児童施設協議会の運営協力
- a 第1回総会【書面開催】
 発出 令和5年8月10日
 承認 令和5年8月30日
- b 第2回総会【参集開催】
 と き 令和6年1月26日
 ところ 札幌市 ガーデンパレス札幌
 参加者 18名
- (オ) 北海道母子生活支援施設協議会の運営協力
- a 全道母子生活支援施設研究セミナー【オンライン併用】
 <講義>
 と き 令和5年6月19日～7月7日（オンデマンド配信）
 参加者 施設職員 35名、行政職員 56名
- b 全道母子生活支援施設スキルアップ研修会【オンライン併用】
 <講義>
 と き 令和5年10月30日～11月10日（オンデマンド配信）
 参加施設 7施設 28名
 <グループディスカッション>
 と き 令和5年11月29日（オンライン）
 参加者 12名
- (カ) 北海道身体障害者福祉施設協議会の運営協力
- a 個別支援の実現に向けたケアガイドライン研修会【参集開催】
 と き 令和5年9月4日

- ところ かでる2. 7
参加者 25名
- b 身体障害者福祉施設職員研修会の開催【参集開催】
と き 令和5年10月26日
ところ かでる2. 7
参加者 48名
- c 身体障害者福祉施設研究セミナー【参集開催】
と き 令和6年2月16日
ところ かでる2. 7
参加者 41名
- (キ) 北海道デイサービスセンター協議会の運営協力
- a デイサービスセンター研究協議会
と き 令和5年8月7日(参集・オンライン)
令和5年8月15日～9月1日(オンデマンド配信)
ところ かでる2. 7 及び オンライン
参加者 25名(参集・オンライン)
28施設(オンデマンド配信)
- b 通所ケアマネジメント研修
(基礎編)
と き 令和5年9月19日
ところ かでる2. 7
参加者 11名
(実践編)
と き 令和5年11月14日
ところ かでる2. 7
参加者 10名
- c 認知症介護実践研修(実践者研修)の開催
(第1回)
と き 【前期】令和5年6月15日、16日
【後期】令和5年6月29日、30日
【まとめ】令和5年8月17日
ところ 旭川市 大雪クリスタルホール
参加者 29名
(第2回)
と き 【前期】令和5年12月7日、8日
【後期】令和5年12月21日、22日
【まとめ】令和6年2月9日
ところ 【前期】【後期】ZOOMによるオンライン
【まとめ】かでる2. 7
参加者 37名
- d 認知症対応型サービス事業管理者研修
と き 令和5年8月17日、18日
ところ 旭川市 大雪クリスタルホール
参加者 17名
- e 北海道デイサービスセンター研修会
と き 令和6年3月14日(オンライン)
令和6年3月19日～31日(オンデマンド)
参加者 66名(オンライン 34名 オンデマンド 32名)

- (ク) 北海道知的障害者福祉施設協議会との連携
- ⑧ 全国会議・大会への運営・協力
- ⑨ 地域公益活動の推進
- (ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画

2 地域公益活動の推進

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みを推進するため、次の3事業を通じて、社会福祉法人・施設への支援を行った。

「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」では、被災した施設に対する支援を迅速に行うため、道内3地区で「社会福祉法人・施設災害時連携会議」を開催し、情報集約と連絡調整を担う入所者・要援護者等支援センターの体制整備を推進した。

「生活困窮者等に対する安心サポート事業」では、生活困窮者等への相談支援や緊急対応が必要な場合の経済的援助（現物給付）等により、制度の狭間にある困窮者への支援を行った。

さらに、「地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業」では、認知症や精神・知的障がいを持つ方への福祉サービス利用援助や日常生活費の管理等を行う法人・施設への支援を行い、権利擁護体制の充実強化を図った。

(1) 地域公益活動推進協議会の運営

- ① 地域公益活動推進協議会の開催（随時）
- ② 社会福祉法人への情報提供による支援
 - (ア) ホームページによる取組掲載・情報発信

(2) 災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の実施

・参加法人・施設数：36法人・16施設

- ① 有事の際の入所者・要援護者等支援センターの設置
- ② 福祉避難所に対する支援
- ③ 被災施設への支援
- ④ 社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催

地区	とき	参加状況	内容
日高・胆振	【オンライン開催】 3月18日	25法人 34名	【説明】 ・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」活動の手引きについて 【協議事項】 ・管内における防災体制の現状について ・管内の連携体制のあり方について
上川・留萌・宗谷	【オンライン開催】 3月22日	12法人 13名	
オホーツク	【オンライン開催】 3月22日	9法人 11名	

⑤ 拠点法人・施設連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面開催】 3月25日	—	・令和5年度社会福祉法人・施設災害時連携会議について

(3) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進 ※再掲

・参加法人数：69法人

- ① 相談支援事業の実施
- ② 経済的援助事業の実施
実績：97件 支払金額合計：2,239,348円
- ③ 就職活動応援事業の実施
実績：3件 支払金額合計：60,000円

(4) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施 ※再掲

・参加法人数：9法人

① 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施

(ア) 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業を行う事業。

・実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	1件 (令和元年7月にbから移行)

(イ) 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務(相談、生活費管理等の具体的業務)を社会福祉法人が担当する事業。

・実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路創生会	釧路市	知的障がい者	1件

3 介護サービス情報提供の促進

北海道介護情報センターでは、介護保険法に基づく指定を受けた事業所等の介護サービスに関する情報を定期的に公表し、利用者の適切な事業者選択と介護サービスの質の向上を図った。今年度は、既存の公表・調査対象事業所6, 376カ所、新規開設・再開事業所251カ所に対し、個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

福祉サービス第三者評価事業では、個々の事業所が事業運営における問題点を把握し、福祉サービスの質の向上に結びつけられるよう、専門的かつ客観的な立場から評価を行い、評価結果の公表により利用者の適切なサービス選択に資するための情報を提供した。

(1) 介護サービス情報公表センターの運営

① 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に関する計画原案作成及び計画管理

(ア) 既存事業所への送付

令和5年度の該当事業所6, 376カ所に個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

(調査対象事業所579カ所、報告・公表対象事業所5, 797カ所)

(イ) 新規・再開事業所への送付

令和5年1月～令和5年12月までに指定を受けた新規開設事業所及び休止からの再開事業所251カ所に個別の報告・情報公表計画を送付した。

【内訳】

サービス区分	訪問介護		訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護			通所リハビリテーション	福祉用具貸与		定期巡回・随時対応訪問介護看護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	複合型サービス	居宅介護支援
	110	710				120	130	140		150	780					
コード	110	710	120	130	140	150	780	720	160	170	410	760	730	320	770	430
公表	896	2	36	270	135	409	467	70	195	174	189	33	172	695	19	889
調査	76	0	4	52	14	62	76	13	10	17	27	8	21	17	10	95
新規	46	0	0	38	7	19	33	4	1	11	11	6	7	17	6	33
計	1,018	2	40	360	156	490	576	87	206	202	227	47	200	729	35	1,017
	1,020					1,153				429						

サービス区分	特定施設入居者生活介護 (有料)			特定施設入居者生活介護 (軽費)			特定施設入居者生活介護 (サ高住)			介護老人福祉施設			介護老人保健施設		介護医療院		医療施設 介護療養型		計
	331	335	361	332	336	362	334	337	364	510	210	540	520	220	550	551	530	230	
公表	93	1	11	35	2	8	30	0	3	289	311	104	134	106	12	0	5	2	5,797
調査	13	0	4	0	0	1	3	0	0	11	10	4	5	3	21	2	0	0	579
新規	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	2	1	0	0	251
計	108	1	17	35	2	9	33	0	5	300	322	109	140	109	35	3	5	2	6,627
	126			46			38			731			249		38		7		

【サービスコード一覧】

コード	サービス種類	コード	サービス種類
110	訪問介護	335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（外部サービス利用型））
710	夜間対応型訪問介護	361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
120	訪問入浴介護	332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
130	訪問看護	336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム（外部サービス利用型））
140	訪問リハビリテーション	362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
150	通所介護	334	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
780	地域密着型通所介護	337	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅（外部サービス利用型））
720	認知症対応型通所介護	364	地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
160	通所リハビリテーション	510	介護老人福祉施設
170	福祉用具貸与	210	短期入所生活介護
410	特定福祉用具販売	540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	520	介護老人保健施設
730	小規模多機能型居宅介護	220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）
320	認知症対応型共同生活介護	550	介護医療院
770	看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	551	短期入所療養介護（介護医療院）
430	居宅介護支援	530	介護療養型医療施設
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）	230	短期入所療養介護（介護療養型医療施設）

- ② 基本情報・運営情報の受理・公表に関する事務
- ③ 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に係る質問・苦情等への対応
- ④ 各指定調査機関との連絡調整
- ⑤ 報告未実施事業所への対応

調査票提出期日経過後、報告未実施事業所 974カ所に通知を送付した。

事業所区分	箇所数
新規・再開事業所（1月～12月分）	94カ所
10月調査対象事業所	25カ所
11月調査対象事業所	18カ所
12月調査対象事業所	35カ所
1月調査対象事業所	9カ所
公表対象事業所	793カ所
合計	974カ所

(2) 福祉サービス第三者評価事業の推進

- ① 第三者評価の実施
 - (ア) 北海道福祉サービス第三者評価の実施
 - a 事前合議の実施（書面調査及び訪問調査について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	9月11日 札幌市 かでの2.7	3名	通所介護（1件）

b 北海道福祉サービス第三者評価訪問調査の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	9月21日、22日 厚岸町	3名	通所介護（1件）

(イ) 社会的養護関係施設第三者評価の実施

② 第三者評価決定委員会の開催（第三者評価結果原案について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	【合議体による書面審議】 12月12日発出 12月20日承認	—	通所介護（1件）

③ 評価結果の公表

(ア) 評価結果のWAMNETへの掲載

掲載件数 1件

(イ) 評価結果の全国社会福祉協議会ホームページへの掲載

④ 関係団体との連携・情報交換

(ア) 北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議への出席【オンライン開催】

とき 令和6年1月18日

出席者 道社協法人・施設支援部長、法人支援課主査

内容 ・第三者評価の最近の動向について
・情報交換

4 ノーマライゼーションの普及

北海道障がい者就労支援センターでは、障がいがあってもいきいきと働くことのできる地域社会づくりの推進に向け、販路拡大や商品開発等の各種事業を行った。

また、障がいのある方の工賃向上を図るため、農福連携促進事業に取り組み、障がい福祉サービス事業所の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所による販売イベント等を行った。

(1) 障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）

① 北海道障がい者就労支援センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面開催】 7月28日発出 8月10日承認	—	・令和4年度事業報告について ・令和4年度会計収支決算報告について
2	【書面開催】 3月19日発出 3月28日承認	—	・令和6年度事業計画（案）について ・令和6年度会計収支予算（案）について

② 工賃向上計画の策定・推進

(ア) 個別経営相談の実施

a 集合

とき	参加者	内容
3月11日	2事業所	・工賃向上計画策定の推進・計画達成のための経営改善等の指導について 助言者 笹 洋彰（笹中小企業診断士事務所代表・中小企業診断士）
3月25日	1事業所	

b 専門コーディネーター派遣（随時）

(イ) 経営・技術指導の実施

a 北海道社会就労センター協議会との共催による道内事業所向け研修会の開催

【第1回】社会就労センター施設長・職員研修会

と き 令和5年8月22日

と ころ 札幌市 かでる2. 7

参加者 59名

内 容 ・基調報告「障害保健福祉施策の動向と全国セルフ協の対応について」

講師 高江智和理（北海道社会就労センター協議会会長）

・実践報告

報告①「全国の先進事例から学ぶ①（栃木県）」

～伝福連携（老舗和菓子屋事業継承）の取り組み～

講師 川俣 聡司（社会福祉法人愛光園稲岡事業所理事・稲岡事業所長）

報告②「全国の先進事例から学ぶ②（福島県）」

～縫製事業の継承と新たな挑戦（弁当事業の展開）について～

講師 小林 香（社会福祉法人矢吹厚生事業所わーくる矢吹施設長）

報告③「全国の先進事例から学ぶ③（新潟県）」

～使用済みPCからのリサイクル事業（レアメタル）の取り組み～

講師 寺口 能弘（特定非営利活動法人のんびり青山の会のんびり青山統括所長）

進行 平田 則秀（北海道社会就労センター協議会調査研究研修委員長）

【第2回】社会就労センター施設長・職員研修会

と き 令和6年3月12日

と ころ 札幌市 第二水産ビル

参加者 59名

内 容 ・行政説明「障害保健福祉施策の動向について～障害福祉サービス等報酬改定について～」

講師 小松 伸章（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課就労支援係長）

・基調報告「障害保健福祉施策の動向と全国セルフ協の対応について」

講師 叶 義文（全国社会就労センター協議会会長・福岡県社会就労センター協議会会長・社会福祉法人キリスト奉仕会理事長）

・講義「就労支援事業所専門お仕事マッチングサービスとは」

講師 川田 有子（株式会社ミンナのシゴト代表取締役）

b 工賃向上マニュアルの周知

「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集1・2」をホームページへ掲載し、企業経営的ノウハウの導入について周知。

(ウ) 授産事業所に関するアイデア募集（随時）

③ 授産事業所間の連携・共同化の促進

(ア) 授産事業所間連携調整（随時）

・「HOYAアイシティエコプロジェクト」（株式会社HOYA）への商品提供

納品月	事業所数	採用商品数
6月	9事業所	15商品
9月	16事業所	25商品
12月	13事業所	19商品
3月	14事業所	19商品

(イ) アリオ札幌、北のめぐみ愛食フェア等出展事業所調整

a アリオ札幌

・北海道とイトーヨーカドーとの包括連携協定に基づき、「北海道産障害者就労施設等の製品販路拡大事業実行委員会」を設置。障害者就労施設等の製品に関するフェアの管理、運営を協力団体との協働により実施

・構成団体：北海道知的障がい福祉協会、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者社会福祉事業協議会、北海道精神障害者家族連合会、きょうされん北海道支部、北海道、北海道障がい者就労支援センター

回数	と き	出店事業所	販売額（円）
1	4月17日、18日	10事業所	278,430

2	5月9日、10日	10事業所	275,377
3	6月6日、7日	12事業所	278,657
4	7月4日、5日	12事業所	342,392
5	8月8日、9日	14事業所	442,290
6	9月5日、6日	12事業所	412,250
7	11月7日、8日	12事業所	351,900
8	12月5日、6日	13事業所	412,474
9	1月10日、11日	8事業所	264,180
10	2月6日、7日	12事業所	246,352
11	3月5日、6日	10事業所	378,666
年度累計販売額			3,682,968

b 農業と福祉の連携を通じた工賃向上への取り組み

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供
ところ 札幌市 イオン手稲山口店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
4月～6月	1事業所	生椎茸	毎日納品
7月～9月	1事業所	生椎茸	毎日納品
10月～12月	1事業所	生椎茸	毎日納品
1月～3月	1事業所	生椎茸	毎日納品

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供
ところ 札幌市 イオン栄町店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
7月～9月	2事業所	季節の野菜	週3日
10月	2事業所	季節の野菜	週3日

④ 市場調査・商品開発事業の推進

(ア) 企業等ニーズ調査及び商品評価の実施

a 雑貨員に関する一般市民の意識調査の実施

調査期間 令和5年12月28日～令和6年1月16日

調査方法 WEBモニター調査

調査対象 札幌圏及び道内主要都市圏を中心とするモニター会員300名

調査内容 ①授産製品の購入経験に関する意識調査

②普及に必要な広告・宣伝方法

③授産製品普及に関する施策アイデアについて

回答数 300件（回答率100%）

(イ) 商品開発に関する研修会の開催

a 家庭用品品質表示法研修会の実施の実施【オンライン開催】

とき 令和6年1月30日

参加者 14名

内容 ・講義「家庭用品品質表示法について」

講師 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチング事業コーディネーター・株式会社ネクストリソース代表取締役・中小企業診断士）

⑤ マッチングサポート事業の推進

(ア) マッチング事業(共同受注システム「ナイスハートネット北海道」)の運用

a 専門コーディネーター及び地域スタッフの配置

・専門コーディネーター 大泉 浩一（中小企業診断士）

・地域スタッフ 道社協法人・施設支援部法人支援課福祉推進員

b ナイスハートネット北海道の運用とマッチング

【登録状況】

・基本情報登録件数 1,114件

※うち、製品・役務情報登録件数 614件

・マッチング実績件数（商談成立件数）157件

【施設基本情報・製品・役務情報登録件数】

区分	前年度累計 (H21～R4年度)			今年度実績 (R5年度)						今年度累計 (H21～R5年度)		
				新規登録			削除					
	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務
就労継続支援A型	101	16	22	7	0	0	0	0	0	108	16	22
就労継続支援B型	497	183	111	16	1	0	0	0	0	513	184	111
地域活動支援センター	89	44	20	0	0	0	0	0	0	89	44	20
その他	402	89	128	2	0	0	0	0	0	404	89	128
計	1,089	332	281	25	1	0	0	0	0	1,114	333	281

【マッチング実績件数】

区分	前年度累計 (H21～R4年度)			今年度実績 (R5年度)			今年度累計 (H21～R5年度)		
	計	製品	役務	計	製品	役務	計	製品	役務
企業発注依頼件数	3,183	2,149	1,034	438	272	166	3,621	2,421	1,200
うち商談成立	1,854	1,473	381	157	128	29	2,011	1,601	410
うち商談継続	512	272	240	202	110	92	714	382	332
うち保留	72	27	45	0	0	0	72	27	45
うち商談中止	745	377	368	79	34	45	824	411	413

c 「ナイスハートネット全国版」の普及啓発の促進（日本セルフセンターとの連携）

・「ナイスハートネット全国版」運用状況

件数	運用地域
3件	北海道、岐阜県、熊本県

(イ) 多様な販路の確保

a 商談会やイベント販売への参画

・「とち野酵母deチャレンジドパンコンテスト」の参加事業所調整

とき 5月23日(火)

ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター

参加事業所 5事業所

b 授産製品販売機会の拡大

・社協ふれあいまつり、生命保険協会研修会、障がい者就労施設等製品展示会、セイコーマートポイントカタログ等

【注文販売】

・「道庁本庁舎内における弁当販売・訓練」への参加事業所調整

販売期間 令和5年5月～令和6年3月

期間	回数	参加事業所
5月～6月	週4回	3事業所
7月～9月	週4回	3事業所
10月～12月	週4回	3事業所
1月～3月	週4回	3事業所

【商品提案】

・セイコーマートポイントカード交換用景品の提案

2023年度(令和5年度)カタログに18事業所26アイテムが採用。

・北海道労働金庫(ろうきん)への商品調達

名称	採用事業所
ろうきんサマーキャンペーン	1事業所
ろうきんウインターキャンペーン	1事業所

・北海道労働金庫札幌西連合支店(ろうきん)への商品調達

名称	採用事業所

ろうきんウインターキャンペーン	1事業所
-----------------	------

- ・北海道民間社会福祉事業職員共済会への商品調達

名 称	採用事業所
広報誌「しあわせ」137号(冬号)プレゼント	1事業所

【出展調整】

- ・「J A I F A札幌協会支部活動報告会に係る販売会」への出展事業所調整

と き	5月16日
と ころ	札幌市 ロイトン札幌
出展事業所	2事業所
販売額	116,229円

- ・「福祉×産業パネル展」への出展事業所調整

と き	6月27日、28日
と ころ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
出展事業所	15事業所
出展企業	19社

- ・「木育フェア in アリオ札幌」への出展事業所調整

と き	7月19日～21日
と ころ	札幌市 イトーヨーカドーアリオ札幌
出展事業所	2事業所
販売額	58,050円

【委託販売】

- ・「京極町ふれあい広場」への事業所調整

と き	8月13日
と ころ	京極町 三条通商店街
出展事業所	10事業所
販売額	65,360円

- ・「障がい者就労施設等製品展示会」への事業所調整

と き	11月20日～22日
と ころ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
主 催	北海道、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者家族連合会、北海道社会福祉協議会
出展事業所	19事業所
販売額	254,090円

c 授産製品・役務情報の紹介

- ・共同受注システムの運用による製品・役務情報の紹介

⑥ アクション及び企業認証制度普及・啓発事業

- (ア) 新規アクション及び企業認証制度の申請受付及び内容審査

区分	前期末実績 (R5.4～12月)	今期末実績 (R6.1～3月)	今年度累計 (R5.4～R6.3月)
企業認証登録	214	219	219
うち新規申請	5	3	8
うち取消申請	2	0	2

- (イ) 普及啓発活動の実施（ホームページによる周知）

(2) 授産事業振興に関わる事業の推進

① 授産事業所に対する各種助成への協力

- (ア) 北海道新聞社会福祉基金助成への周知・取りまとめ

申請事業所数	21事業所
助成申請総額	4,220,000円
助成決定事業所数	18事業所
助成決定総額	3,458,000円

② 関係団体との連携・協力

- (ア) 北海道社会就労センター協議会との連携
- (イ) 日本セルフセンターとの連携
- (ウ) 特定非営利活動法人さっされんととの連携
特定非営利活動法人さっされん理事（道社協事務局次長兼法人・施設支援部長）

③ 北海道との連携・協力

- (ア) 北海道障がい者就労支援委員会委員等の参画
北海道障がい者就労支援委員会委員（道社協副局長）

④ 農福連携の促進に向けた実践的体制構築事業の実施

- (ア) 農福連携促進事業委託業務
 - a コンソーシアムにより委託契約締結（令和5年5月24日）
 - b コンソーシアム構成員（道社協、北海道農福連携マルシェ実行委員会、一般社団法人れんげい）
- (イ) 農福連携マッチング支援

【空知管内】

- a JAながぬま施設見学会の開催
 - と き 令和5年8月22日
 - と ころ 長沼町 JAながぬま
 - 参加者 36名
 - 参加者 農業団体、行政（岩見沢市、恵庭市、千歳市、恵庭市）、障がい福祉事業所支援団体、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター
 - 内 容 ・講義「JAながぬま紹介について」
講師 山本大介（ながぬま農業協同組合販売部次長）
・報告 先行事例の取組紹介「JA施設での施設外就労の取組について」
講師 橋本 憲幸（就労継続支援A型事業所ノースリーフ代表）
・集出荷場の施設見学
- b JAながぬま作業体験会の開催
 - と き 令和5年11月8日
 - と ころ 長沼町 JAながぬま
 - 参加者 18名
 - 参加者 農業団体、行政（恵庭市）、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター
 - 内 容 種芋の箱折・箱詰め作業
- c 新規就農者とのマッチング支援
 - <1回目>
 - と き 令和5年5月19日
 - と ころ 由仁町 井澤農園
 - 参加者 15名
 - 参加者 農業団体、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター
 - 内 容 さつまいもの定植体験
 - <2回目>
 - と き 令和5年8月1日～9月13日
 - と ころ 由仁町 井澤農園
 - 参加者 就労支援事業所職員、利用者
 - 内 容 さつまいもの収穫作業

回数	と き	参加数
1	8月2日	職員2名、利用者5名
2	8月9日	職員2名、利用者6名
3	9月6日	職員2名、利用者4名

4	9月13日	職員1名、利用者6名
---	-------	------------

【上川管内】

- a ホクレン旭川鶏卵流通センター施設見学会の開催
 と き 令和5年9月5日
 ところ 旭川市 ホクレン旭川流通センター
 参加者 18名
 参加者 農業団体、行政（上川総合振興局、旭川市）、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター
 内 容 ・講義「旭川鶏卵流通センターの施設紹介について」
 講師 佐藤 修司（ホクレン旭川鶏卵流通センター副センター長）
 ・鶏卵流通センター見学
- b ホクレン旭川鶏卵流通センター作業体験会の開催
 と き 令和5年10月25日
 ところ 旭川市 ホクレン旭川流通センター
 参加者 29名
 参加者 農業団体、行政（旭川市）、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター
 内 容 ギフト向け鶏卵箱折・鶏卵パックの箱詰め作業
- (ウ) 農業における障がい福祉事業所との連携に関する調査の実施
- a 就労支援事業所における施設外就労に関する意識調査の実施
 調査期間 令和5年12月26日～令和6年1月16日
 調査方法 電子媒体による調査票の送付
 調査対象 ナイスハートネット北海道登録事業所 1, 111事業所
 調査内容 回答の属性、施設外就労の実施状況、取り組み内容、動機、問題点、課題、今後の方向性
 回答数 125件（回答率11.3%）
- b ノウフクに関する一般市民意識調査の実施
 調査期間 令和5年12月28日～令和6年1月16日
 調査方法 WEBモニター調査
 調査対象 札幌圏及び道内主要都市圏を中心とするモニター会員300名
 調査内容 回答の属性、農業及び障がい福祉との関わり、農福連携の認知度・興味・関心、ノウフクJASの認知度、ノウフクJAS認証商品の購入意向、ノウフクアワードの認知度、農福連携に対する意見
 回答数 300件（回答率100%）
- (エ) 農福連携促進事業委託業務成果報告会の実施【オンライン開催】
 と き 令和6年2月20日
 参加者 57名
 参加者概要 農福連携マルシェ参加事業所、農福連携マッチング支援事業に関係した福祉事業所、農業者、農業団体、製造業者、教育機関、支援関係者、行政機関
 内 容 ・報告1「農福連携マルシェ実施報告について」
 報告者 小田たずこ（北海道農福連携マルシェ実行委員会会長）
 ・報告2「農福連携マッチング支援実施報告について」
 報告者 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）
 ・報告3「農業の専門家派遣実施報告について」
 報告者 大泉 浩一（一般社団法人れんげい理事）
 ・実践報告1「ホクレン旭川鶏卵流通センター（GP）における農福連携稀有の取組成果について」
 報告者 児玉健太郎（ホクレン農業協同組合連合会酪農畜産事業本部畜産生産部飼料推進課推進役）
 ・情報提供「北海道における農福推進について」
 報告者 各務 良（北海道農政部農業経営課主任）

- ⑤ 事業所向けメールマガジンの配信（計13回）

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

社会福祉研修所では、①階層別・課題別研修（北海道委託）、②本会独自研修（一部指定事業含む）③喀痰吸引等研修（北海道委託）④入門的研修（北海道委託）の4区分の研修を実施した。

実施にあたっては、研修の一部をオンライン配信で行う等、社会福祉施設における感染症対策や福祉職場全体の人材不足に配慮したことが功を奏し、多くの事業で受講者数が前年比増となった。しかしコロナ禍以前と比較すると、全体で7割程度に留まっている。

受講者等からは、地方開催を含む集合開催を希望する声が多くあることから、次年度は、①において、実技・演習やグループ討議を中心とした集合形式と、オンデマンド配信を組み合わせ実施し、受講者ニーズに応えていく。

その一方で、感染症の影響に関わらずオンライン配信型研修の継続を希望する声も多くある。これらには、②においてオンライン配信の内容充実を図るとともに、処遇改善加算取得等に資する受講ニーズの高い研修に、引き続き取り組んでいく。

本研修所実施研修で最も時間数が多い③については、今年度よりオンデマンド配信を取り入れたことで、より受講しやすい研修となったことを、次年度も引き続きアピールしていく。

介護に関心がある全ての道民を対象とした④については、次年度もより多くの受講者確保のための広報・周知を工夫しつつ、本研修受講者が介護分野への就労に繋がるよう、研修内容の見直しや受講後の丁寧なフォローアップに努める。

1 福祉・介護を担う人材の確保と資質の向上

(1) 各種研修事業の実施

① 社会福祉研修所運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	12月8日 札幌市 かでの2、7	6名	・令和5年度研修事業の実施状況について ・令和6年度研修事業の実施方法等について
2	【書面審議】 3月14日発出 3月27日承認	5名	・令和5年度研修事業の実施状況について ・令和6年度研修事業の実施計画について

② 社会福祉研修所運営委員会専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【オンライン開催】 2月7日	6名	・令和5年度研修事業の実施状況について ・令和6年度研修事業の企画について

③ 研修の開催【別表Ⅲ-1-①、②、③】

④ e-ラーニング配信の実施

令和4年度に開催した4研修（「新任介護職員研修」「介護職員専門研修Ⅰ」、「介護職員専門研修Ⅱ」、「エルダー・メンター制度導入支援研修」）について、配信を実施。

(2) 介護職員等のたん吸引等研修の実施

① 委員会の開催

(ア) 喀痰吸引等研修実施委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【オンライン】 5月15日	6名	・令和5年度介護職員等のたん吸引等研修の受講申込状況について

			<ul style="list-style-type: none"> ・研修テキストの選定について ・今後のスケジュールについて
2	【書面審議】 3月13日発出 3月26日承認	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度介護職員等のたん吸引等研修事業の実施状況について ・令和6年度介護職員等のたん吸引等研修事業について

(イ) 合否判定専門小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月22日 札幌市 かでの2. 7	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度介護職員等のたん吸引等研修の受講申込状況について ・令和5年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
2	8月16日 札幌市 かでの2. 7	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員等のたん吸引研修の受講申込状況について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の合否結果について ・介護職員等のたん吸引研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号および第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の合否判定および補習について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
3	9月12日 札幌市 かでの2. 7	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員等のたん吸引等研修の受講申込状況について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の合否結果について ・介護職員等のたん吸引研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号および第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の合否判定および補習について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
4	10月12日 札幌市 かでの2. 7	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員等のたん吸引等研修の受講申込状況について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の合否結果について ・介護職員等のたん吸引研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号および第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の合否判定および補習について ・今後のスケジュールについて

② 研修指導者の養成【別表Ⅲ-1-④】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修受講者の実地研修指導者養成講習の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修受講者の実地研修指導者への自己学習支援
指導者テキスト、DVDによる自己学習（随時）

③ 介護職員等のたん吸引等研修の開催【別表Ⅲ-1-④】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

(ウ) フォローアップ研修の開催【別表Ⅲ-1-④】

(3) ユニットケア研修の開催

① 委員会の開催

(ア) ユニットケア施設管理者研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月 2日発出 5月12日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任 ・令和4年度ユニットケア施設管理者研修及びユニットリーダー研修指導者勉強会の実施について ・令和5年度ユニットケア研修指導者の割当について
2	【書面審議】 5月12日発出 6月 1日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第1回ユニットリーダー研修実地研修施設選定委員会開催について ・ユニットリーダー研修実地研修の再開について ・ユニットリーダー研修実地研修カリキュラムの見直しについて ・ユニットリーダー研修実地研修の実施について ・ユニットケア研修指導者勉強会（視察）の実施対象施設変更について
3	【書面審議】 3月1日発出 3月14日承認	5名 (1名欠員)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和6年度ユニットケア研修の実実施計画（案）について ・令和6年度ユニットケア研修の実実施方法について ・令和6年度ユニットケア研修の指導者割当案について ・ユニットケア施設管理者研修及びユニットリーダー研修指導者勉強会について ・指導者養成研修の実施について

(イ) ユニットリーダー研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月 2日発出 5月12日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任 ・令和4年度ユニットケア施設管理者研修及びユニットリーダー研修指導者勉強会の実施について ・令和5年度ユニットケア研修指導者の割当について
2	【書面審議】 5月12日発出 6月 1日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第1回ユニットリーダー研修実地研修施設選定委員会開催について ・ユニットリーダー研修実地研修の再開について ・ユニットリーダー研修実地研修カリキュラムの見直しについて ・ユニットリーダー研修実地研修の実施について ・ユニットケア研修指導者勉強会（視察）の実施対象施設変更について
3	【書面審議】 3月1日発出 3月14日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ユニットケア研修の実実施状況について ・令和6年度ユニットケア研修の実実施計画（案）について ・令和6年度ユニットケア研修の実実施方法について ・令和6年度ユニットケア研修の指導者割当案について ・ユニットケア施設管理者研修及びユニットリーダー研修指導者勉強会について ・指導者養成研修の実施について

(ウ) 実地研修施設選定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン】 5月 2日	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任 ・ユニットリーダー研修実地研修の再開について ・ユニットリーダー研修実地研修カリキュラムの見直しについて ・ユニットリーダー研修実地研修の実施について ・実地研修施設更新調査の見直しについて

2	【書面審議】 3月1日発出 3月14日承認	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度ユニットリーダー研修実地研修関係事業の実施状況について ・令和5年度実地研修業務委託契約にかかる調査結果について ・令和6年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業計画（案）について ・令和5年度実地研修業務委託契約にかかる調査の延期について ・令和6年度実地研修業務委託契約に係る調査の実施予定について ・新規実地研修施設の募集について ・実地研修施設調査員養成研修の実施について
---	-----------------------------	----	--

② ユニットケア施設管理者研修・ユニットリーダー研修の開催【別表Ⅲ-1-⑤】

(ア) ユニットケア施設管理者研修の開催

(イ) ユニットリーダー研修の開催

③ ユニットケア研修指導者勉強会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月1日 札幌市 特別養護老人ホームひらおか梅花実	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の現状、課題の確認 ・視察

④ ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月1日 札幌市 特別養護老人ホームひらおか梅花実	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の現状、課題の確認 ・視察

⑤ ユニットリーダー研修実地研修施設更新調査

とき	対象施設	内 容
11月10日	札幌市 特別養護老人ホームさくら苑	調査員2名による実地調査

(4) 介護に関心がある方のための入門的研修事業の実施

① 委員会の開催

(ア) 入門的研修実施検討委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン】 7月17日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任 ・令和5年度入門的研修実施事業の概要について ・令和4年度入門的研修実施事業の実施状況等について ・研修シラバスの策定並びに映像講義DVDの修正（案）について ・その他研修運営の実際等について
2	【オンライン】 3月11日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度入門的研修実施事業の総括について ・本事業実施報告について ・講義DVDの内容等について ・研修当日の運営について ・次年度実施に向けた改善点について

② 介護に関心がある方のための入門的研修の開催【別表Ⅲ-1-⑥】

【別表Ⅲ－１－①】 委託研修（ライブ配信・オンデマンド配信実施型）

研修分野	研修事業名	回	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率				
①相談援助職員研修	新任相談援助職員研修		ライブ配信	5. 8.29	160	53	33%				
			オンデマンド配信	5. 7.10 ~ 8.25							
②介護職員研修	新任介護職員研修	1	ライブ配信	5.6.7	160	21	13%				
			オンデマンド配信	5.6.19 ~ 10.31							
		2	ライブ配信	5.9.21				160	42	26%	
			オンデマンド配信	5.9.29 ~ 10.31							
		3	ライブ配信	5.6.28				80	29	36%	
			オンデマンド配信	5.7.10 ~ 10.31							
		4	ライブ配信	5.7.26				80	17	21%	
		オンデマンド配信	5.8.7 ~ 10.31								
	5	ライブ配信	5.8.9	80	12	15%					
		オンデマンド配信	5.8.22 ~ 10.31								
	6	ライブ配信	5.8.30	80	16	20%					
		オンデマンド配信	5.9.11 ~ 10.31								
	7	ライブ配信	5.9.6	80	15	19%					
		オンデマンド配信	5.9.19 ~ 10.31								
	介護職員専門研修Ⅰ		1	ライブ配信	5.6.1	80	24	30%			
				オンデマンド配信	5.6.19 ~ 10.31						
			2	ライブ配信	5.9.4				80	32	40%
				オンデマンド配信	5.9.14 ~ 10.31						
			3	ライブ配信	5.6.22				40	19	48%
				オンデマンド配信	5.7.4 ~ 10.31						
			4	ライブ配信	5.7.6				40	22	55%
		オンデマンド配信	5.7.19 ~ 10.31								
	5	ライブ配信	5.7.21	40	13	33%					
		オンデマンド配信	5.8.2 ~ 10.31								
	6	ライブ配信	5.8.4	40	25	63%					
		オンデマンド配信	5.8.17 ~ 10.31								
	7	ライブ配信	5.8.21	40	11	28%					
		オンデマンド配信	5.8.31 ~ 10.31								
介護職員専門研修Ⅱ		1	ライブ配信	5.6.9	80	28	35%				
			オンデマンド配信	5.6.21 ~ 10.31							
		2	ライブ配信	5.6.23				40	17	43%	
			オンデマンド配信	5.7.5 ~ 10.31							
3	ライブ配信	5.7.14	40	21	53%						
	オンデマンド配信	5.7.27 ~ 10.31									
4	ライブ配信	5.7.31	40	21	53%						
	オンデマンド配信	5.8.10 ~ 10.31									

【別表Ⅲ－１－②】 委託研修（ライブ配信またはオンデマンド配信単独開催）

研修分野	研修事業名	回	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
③保育士研修	新任保育士等研修	1	集合	5.5.24 ~ 5.25	80	82	103%
		2	集合	5.8.7 ~ 8.8	80	117	146%
	保育士等専門研修		オンデマンド配信	5.9.11 ~ 10.27	-	86	-
	主任保育士等研修		オンデマンド配信	5.8.14 ~ 9.29	-	85	-
④児童福祉施設職員	児童福祉施設職員研修		オンデマンド配信	5.9.11 ~ 10.27	-	64	-
⑤栄養士研修	新任栄養士研修		オンデマンド配信	5.6.12 ~ 7.28	-	27	-
⑥課題別研修	言語障がい児関係職員研修		オンデマンド配信	5.8.14 ~ 9.29	-	35	-
	エルダー・メンター制度導入支援研修	1	ライブ配信	5.5.31	30	7	23%
		2	ライブ配信	5.10.4	30	20	67%
		3	ライブ配信	5.6.21	30	4	13%
		4	ライブ配信	5.12.8	30	7	23%
		5	ライブ配信	5.7.26	30	6	20%
		6	ライブ配信	5.8.18	30	9	30%
7	ライブ配信	5.9.20	30	10	33%		

【別表Ⅲ-1-③】 独自研修

研修分野	研修事業名	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
専門職としてのスキル向上	相談援助職員専門研修	オンデマンド配信	5.8.14 ～ 9.29	-	65	-
	介護職員等のための医療の基礎知識講座	オンデマンド配信	5.8.14 ～ 9.29	-	78	-
	福祉職場における感染症対策研修	オンデマンド配信	5.7.10 ～ 8.25	-	106	-
	障がい児保育専門研修	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	127	-
	乳児保育専門研修	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	137	-
	乳幼児のための食育研修	オンデマンド配信	5.7.10 ～ 8.25	-	78	-
	保育現場に役立つ記録・お便り作成研修	オンデマンド配信	5.8.14 ～ 9.29	-	59	-
	地域子育て支援センター等職員研修	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	43	-
	看護師専門研修	オンデマンド配信	5.8.14 ～ 9.29	-	67	-
	栄養士専門研修	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	68	-
	高齢者・障がい者虐待防止セミナー【再配信】	オンデマンド配信	5.4.4 ～ 5.23	-	55	-
	高齢者・障がい者虐待防止セミナー	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	120	-
	子どもの虐待防止セミナー	オンデマンド配信	5.10.10 ～ 11.24	-	80	-
	認知症ケア特別研Ⅰ	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	54	-
	認知症ケア特別研Ⅱ	オンデマンド配信	5.10.10 ～ 11.24	-	61	-
	総務・労務管理専門研修	オンデマンド配信	5.6.12 ～ 7.28	-	45	-
	経理担当者・管理者のための基礎研修	オンデマンド配信	5.7.10 ～ 8.25	-	57	-
	経理担当者研修【日常会計処理編】	オンデマンド配信	5.8.14 ～ 9.29	-	37	-
	経理担当者研修【決算実務編】	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	33	-
	組織人としての資質向上	接遇・マナー基礎研修	オンデマンド配信	5.6.12 ～ 7.28	-	63
メンタルヘルス研修		オンデマンド配信	5.8.28 ～ 10.13	-	75	-
リスクマネジメント研修		オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	83	-
施設・社協職員のための「会議を進める」技術向上研修		ライブ配信	5.6.29	50	29	58%
施設・社協職員のための「伝える」技術向上研修		ライブ配信	5.8.24	50	42	84%
苦情・クレーム対応セミナー		オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	115	-
法人運営の基盤をつくる研修	法人役員・施設長専門研修(社会福祉施設)【再配信】	オンデマンド配信	5.5.8 ～ 6.30	-	13	-
	法人役員・施設長専門研修(社会福祉施設)	オンデマンド配信	6.2.8 ～ 3.25	-	55	-
	法人役員研修(社会福祉協議会)【再配信】	オンデマンド配信	5.5.8 ～ 6.30	-	1	-
	法人役員研修(社会福祉協議会)	オンデマンド配信	5.9.11 ～ 10.27	-	33	-
	社会福祉法人監査研修(社会福祉施設)	オンデマンド配信	5.7.10 ～ 8.25	-	64	-
	社会福祉法人監査研修(社会福祉協議会)	オンデマンド配信	5.7.10 ～ 8.25	-	43	-
	社会福祉施設BCP(事業継続計画)策定研修	集合	5.6.16	50	37	74%
職員育成環境整備に向けた研修	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(初任者コース)	ライブ配信	5.7.11	70	47	67%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)	ライブ配信	5.8.1	70	63	90%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース1)	ライブ配信	5.10.12	70	70	100%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース2)	ライブ配信	5.11.8	70	43	61%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理者コース)	ライブ配信	5.9.28	70	31	44%
	スーパービジョン研修	ライブ配信	5.8.24	60	33	55%

【別表Ⅲ－１－④】 委託研修 介護職員のたん吸引等研修

研修分野	研修事業名	回	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率	
⑦特別研修	不特定多数のものを対象とする研修 札幌①	1	オンデマンド配信 集合(講義) 集合(演習) 筆記試験	5.6.1 ~ 7.3 5.7.19 ~ 7.21 5.7.25 ~ 5.7.26 5.7.27	40	14	35%	
	不特定多数のものを対象とする研修 札幌②	2	オンデマンド配信 集合(講義) 集合(演習) 筆記試験	5.8.7 ~ 9.4 5.9.20 ~ 9.22 5.9.26 ~ 9.27 9.28	80	24	30%	
	不特定多数のものを対象とする研修 函館	3	オンデマンド配信 集合(講義) 集合(演習) 筆記試験	5.7.3 ~ 8.7 5.8.23 ~ 8.25 5.8.28 ~ 8.29 5.8.30	40	14	35%	
	不特定多数のものを対象とする研修 旭川	4	オンデマンド配信 集合(講義) 集合(演習) 筆記試験	5.9.1 ~ 10.2 5.10.18 ~ 10.20 5.10.23 ~ 10.24 5.10.25	40	23	58%	
	特定の者を対象とする研修	1	集合	5.6.8 ~ 6.9	100	20	20%	
		2	集合	5.11.16 ~ 11.17	100	32	32%	
	実地研修指導者講習 札幌①	1	集合	5.7.27	60	29	48%	
	実地研修指導者講習 札幌②	2	集合	5.9.28	60	24	40%	
	実地研修指導者講習 函館	3	集合	5.8.30	40	16	40%	
	実地研修指導者講習 旭川	4	集合	5.10.25	40	9	23%	
	フォローアップ研修		1	集合	5.8.4	30	11	37%
			2	集合	5.11.10	30	9	30%
			3	集合	6.1.19	30	1	3%

【別表Ⅲ－１－⑤】 北海道指定／札幌市委託 ユニットケア研修

※下記ライブ配信に加え、実地研修等のプログラムあり

研修分野	研修事業名	回	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
⑧特別研修	ユニットケア施設管理者研修	1	ライブ配信	5.9.11 ~ 9.15	20	5	25%
		2	ライブ配信	6.1.15 ~ 1.19	20	6	30%
	ユニットリーダー研修	1	ライブ配信	5.6.12 ~ 6.14	40	24	60%
		2	ライブ配信	5.9.11 ~ 9.13	40	25	63%
		3	ライブ配信	5.11.13 ~ 11.15	40	22	55%
		4	ライブ配信	6.1.15 ~ 1.17	40	22	55%

【別表Ⅲ－１－⑥】 委託研修 介護に関心のある方のための入門的研修

研修分野	研修事業名	回	開催形式	開催日	定員	研修費用(非会員)	受講者	受講率
⑨特別研修	入門的研修①石狩	1	集合	6.1.16 ~ 1.19	100	-	64	64%
	入門的研修②渡島	2	集合	5.12.19 ~ 12.22	30	-	12	40%
	入門的研修③桧山	3	集合	5.12.5 ~ 12.8	30	-	22	73%
	入門的研修④後志	4	集合	5.10.17 ~ 10.20	30	-	8	27%
	入門的研修⑤空知	5	集合	5.10.24 ~ 10.27	30	-	20	67%
	入門的研修⑥上川	6	集合	5.11.7 ~ 11.10	30	-	10	33%
	入門的研修⑦留萌	7	集合	5.11.21 ~ 11.24	30	-	8	27%
	入門的研修⑧宗谷	8	集合	5.11.28 ~ 12.2	30	-	7	23%
	入門的研修⑨網走	9	集合	5.12.20 ~ 12.23	30	-	18	60%
	入門的研修⑩胆振	10	集合	5.11.28 ~ 12.1	30	-	11	37%
	入門的研修⑪日高	11	集合	5.12.25 ~ 12.28	30	-	13	43%
	入門的研修⑫十勝	12	集合	6.1.12 ~ 1.15	30	-	12	40%
	入門的研修⑬釧路	13	集合	5.10.31 ~ 11.3	30	-	8	27%
	入門的研修⑭根室	14	集合	5.12.12 ~ 12.15	30	-	14	47%
	入門的研修:行政・企業①標茶町	1	集合	5.11.15 ~ 11.18	20	-	15	75%
	入門的研修:行政・企業②土屋ホームトピア	2	集合	R5.11.22、12.6、12.13、12.27	20	-	5	25%
	入門的研修:行政・企業③札幌高等検察庁	3	集合	R5.12.13	20	-	36	180%
	入門的研修:行政・企業④標津町	4	集合	R6.1.23	20	-	14	70%
	入門的研修:行政・企業⑤更別村・中札内村	5	集合	R6.2.6 ~ 2.9	20	-	4	20%
	入門的研修:行政・企業⑥東洋羽毛	6	集合	R6.2.2	20	-	16	80%
	入門的研修:行政・企業⑦北星学園大学	7	集合	R6.2.16	20	-	10	50%

2 福祉人材確保の推進

北海道福祉人材センターでは、無料職業紹介事業として求人・求職者からの相談等を受け福祉人材の職業紹介を実施し、不足する福祉・介護人材の確保を支援した。マッチング支援事業として3回の福祉職場説明会の開催やハローワーク12か所での出張相談・セミナーの実施、事業所、学校訪問活動などにより求職者と求人事業所の橋渡しを行うとともに福祉・介護の仕事に関心のある方などを対象に職場体験事業を実施し、福祉職場への就職及び参入の促進に取り組んだ。

さらに介護福祉士等届出制度及び保育士登録についての周知活動や登録者への復職に必要な情報提供を実施するとともに介護職場への再就職を支援する講習会の開催など再就業を支援した。

また、北海道の広域性から、6ヵ所に福祉人材バンクを設置し、連携して福祉・介護人材の確保に取り組んだ。

(1) 福祉人材センターの運営

① 福祉人材センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【オンライン開催】 10月3日	8名	<ul style="list-style-type: none"> 北海道福祉人材センター運営委員会について 正副委員長の選任について 道内の雇用失業情勢について 北海道福祉人材センターについて
2	【オンライン開催】 3月11日	7名	<ul style="list-style-type: none"> 道内の雇用失業情勢について 令和5年度事業実施状況について 令和6年度活動方針(案)について

② 福祉人材バンク連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	10月23日 札幌市 かでの2. 7	9名	【会議】 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業実施状況（4～9月）について マッチング機能の強化に向けた課題と対策について
	【オンライン開催】 11月28日	13名	【研修】 <ul style="list-style-type: none"> 講義「相談員の姿勢と上手な質問のコツ」 講師 八坂 義浩（合同会社働か楽しさ研究所代表社員）
2	【オンライン開催】 3月12日	9名	【会議】 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業実施状況について 令和6年度活動方針(案)について
	【オンライン開催】 3月14日	17名	【研修】 <ul style="list-style-type: none"> 講義「職員が定着する職場づくりについて」 講師 神内秀之介（ふくしのよろずや神内商店代表）

③ 全国会議・ブロック会議、研修会への参加

名称	とき、ところ	参加者
【オンライン開催】 福祉人材センター業務・法令研修	4月14日～5月25日	道社協福祉人材部福祉人材課長、 福祉推進員
【オンライン開催】 福祉人材情報システム研修会	6月9日～21日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉 推進員
中央福祉人材センター運営委員会 検討部会	(第1回) 6月23日 東京都 新霞が関ビル (第2回) 7月25日 オンライン (第3回) 9月1日 東京都 新霞が関ビル (第4回) 11月9日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課長

	(第5回) 1月12日 東京都 新霞が関ビル (第6回) 2月13日 東京都 新霞が関ビル	
福祉人材センター・バンク基幹職員会議	7月10日～11日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課長
福祉人材センター全国連絡会議	9月22日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部長
多様な就労の促進連絡会議	10月27日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課長
マッチング機能強化研修	12月7日～8日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員
北海道・東北ブロック福祉人材センター連絡会議(マッチング機能強化研修会)	12月14日～15日 仙台市 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口	道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
【オンライン開催】 福祉人材センターの事業運営に関する通知に係る説明会	3月21日	道社協福祉人材部長、福祉人材課長、主事

(2) 福祉人材無料職業紹介事業(就労斡旋事業)の実施

① 求職、求人の登録、相談、就労斡旋活動の実施【別表Ⅲ-2-①】

来所等による求人相談、求職相談を行い、福祉人材無料職業紹介所への登録と社会福祉施設等への就職斡旋を行った。また、福祉人材情報システムによる職業紹介を実施した。

② 求職者への求人情報の提供

福祉人材センターの直近の求人情報を求職登録者にシステム及び情報誌(代行登録者のみ)にて提供した。

③ 福祉人材センターの周知

4月1日～ジョブキャリア北海道ナビサイトに人材センターの登録を行い、登録者に対しDMを送付した。

(3) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

① 福祉職場説明会の開催

(ア) 事業の周知・広報

- ・ポスター及びパンフレットの印刷

(1回目)

作成部数：ポスター 560枚、パンフレット 10,500部

送付先：大学、短大、高校、福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政(北海道・総合振興局・振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局)、地区事務所

送付時期：6月

(2回目)

作成部数：ポスター 450枚、パンフレット 8,500部

送付先：大学、短大、高校、福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク等

送付時期：1月

- ・ジョブキャリア北海道合同企業説明会(2024卒)にてチラシを配布した(6月19日、7月19日)

ジョブキャリア北海道ナビサイト登録者に対しDMを送付した(7月15日、8月25日、2月13日)

- ・札幌市地下鉄広告

札幌市地下鉄駅掲示板「ふれあいインフォメーション」ポスター掲示(6月29日～7月31日、1月30日～2月29日)

地下鉄駅構内貼りポスター(7月13日～19日、2月15日～21日)

地下鉄車内(東西線・南北線・東豊線)ツインステッカー(8月1日～31日、2月1日～29日)

札幌市地下鉄駅掲示板「札幌市からのお知らせ」ポスター掲示（2月9日～2月21日）

・ホームページ・SNS広告

Instagram、Facebook、Google 有料広告（7月5日～23日、8月21日～9月10日、1月22日～2月11日、2月12日～3月3日）

当センターHP、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）への掲載・投稿

(イ) 実施状況

回数	とき、ところ	施設・事業者数	参加者
1	7月23日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	60カ所	190名
2	9月10日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	58カ所	236名
3	3月3日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	62カ所	175名

② ステップアップ講習会の開催

(ア) 事業の周知・広報

・チラシの印刷

作成部数：200部、

送付先：ハローワーク、介護職員初任者研修指定事業者等

送付時期：10月

・Instagram、Facebook、Google 有料広告（11月3日～20日、2月12日～3月13日）

・当センターHP、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）への掲載・投稿

(イ) 実施状況

回数	とき、ところ	参加者	内容
1	11月22日 札幌市 かでの2.7	18名	講義1「新しい3K～介護職場の変革と未来への展望～」 講師 川田 雅弥（株式会社ミヤビー代表取締役） 講義2「福祉職場における接遇マナーとコミュニケーション技法」 講師 織田なおみ（日本医療大学総合福祉学部助教）
2	3月3日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	28名	講義「働くときに知っておきたいお金のはなし～スッキリ解決「年収の壁」～」 講師 田原 咲世（北桜労働法務事務所社会保険労務士）

③ 調査研究事業の実施

令和5年度当センター職員が事業所訪問で収集した情報をもとに「道内福祉施設・事業所における職員確保・定着支援の取組みについて」取りまとめた。

④ 求人事業所への相談支援の実施

(ア) 施設・事業所への訪問活動（求人開拓）の実施

個々の求職者のニーズに合った施設・事業所を紹介できるよう、施設・事業所を訪問し、職場の開拓を実施した。（97法人773施設・事業所）

とき	市町村	法人名	訪問数
5月9日	岩見沢市	(福)光が丘学園	2施設・事業所
5月9日	岩見沢市	(株)ジュウヴィル	2施設・事業所
5月10日	岩見沢市	(医)緑光会	3施設・事業所
5月22日	札幌市	(福)栄和会	4施設・事業所
5月30日	倶知安町	(医)白樺会	6施設・事業所
6月1日	札幌市	(福)扶桑苑	9施設・事業所
6月2日	札幌市	(株)アイテラス	1施設・事業所
6月8日	札幌市	(株)A&N	7施設・事業所
6月12日	札幌市	(特非)きなはれ	3施設・事業所

6月14日	札幌市	(福)彩世会	5施設・事業所
6月16日	小樽市	S&N ふれあいケアサービス(株)	5施設・事業所
6月20日	札幌市	(株)ライフケアサポート	9施設・事業所
6月21日	北広島	(福)北海道リハビリー	12施設・事業所
6月21日	恵庭市	(福)いちはつの会	27施設・事業所
6月21日	枝幸町	(福)歌登福祉会	6施設・事業所
6月21日	中頓別町	(福)南宗谷福祉会	5施設・事業所
6月22日	幌延町	(福)幌延福祉会	4施設・事業所
6月22日	札幌市	(株)アンビシヤス	1施設・事業所
6月28日	札幌市	(医)晴生会	7施設・事業所
6月28日	札幌市	(株)TCS international	1施設・事業所
6月30日	札幌市	(株)学研ココファン ココファン東札幌	2施設・事業所
7月5日	札幌市	(株)S・P・D	5施設・事業所
7月6日	当別町	(福)当別長生会	7施設・事業所
7月6日	札幌市	(福)手稲ロータス	25施設・事業所
7月6日	札幌市	(医)稲生会	4施設・事業所
7月7日	札幌市	(株)ハンドベル・ケア	1施設・事業所
7月10日	当別町	(福)長井学園	10施設・事業所
7月10日	札幌市	(株)エムリンク札幌	6施設・事業所
7月10日	北広島市	(福)北ひろしま福祉会	15施設・事業所
7月10日	札幌市	(福)札幌療育会	7施設・事業所
7月19日	札幌市	(福)経山会	1施設・事業所
7月20日	札幌市	(株)イロドリ	1施設・事業所
8月2日	札幌市	(株)学研ココファン ココファンすみかわ	2施設・事業所
8月16日	札幌市	(医)カレスサッポロ	5施設・事業所
8月21日	札幌市	(有)ケアアシスト	4施設・事業所
8月22日	札幌市	(株)オストジャパングループ	19施設・事業所
8月22日	札幌市	(株)優月舎	2施設・事業所
8月22日	千歳市	(福)千歳いずみ学園	10施設・事業所
8月22日	札幌市	グリーンライフ東日本(株)	1施設・事業所
8月24日	札幌市	(福)ふれ愛事業協会	1施設・事業所
8月24日	札幌市	(株)マルハタ	2施設・事業所
8月29日	札幌市	(株)Paraiso	3施設・事業所
8月31日	札幌市	(株)ケーサポート	4施設・事業所
8月31日	札幌市	メディカル・ケア・サービス北海道(株)	5施設・事業所
9月6日	札幌市	(医)仁誠会	10施設・事業所
9月20日	札幌市	(株)光ハイツ・ヴェラス	10施設・事業所
9月21日	札幌市	(医)誠仁会	5施設・事業所
9月27日	札幌市	(福)ほくろう福祉協会	3施設・事業所
10月3日	札幌市	(医)仁誠会	3施設・事業所
10月5日	札幌市	(福)緑伸会	13施設・事業所
10月16日	札幌市	(株)TCS international	34施設・事業所
10月18日	喜茂別町	(福)愛和福祉会	7施設・事業所
10月19日	共和町	(福)共和町社会福祉協議会	5施設・事業所
10月20日	小樽市	(株)みらいサポート	8施設・事業所
10月20日	ニセコ町	(福)ニセコ福祉会	8施設・事業所
10月27日	札幌市	(株)悠ライフ	2施設・事業所
11月9日	幕別町	札内北保育所	1施設・事業所
11月10日	帯広市	(特非)はじめのいっぽ	2施設・事業所
11月10日	音更町	(福)エムズリンク	1施設・事業所
11月17日	札幌市	(特非)精神障害者を支援する会	8施設・事業所
11月17日	小樽市	(合)ワールド	1施設・事業所
11月23日	苫前町	(福)苫前幸寿会	5施設・事業所

11月24日	羽幌町	(福)羽幌町社会福祉協議会	5施設・事業所
11月30日	豊富町	(福)豊富町社会福祉協議会	5施設・事業所
11月30日	豊富町	(福)豊富福祉会	1施設・事業所
12月2日	稚内市	日総ふれあいケアサービス(株)	1施設・事業所
12月15日	小樽市	(合)だるまちゃん	1施設・事業所
12月20日	札幌市	(株)ライフデザイン	8施設・事業所
12月21日	札幌市	(株)りんけい	3施設・事業所
12月21日	北広島市	(福)北海長正会	6施設・事業所
12月27日	北広島市	(福)翔仁会	3施設・事業所
12月27日	浦河町	(福)わらしべ会	1施設・事業所
1月16日	札幌市	(医)恵和会	4施設・事業所
1月19日	小樽市	(株)若草企業	3施設・事業所
1月22日	札幌市	(福)明日佳	8施設・事業所
1月22日	札幌市	(株)タカノヘルスケア	3施設・事業所
1月22日	札幌市	(福)禎心会	2施設・事業所
1月22日	札幌市	(福)札幌育成園	4施設・事業所
1月23日	美唄市	(福)美唄市社会福祉協議会	5施設・事業所
1月23日	新十津川町	(福)新十津川社会福祉協議会	6施設・事業所
1月23日	新十津川町	(福)明和会	17施設・事業所
1月23日	滝川市	(一社)はるか	4施設・事業所
1月24日	札幌市	(株)メディカルシャトー	11施設・事業所
2月6日	札幌市	(株)じょうてつケアサービス	13施設・事業所
2月8日	札幌市	(福)ノテ福祉会	98施設・事業所
2月9日	札幌市	(株)リビングプラットフォームケア	20施設・事業所
2月13日	札幌市	(株)ミヤビー	3施設・事業所
2月13日	札幌市	(福)札幌慈啓会	21施設・事業所
2月13日	札幌市	(公)鉄道弘済会	4施設・事業所
2月16日	小樽市	(株)泰進建設	3施設・事業所
2月19日	札幌市	SOMPO ケア(株)	90施設・事業所
2月21日	札幌市	(福)伏古福祉会	3施設・事業所
2月21日	札幌市	(福)札幌明啓院	3施設・事業所
2月21日	札幌市	(福)北翔会	3施設・事業所
2月21日	札幌市	iNe Japon Group iNe Japon(株)	17施設・事業所
2月22日	札幌市	(福)ノマド福祉会	3施設・事業所
2月26日	札幌市	(株)サクシード	4施設・事業所

※上記以外に電話による求人開拓を実施。

(イ) 人材確保相談事業(社会福祉施設訪問活動)の実施

施設、事業所への訪問活動で訪問した事業所に対し、人材確保に関する支援及び情報収集を実施した。

⑤ ハローワークへの出張相談及びセミナーの開催

ハローワーク名	実施期間	個別相談		セミナー (オンライン含む)	
		回数	人数	回数	人数
ハローワーク札幌	4月12日～3月13日	9	14名	12	189名
ハローワーク札幌東	5月11日～3月14日	11	15名	11	24名
ハローワーク札幌北	5月24日～3月27日	8	11名	8	22名
ハローワーク小樽	5月19日～3月15日	10	28名	11	54名
ハローワーク滝川	5月26日～3月22日	4	7名	6	28名
ハローワーク岩見沢	6月5日～2月19日	4	4名	4	12名
ハローワーク千歳	5月8日～3月4日	8	9名	9	27名
ハローワーク稚内	6月22日～12月1日	—	—	2	5名

ハローワーク倶知安	5月30日	1	1名	1	1名
ハローワーク岩内	10月19日	—	—	1	1名
ジョブガイド北広島	6月21日～10月18日	2	2名	3	3名
マザーズハローワーク	12月12日～2月20日	1	4名	2	29名
	合計	58	95名	70	395名

⑥ 入門的研修における福祉人材センター・バンクの説明

とき	ところ	受講者
10月20日	倶知安町 倶知安町保健福祉会館	6
10月27日	岩見沢市 岩見沢コミュニティプラザ	17
11月24日	羽幌町 羽幌町立中央公民館	7
12月2日	稚内市 稚内総合文化センター	6
12月27日	札幌市 土屋ホームトピア	5
12月28日	浦河町 日高総合振興局	10
1月19日	札幌市 かでる2.7	45

⑦ 学校就職支援の実施

(ア) 学校訪問活動の実施

道内の大学、専門学校、高校等を訪問し福祉人材センター・バンクの事業周知を行った。(31カ所)

とき	市町村	学校名
5月16日	札幌市	札幌エルム共育学院
6月29日	札幌市	天使大学
6月29日	江別市	札幌学院大学
6月29日	江別市	酪農学園大学
6月29日	江別市	北翔大学
7月6日	札幌市	北海道科学大学
7月6日	当別町	北海道医療大学
7月12日	札幌市	札幌エルム共育学院
8月22日	江別市	北海道情報大学
8月23日	札幌市	札幌エルム共育学院
8月29日	札幌市	北海学園大学
8月29日	札幌市	北海商科大学
8月31日	札幌市	札幌大学
8月31日	札幌市	札幌国際大学
8月31日	札幌市	札幌南高校定時制
9月13日	札幌市	札幌エルム共育学院
10月18日	留寿都村	留寿都高等学校
10月18日	倶知安	倶知安農業高等学校
10月19日	余市町	余市紅志高等学校
10月20日	余市町	北星学園余市高等学校
11月9日	幕別町	幕別清陵高等学校
11月9日	更別村	更別農業高等学校
11月10日	池田町	池田高等学校
11月10日	音更町	帯広大谷短期大学
12月1日	稚内市	育英館大学
12月1日	天塩町	天塩高等学校
12月21日	北広島市	星槎道都大学
12月26日	札幌市	札幌エルム共育学院
1月31日	札幌市	札幌エルム共育学院
2月29日	札幌市	札幌エルム共育学院
3月19日	札幌市	札幌南高校定時制

作成部数：パンフレット 14,000部

送付先：福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、行政（北海道・総合振興局・振興局・市町村）

送付時期：6月

- 普及啓発資材の作成

ボールペン 500本、ウエットティッシュ2,000個

- 普及啓発用カレンダーの作成

カレンダー 500枚

送付先 求人事業所、札幌市区民センター、図書館、ハローワーク、介護職員初任者研修指定事業者等

送付時期 1月

- 地下鉄車内（東西線・南北線・東豊線）ツインステッカー（8月1日～31日、2月1日～29日）

- ホームページ・SNS広告

Instagram、Facebook、Google 有料広告（11月3日～22日、2月12日～3月3日）

当センターHP、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）への掲載・投稿

- 離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所等に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。

実施日	バンク名
7月8日	函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
7月12日～13日	北見市福祉人材バンク福祉職場説明会
7月23日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
7月29日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
8月3日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
9月10日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
12月2日	函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
1月17日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
2月2日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
2月27日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
3月22日	旭川市福祉人材バンク福祉職場説明会

④ 再就職支援講習会の開催

(ア) 事業の周知・広報

- チラシの印刷

作成部数：チラシ 4,000部、

送付先：ハローワーク、介護福祉士養成施設、介護福祉士実務者養成施設、介護職員初任者研修指定事業者、北海道介護福祉士会等

送付時期：9月

- ホームページ・SNS広告

Instagram、Facebook、Google 有料広告（9月14日～10月4日）

当センターHP、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）への掲載・投稿

(イ) 実施状況

回数	とき、ところ	参加者	内容
1	10月14日 札幌市 札幌医学技術 福祉歯科専門 学校	16名	講義1「職業倫理」 講師 坪坂 晶悟（医療法人アンリー・デュナン会教務介護主任） 講義2・演習「移乗」 講師 阿部 匡秀（医療法人社団翔仁会介護老人保健施設エスポワール北広島介護主任） 講義3・演習「排泄・整容」 講師 佐々木大輔（社会福祉法人愛全会グループホームハートハウス南円山統括管理者）

			<演習ファシリテーター> 羽山 政弘 (社会福祉法人慈啓会慈啓会老人保健施設介護担当部長)
2	10月22日 札幌市 札幌医学技術 福祉歯科専門 学校	12名	講義4・演習「食事介助」「口腔ケア」 講師 阿部 匡秀 (医療法人社団翔仁会介護老人保健施設 エスポワール北広島介護主任) 講義5・演習「入浴介助」 講師 佐々木大輔 (社会福祉法人愛全会グループホームハ ートハウス南円山統括管理者) <演習ファシリテーター> 羽山 政弘 (社会福祉法人慈啓会慈啓会老人保健施設介護担当部長)

⑤ 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の実施

(ア) 事業の周知・広報

- ・ポスター及びパンフレットの印刷

作成部数：ポスター 200枚、パンフレット 7,000部

送付先：ハローワーク、市区町村社協

送付時期：8月

(イ) 貸付件数(再掲)

名 称	貸付決定件数	貸付金額
再就職準備金	21件	8,390,000円

(6) 潜在保育士等の再就業支援の推進

① 登録業務の実施

登録者数(3月末時点)311名(うち令和5年度登録者実績94名)

② 再就業促進のための情報発信

システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

③ 登録の周知・広報

- ・ポスター及びパンフレットの印刷

作成部数：パンフレット 11,000部

送付先：道内保育士資格登録者他

送付時期：10月

- ・Instagram、Facebook 有料広告(1月22日～2月11日)

- ・離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知(再掲)

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所等に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。

実施日	バンク名
7月8日	函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
7月12日～13日	北見市福祉人材バンク福祉職場説明会
7月23日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
7月29日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
8月3日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
9月10日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
12月1日	函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
1月17日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
2月2日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
2月27日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
3月22日	旭川市福祉人材バンク福祉職場説明会

(7) 関係機関等との連携・協力等

① 北海道労働局及びハローワーク、北海道との連携

(ア) 北海道労働局との連携

- ・介護・看護就職デイ2023（介護・看護人材合同面接会）連絡会議への参加
と き 令和5年6月7日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- ・北海道人材確保対策推進協議会への参加
と き 令和5年6月7日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- ・北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加
と き 令和5年7月26日
ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター
出席者 道社協福祉人材部長
- ・就職氷河期世代のための企業説明会／しごと・くらし相談会でのブース出展

(1回目)

- と き 令和5年7月14日
- ところ 札幌市 アスティ45
- 参加団体 42団体
- 参加者数 125名
- 相談者数 2名

(2回目)

- と き 令和5年11月16日
- ところ 札幌市 アスティ45
- 参加団体 37団体
- 参加者数 118名
- 相談者数 5名
- ・介護・看護就職デイ2023（介護・看護人材合同面接会）でのブース出展
と き 令和5年11月9日
ところ 札幌市 札幌パークホテル
- 参加団体 77団体
- 参加者数 200名
- 相談者数 6名

(イ) ハローワークとの連携

- ・介護・看護就職デイ2023（介護・看護人材合同面接会）連絡会議への参加（再掲）
と き 令和5年6月7日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主事
- ・介護・看護就職デイ2023（介護・看護人材合同面接会）でのブース出展（再掲）
と き 令和5年11月9日
ところ 札幌市 札幌パークホテル
- 参加団体 77団体
- 参加者数 200名
- 相談者数 6名

(ウ) 北海道との連携

- ・北海道介護人材確保対策推進協議会への参加
(第1回)【オンライン開催】

- と き 令和5年8月2日
- ところ オンライン
- 出席者 道社協福祉人材部長
- (第2回) 【オンライン開催】
- と き 令和6年1月31日
- 出席者 道社協福祉人材部長
- ・北海道移住・交流推進連携会議への参加
- と き 令和5年8月25日
- ところ オンライン
- 出席者 道社協福祉人材部長
- ・北海道働きやすい介護の認証評価制度運営委員会への参加
- (第1回)
- と き 令和5年9月20日
- ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
- 出席者 道社協福祉人材部長
- (第2回)
- と き 令和6年2月26日
- ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
- 出席者 道社協福祉人材部長
- ・介護のしごとトークショー2023でのブース出展
- と き 令和5年10月9日
- ところ 札幌市 アリオ札幌
- 相談者数 6名
- ・保育士確保策検討のための勉強会
- (第1回)
- と き 令和6年2月1日
- ところ 札幌市 道庁別館
- 出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長
- (第2回)
- と き 令和6年3月21日
- ところ 札幌市 道庁本庁舎
- 出席者 道社協福祉人材部長

② その他関係団体との連携

- (ア) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部との連携
 - ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部を通して訓練実施機関に対して、求職者支援訓練修了者に人材センターパンフレットの配布及び人材センター事業の周知を依頼した。
 - ・訓練実施機関においてセミナーを開催し修了者に対して、人材センター事業等についての周知と活用を働きかけた。
- (イ) 北海道移住交流フェア2023でのブース出展 ((一社) 北海道移住交流促進協議会)
 - と き 令和5年11月11日
 - ところ 東京都 東京交通会館
 - 参加団体 91団体
 - 参加者数 674名
 - 相談者数 15名
- (ウ) 札幌近郊7法人による合同企業説明会でのブース出展
 - と き 令和5年11月18日
 - ところ 札幌市 カナモトホール2階 第1会議室
 - 参加法人 7法人

参加者数 19名

相談者数 3名

(エ) (公財) 介護労働安定センター北海道支部との連携

- ・令和5年度介護労働懇談会への参加

と き 令和6年3月13日

ところ 札幌市 かでの2.7

出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長

(オ) その他

- ・北海道栄養士会、新卒ハローワーク、札幌わかものハローワーク、ハローワークプラザ、マザーズハローワーク、介護労働安定センター北海道支部、さっぽろ若者サポートステーション、札幌ひとり親家庭支援センターに事業説明及び周知と活用を働きかけた。

(8) 福祉人材バンク事業の推進

① 就労斡旋活動の実施

バンク来所、福祉人材情報システムにより福祉職場への就労斡旋を実施した。【別表Ⅲ-2-①】

② 福祉マンパワー活用講習会の開催

人材バンク	とき、ところ	参加者数
函館市福祉人材バンク	9月25日 函館市 亀田交流プラザ	14名
旭川市福祉人材バンク	(第1回) 7月7日 旭川市 社会福祉法人寿光会	1名
	(第2回) 11月21日 旭川市 社会福祉法人ねむのき会	1名
釧路市福祉人材バンク	(第1回) 7月8日 釧路市 釧路市交流プラザ	21名
	(第2回) 11月25日 釧路市 釧路ロイヤルイン	26名
帯広市福祉人材バンク	(第1回) 11月23日 帯広市 帯広市グリーンプラザ	26名
	(第2回) 3月23日 帯広市 帯広市グリーンプラザ	36名
北見市福祉人材バンク	(第1回) 12月16日 北見市 北見市立中央図書館	183名
	(第2回) 3月8日 北見市 北見市総合福祉会館	29名
苫小牧市福祉人材バンク	2月13日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	14名

③ 福祉職場説明会の開催

人材バンク	とき、ところ	施設・事業者数	参加者数
函館市福祉人材バンク	(第1回) 7月8日 函館市 プレミアホテルーCABIN PRESIDENTー 函館	26カ所	30名
	(第1回) 12月2日 函館市 総合福祉センター (あいよる21)	18カ所	27名
旭川市福祉人材バンク	(第1回) 5月26日 旭川市 ハローワーク旭川	6カ所	23名
	(第2回) 7月21日 旭川市 ハローワーク旭川	6カ所	19名
	(第3回) 8月25日 名寄市 ハローワーク名寄	3カ所	9名

	(第4回) 9月15日 士別市 ハローワーク士別	3カ所	8名
	(第5回) 10月20日 旭川市 ハローワーク旭川	6カ所	18名
	(第6回) 11月17日 富良野市 ハローワーク富良野	4カ所	14名
	(第7回) 1月26日 旭川市 ハローワーク旭川	6カ所	28名
	(第8回) 3月22日 旭川市 ハローワーク旭川	7カ所	19名
釧路市福祉人材バンク	8月26日 釧路市 釧路ロイヤルイン	14カ所	11名
帯広市福祉人材バンク	(第1回) 7月29日 帯広市 とかちプラザ	20カ所	21名
	(第2回) 2月27日 帯広市 とかちプラザ	18カ所	31名
北見市福祉人材バンク	(第1回) 7月12日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	23カ所	47名
	(第2回) 7月13日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	13カ所	54名
苫小牧市福祉人材バンク	(第1回) 8月3日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	13カ所	11名
	(第2回) 1月17日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	13カ所	22名
	(第3回) 2月2日 室蘭市 ハローワーク室蘭	6カ所	11名

④ 福祉人材バンク現地調査

人材センター職員が各福祉人材バンクを訪問し、令和4年度事業の実施状況及び令和5年度事業の進捗状況についての現地調査を行った。

実施日	バンク名
6月13日	旭川市福祉人材バンク
6月19日、20日	函館市福祉人材バンク
6月30日	帯広市福祉人材バンク
7月3日	苫小牧市福祉人材バンク
7月6～7日	釧路市福祉人材バンク
7月14日	北見市福祉人材バンク

【別表Ⅲ-2-①】福祉人材センター・バンク求人求職取扱状況

【令和5年4月～令和6年3月】

区分	年度	求人	求職	紹介	紹介 就職	相談	
						求人	求職
1. 函館市福祉人材バンク	令和4年度	523	86	26	26	1,491	773
	令和5年度	544	77	16	23	329	309
	前年度対比	1.04	0.90	0.62	0.88	0.22	0.40
2. 旭川市福祉人材バンク	令和4年度	818	144	25	19	1,102	754
	令和5年度	873	89	13	26	968	587
	前年度対比	1.07	0.62	0.52	1.37	0.88	0.77
3. 釧路市福祉人材バンク	令和4年度	745	185	37	30	484	444

	令和5年度	682	217	29	18	498	408
	前年度対比	0.92	1.17	0.78	0.60	1.03	0.92
4. 帯広市福祉人材バンク	令和4年度	559	93	6	12	177	145
	令和5年度	648	103	10	16	86	126
	前年度対比	1.16	1.11	1.67	1.33	0.49	0.87
5. 北見市福祉人材バンク	令和4年度	458	56	7	19	620	356
	令和5年度	435	64	10	21	113	222
	前年度対比	0.95	1.14	1.43	1.11	0.18	0.62
6. 苫小牧市福祉人材バンク	令和4年度	569	114	13	19	635	444
	令和5年度	814	118	11	11	1,198	415
	前年度対比	1.43	1.04	0.85	0.58	1.89	0.93
バンク(1~6)小計	令和4年度	3,672	678	114	125	4,509	2,916
	令和5年度	3,996	668	89	115	3,192	2,061
	前年度対比	1.09	0.99	0.78	0.92	0.71	0.71
7. 北海道福祉人材センター	令和4年度	5,465	976	146	112	2,933	10,081
	令和5年度	6,554	1,044	169	125	2,693	4,209
	前年度対比	1.20	1.07	1.16	1.12	0.92	0.42
合計	令和4年度	9,137	1,654	260	237	7,442	12,997
	令和5年度	10,550	1,712	258	240	5,885	6,276
	前年度対比	1.15	1.04	0.99	1.01	0.79	0.48

3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及

北海道介護実習・普及センターでは、高齢者や障がい児・者の家族、地域住民等を対象に、福祉サービスの活用方法や介護知識・技術の習得を図るため、「地域で支える安心在宅介護講座」を実施した。

また、介護の現場等において福祉用具の利用が促進されるよう、「福祉用具プランナー認定講習」の集合研修を実施し、福祉用具の取扱いや利用方法等の専門知識を有する人材の育成に資する取組を行った。

さらに、介護現場における介護ロボット・ICT機器の普及推進のため、北海道介護ロボット普及推進センターを設置し、道内4地区に介護ロボットを常設展示するほか、介護ロボット・ICT機器の活用による業務改善等に係る講習会等の開催、介護ロボットの無償貸与を行い、介護現場における介護ロボット等の普及・定着を推進した。

(1) 介護実習・普及センター運営事業の実施

① 介護実習・普及センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面開催】 3月18日発出 3月27日承認	—	・令和5年度事業状況について ・令和6年度事業計画(案)について ・北海道介護ロボット普及推進センターの活動について

② 研修事業の実施

(ア) 地域で支えるあんしん在宅介護講座の開催

地区	とき、ところ	参加者	内容
根室	11月10日 別海町 生涯学習センター みなくる	16名	・講義「理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～」 ・実技「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」 講師 岡田しげひこ(北海道訪問リハビリテーション連絡会会長) ・説明「知っておこう!わがまちの在宅福祉サービス」

			講師 松本 静香 (別海町役場福祉部介護支援課主査)
後志	11月20日 倶知安町 倶知安町保健福祉 会館	19名	・講義「理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～」 ・実技「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」 講師 岡田しげひこ (北海道訪問リハビリテーション連絡会会長) ・説明「知っておこう！わがまちの福祉サービス」 講師 阿部由利子 (倶知安町福祉医療課地域包括支援センター所長) 栗原由紀子 (倶知安町役場建設課住宅係 倶知安町地域おこし協力隊)

(イ) 福祉用具プランナー研修の開催

a eラーニング研修 (パソコンでの自宅学習48時間)

10月2日～11月30日 受講者9名

b 集合研修 (講義、実技、演習、53時間)

回数	とき、ところ	参加者	講師
1	12月23日、24日 札幌市 かでる2.7	11名	・土谷美佐子 (株式会社大蔵商事福祉用具貸与事業所大蔵サポート管理者次長) ・赤羽根 誠 (介護老人保健施設愛里苑リハビリテーション科科長) ・岡田しげひこ (北海道訪問リハビリテーション連絡会会長) ・森泉 茂宏 (社会医療法人元正会森山メモリアル病院副院長・医師・理学療法士)
2	1月13日、14日 札幌市 かでる2.7	11名	・佐藤 満美 (株式会社オールスリー代表取締役) ・東 道尾 (一級建築事務所自然主宰)
3	2月10日～12日 札幌市 かでる2.7	9名	・田中 栄一 (独立行政法人国立病院機構北海道医療センター作業療法主任) ・市川 洵 (福祉技術研究所株式会社代表取締役)

集合講習科目	時間
最新情報【講義】	1.5H
相談援助のためのプランニングの実際【演習】	1.5H
相談援助のためのプランニング演習【演習】	9.0H
対人援助技術【演習】	3.0H
職業倫理【演習】	1.5H
高齢者の身体特性【演習】	1.5H
生活における基本動作・ADLの理解【実技】	1.5H
起居関連用具【実技】	3.0H
移乗関連用具【実技】	3.0H
移動関連用具 (車いす/杖・歩行器)【実技】	3.0H
床ずれ防止関連用具【実技】	3.0H
入浴関連用具【実技】	3.0H
排泄関連用具【実技】	3.0H
食事・更衣・整容の活動と用具/社会参加関連用具/コミュニケーション関連用具【実技】	1.5H
住宅改造【演習】	9.0H

構造とメンテナンス【実技】	3.0H
福祉用具プランナー認定試験	1.5H

c 修了試験

2月12日 合格者10名(再試験者含む)

③ 介護実習・普及センターホームページによる情報発信

・「福祉用具プランナー認定講習」開催要綱掲載(令和5年8月21日)

④ 関係機関、団体等との連携

(ア) 北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和5年11月27日

出席者 道社協法人・施設支援部長

・第2回

と き 令和6年3月8日

ところ 札幌市 大通看護研修会館

出席者 道社協法人・施設支援部長

(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進

① 介護ロボット普及推進事業(北海道)の推進

(ア) 北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【オンライン開催】 3月13日	6名	<ul style="list-style-type: none"> 北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会委員長の選任について 令和5年度北海道介護ロボット普及推進事業実施報告について 令和5年度介護ロボット開発・実証・普及のプラットフォーム事業実施報告について 令和6年度北海道介護ロボット普及推進事業の概要について

(イ) 研修会の開催

a 介護従事者向け講習会の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者
道央	1	6月12日 苫小牧市 苫小牧市社協	76名
	2	8月26日 札幌市 札幌駅前通地下歩行空間	1,000名
	3	9月15日 北広島市 北広島中央公民館	53名
	4	9月25日 日高町 樹海ロード日高	20名
	5	11月1日 むかわ町 むかわ町介護予防センター	32名
	6	11月2日 むかわ町 穂別ふれあい健康センター	31名
	7	11月8日 奈井江町 空知中部広域連合(広域介護予防支援センター)	25名
	8	11月12日 栗山町 くりやまカルチャープラザ「Eki」	40名
	9	11月15日 滝川市 幸町地区コミュニティセンター	60名

	10	11月29日 上砂川町 上砂川町民センター	48名
道南	1	7月6日 黒松内町 黒松内つくし園	50名
	2	12月13日 函館市 函館アリーナ	246名
道北	1	9月4日 利尻町 交流促進施設どんと	69名
	2	10月11日・10月12日 旭川市 道北地域旭川地場産業振興センター	530名
	3	11月21日 士別市 士別市民文化センター	39名
道東	1	10月24日 中標津町 中標津町総合文化会館	90名
	2	10月25日 斜里町 夢ホール知床	110名
	3	11月14日 北見市 サンライフ北見	127名
全体		18回	2,646名

【内容】

- ・講義Ⅰ「介護ロボットについて」
説明者 靱山 祐歳（株式会社マルベリー在宅事業部福祉用具専門相談員）
- ・介護ロボット説明
説明者 靱山 祐歳（株式会社マルベリー在宅事業部福祉用具専門相談員）
- ・介護ロボット展示・体験

b 伴走支援の実施

地区	事業所名	とき	回数
道央	①介護老人保健施設アカシアハイツ	9月12日、9月26日、 10月4日、10月23日、 11月17日、12月22日	6
	②特別養護老人ホーム慈恵会	9月7日、9月13日、 9月25日、10月4日、 10月19日、11月16日、 12月12日	7
	③介護老人保健施設ゆう	11月10日、11月25日、 12月5日、12月28日	4
	④特別養護老人ホームこぶし	10月5日、10月16日、 10月24日、11月15日、 11月29日、12月7日、 12月26日	7
	⑤養護老人ホームあいらん	9月14日、10月11日、 11月21日	3
	小計		
道南	①介護老人保健施設道南森ロイヤルケアセンター	8月14日、9月14日、 10月10日、11月9日、 11月29日、12月13日、 12月21日、1月10日	8
	②介護老人保健施設コミュニティホーム八雲	10月2日、11月2日、 11月19日、12月1日、 12月25日	5
	小計		

道北	①雄武町立特別養護老人ホーム雄愛園	9月27日、10月17日、 10月25日、11月7日、 11月24日、12月13日、 12月22日、1月9日、 1月11日、1月18日	
	小計		10
道東	①コムの里みどりが丘	8月9日、9月13日、 10月13日、11月1日、 11月27日、12月6日、 12月22日	7
	②特別養護老人ホーム芽室けいせい苑	8月23日、9月25日、 10月17日、11月16日、 11月28日、12月13日、 12月28日、1月15日、 1月19日	9
	小計		16
全体	合計		66回

c 小中高生向けの体験講習会の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者
道央	1	6月2日 石狩市 北海道石狩翔陽高等学校	40名
	2	6月20日 安平町 北海道追分高等学校	3名
	3	7月14日 苫小牧市 苫小牧市立明野小学校	60名
	4	8月1日 滝川市 特別養護老人ホーム緑寿園	25名
	5	8月28日 恵庭市 恵庭市立恵明中学校	224名
	6	9月19日 苫小牧市 苫小牧市立勇払小学校	12名
	7	11月16日 石狩市 石狩翔陽高等学校	9名
	8	3月14日 札幌市 札幌あいの里高等支援学校	45名
道南	1	8月18日 函館市 函館市立戸井学園	6名
	2	10月6日 函館市 遺愛女子中学校	125名
	3	11月9日 函館市 函館市立旭岡中学校	22名
	4	11月20日 函館市 函館市立万年橋小学校	25名
道北	1	8月30日 旭川市 旭川市立東栄小学校	39名
	2	12月11日 旭川市 旭川市立永山西小学校	80名
道東	1	6月13日 帯広市 帯広市立大空学園義務教育学校	50名
	2	10月18日 大樹町 大樹町立大樹小学校	47名
合計			812名

【内容】

- ・介護ロボット説明

説明者 靱山 祐歳 (株式会社マルベリー在宅事業部福祉用具専門相談員)

・介護ロボット展示・体験

(ウ) 相談窓口の設置

北海道介護ロボット普及推進センター

NO	センター名	管轄エリア	所在地
1	道央地区センター	石狩・空知・胆振・日高	札幌市 北海道医師会館内
2	道南地区センター	渡島・檜山・後志	函館市 さわやかセンター函館
3	道北地区センター	上川・留萌・宗谷	旭川市 さわやかセンター旭川
4	道東地区センター	網走・十勝・釧路・根室	帯広市 さわやかセンター帯広

(エ) 展示・視察・見学の受入れ (令和5年5月25日開始)

地区	道央	道南	道北	道東	計
来場者数	3,093名	356名	353名	893名	4,695名
視察・見学回数	151回	23回	21回	20回	215回

(オ) 無償貸与の実施

分野	機種(台数)	貸与施設数(台数)				合計
		道央	道南	道北	道東	
移乗支援	Hug T1-02 (4)	6(6)	4(4)	2(2)	8(8)	20(20)
	J-PAS fleairy (8)	11(11)	1(1)	3(3)	9(9)	24(24)
	電動昇降フリクレンジングキャリア(4)	3(3)	5(5)	2(2)	4(4)	14(14)
見守り支援	a a m s (54)	7(37)	1(1)	1(1)	7(29)	16(68)
	Kebbi Air (8)	4(4)	1(1)	3(3)	8(8)	16(16)
合計		31(61)	12(12)	11(11)	36(58)	90(142)

(カ) 介護ロボット普及・啓発ビデオの作成

② 介護ロボット開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業 (国) の推進

(ア) 相談窓口の設置

a 業務アドバイザーの配置

- ・靱山 祐歳 (株式会社マルベリー在宅事業部福祉用具専門相談員)
- ・工藤 博 (株式会社マルベリー施設営業推進室担当リーダー)

b 介護ロボット導入施設に対する伴走支援

c 相談員の配置

- ・上西 丈夫 (株式会社マルベリー施設営業推進室長)

d 介護現場・開発企業への相談対応

区分	件数
介護現場	15件
開発企業	3件
合計	18件

(イ) 体験展示の実施

分野	機種	台数
移乗支援	マッスルスーツ every	1台
	ロボヘルパーSASUKE	1台
	レイボエクソスケルトン	1台
	Hug T1-02	5台
	Hug L1-01	1台
	スカイリフト	1台
移動支援	ロボットアシストウォーカーRT. 2	1台
	トレーニングロボット curara	1台
排泄支援	自動ラップはねあげ標準	1台
見守り支援	ネオスケア	1台
	ANSIEL	1台

合計	14台
----	-----

(ウ) 試用貸出の実施

NO	機種名
1	ロボヘルパーSASUKE
2	移乗サポートロボット HugT1-02
3	移乗用介護ロボット「移乗です」
4	見守りシステム Neos+Care
5	移乗サポートロボット HugT1-02
6	ロボヘルパーSASUKE
7	ライブコネクト
8	音声認識コミュニケーションロボット「Chapit」

(エ) 介護ロボット導入のための研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者
1	1月30日 帯広市 とかちプラザ	展示会 100名 セミナー 10名
2	1月31日 釧路市 コーチャンフォー釧路文化ホール	展示会 101名 セミナー 19名
3	2月16日 小樽市 いなきたコミュニティセンター	展示会 37名 セミナー 8名

(オ) 相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議への出席

・第1回【オンライン開催】

とき 令和5年5月23日

出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課長

内容 ・介護現場における生産性向上の推進について（厚生労働省）

・令和4年度事業結果について

・令和5年度事業注力内容について

・グループディスカッション

・第2回【オンライン開催】

とき 令和6年3月12日

出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課専門員

内容 ・令和5年度プラットフォーム事業の成果報告について

(カ) 相談窓口勉強会への出席

・第1回【オンライン開催】

とき 令和5年6月15日

出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課長

内容 ・生産性向上の取組について

・介護ロボットの導入を起点に生産性向上の取組を行ったケース

・第2回【オンライン開催】

とき 令和5年7月20日

出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員

内容 ・介護生産性向上総合相談センターの手引きについて

・第3回【オンライン開催】

とき 令和5年8月17日

出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員

内容 ・パッケージモデル（改訂版）について

・第4回【オンライン開催】

とき 令和5年9月21日

出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員

内容 ・窓口における専門的な相談対応業務について

- ・第5回【オンライン開催】
と き 令和5年10月19日
出席者 道社協法人・施設支援課長、専門員
内 容 ・生産性向上ガイドラインについて
- ・第6回【オンライン開催】
と き 令和5年11月16日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・介護生産性向上総合相談センターの取組事例
- ・第7回【オンライン開催】
と き 令和5年12月21日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・伴走支援について
- ・第8回【オンライン開催】
と き 令和6年1月18日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・プラットフォーム窓口における好事例紹介について
- ・第9回【オンライン開催】
と き 令和6年2月15日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・プラットフォーム窓口の成果共有について
・厚生労働省による来年度政策動向について
- (キ) ワンストップ窓口勉強会への出席
 - ・第1回【オンライン開催】
と き 令和5年7月14日
出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課長、専門員
内 容 ・各センターのご紹介・意見交換について
・kintoneアプリについて
 - ・第2回【オンライン開催】
と き 令和5年9月15日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・業務改善の伴走支援の進め方について
 - ・第3回【オンライン開催】
と き 令和5年11月17日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・センターの手引き（改定案）の紹介
 - ・第4回【オンライン開催】
と き 令和6年1月19日
出席者 道社協法人・施設支援部長、課長、専門員
内 容 ・令和5年度中央管理事業での実施事項
・令和5年度各センター取組事項
- (ク) 作業部会への出席
 - ・第1回【オンライン開催】
と き 令和5年6月30日
出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課長
内 容 ・ヒアリング調査・アンケート調査について
・各ブロック担当者連絡会議の議題案について
・プラットフォーム相談窓口・総合相談センターの勉強会について
・センターを立ち上げるにあたっての課題について

- ・第2回【オンライン開催】
と き 令和5年9月28日
出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課長
内 容 ・各ブロック担当者連絡会議の状況について
・勉強会（プラットフォーム相談窓口・総合相談センター）について
・センターを運営するにあたっての課題について
・手引き改訂の方向性（事務局案）について
- ・第3回【オンライン開催】
と き 令和6年2月7日
出席者 道社協法人・施設支援部法人支援課長
内 容 ・各センターの1年間の取組について
・第2回アンケート調査・ヒアリング調査について
・手引き（改訂案）について

(3) 教員介護等体験事業の推進

① 教員免許取得介護体験に係る調整業務の実施

(ア) 介護等体験対象学校数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	13	3	16
短 大	3	0	3
大学（通信）	1	4	5
短大（通信）	0	0	0
その他（個人）	0	0	0
合 計	17校	7校	24校

(イ) 介護等体験対象学生数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	258	3	261
短 大	46	0	46
大学（通信）	13	4	17
短大（通信）	0	0	0
その他（個人）	0	0	0
合 計	317人	7人	324人

(ウ) 介護等体験対象

区分	対象施設数 (計画)	受入施設数 (計画)	実施施設数 (実績)	受入学生数 (実績)
老人	409	94	57	257
児童	52	12	6	18
障害	135	36	15	34
その他	2	0	0	0
合 計	598施設	142施設	78施設	309名

IV 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進

北星学園大学、北星学園大学短期大学部との連携協定事業である共同研究については、新たな取り組みとして、生活福祉資金特例貸付における生活困窮と相談支援のあり方に関する研究を追加実施し、インタビュー調査やアンケート調査を通して、相談支援の実態や借受人（世帯）の生活課題について考察することができた。

一般向けの道社協広報誌である「明るい社会」については、各種福祉制度の動向や新たな福祉課題をわかりやすく解説した特集を組むとともに、道内の社協・福祉施設、授産施設製品の紹介記事なども盛り込み発行した。

(1) 北星学園大学・北星学園大学短期大学部との連携に基づく共同研究の実施

① 研究テーマ「地理的特性を活かした地域づくり～地域住民とともに作る地区支援計画～」

(ア) 令和5年度第1回小樽市地域福祉計画推進委員会への出席

と き 令和5年7月24日

ところ 小樽市 小樽市総合福祉センター

出席者 道社協地域福祉部地域福祉課主事、権利擁護推進部権利擁護課主事

(イ) 令和5年度第2回小樽市地域福祉計画推進委員会への出席

と き 令和5年11月27日

ところ 小樽市 小樽市総合福祉センター

出席者 道社協企画総務部企画総務課主事

(ウ) 令和5年度第3回小樽市地域福祉計画推進委員会への出席

と き 令和6年2月15日

ところ 小樽市 小樽市役所

出席者 道社協研修部研修課主事、道社協福祉人材部福祉人材課主事

② 研究テーマ「生活福祉資金特例貸付における生活困窮と相談支援あり方の検討」

(ア) 生活福祉資金特例貸付終了後の借受人にみられる生活課題に関するインタビュー調査の実施

と き 令和5年7月21日～9月20日

調査実施先 9か所

(イ) 生活困窮者自立支援機関にみられる生活困窮・困難の生活課題に関するインタビュー調査の実施

と き 令和5年9月20日～令和6年2月29日

調査実施先 3か所

(ウ) アンケート調査の実施

調査内容：生活福祉資金制度特例貸付終了後の借受人（世帯）にみられる生活課題に関するアンケート調査

調査対象：道内市区町村社協（189か所）

(2) 社会福祉情報の提供

① 福祉情報誌・道社協広報誌「明るい社会」の作成

・第699号（10月）

・第700号（3月）

② メール配信「道社協プレス」の発行（随時）

・第27号（9月）

・第28号（11月）

・第29号（12月）

・第30号（2月）

・第31号（3月）

③ 社会福祉図書資料室の運営並びに視聴覚資料貸出事業の実施

(ア) 社会福祉関係図書・資料等の保管

(単位：件)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
図書資料室来室・利用者件数	10	29	13	9	6	7	13	10	12	6	9	10	134
合計	10	29	13	9	6	7	13	10	12	6	9	10	134

(イ) 視聴覚資料 (DVD等) の貸出

(単位：本)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ビデオ貸し出し件数	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	8
合計	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	8

(ウ) 図書資料室情報の発行

図書資料室「図書・地域共生社会関連情報」を発行した。(5月)、(6月)、(7月)、(8月)
(10月)、(11月)、(12月)、(1月)、(2月)、(3月)

(エ) 関係各機関への情報提供

内 容 障害者の生涯学習、余暇活動支援等 (北海道教育庁他)

V 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

北海道福祉サービス運営適正化委員会では、日常生活自立支援事業の適正な運営確保のための「運営監視委員会活動」と各種福祉サービスに対する利用者等の苦情解決の支援を行う「苦情解決委員会活動」の取り組みを展開した。

運営監視事業においては、日常生活自立支援事業の実施主体からのヒアリングのほか、札幌市南区社協、北広島市社協、釧路町社協に対する現地調査を実施した。合わせて、石狩・釧路管内の他の業務委託社協へ書面調査を実施し、事業課題に対する対応や事業の効果的な推進に向けて助言を行った。

一方、苦情解決事業においては、一般相談・苦情相談が426件と昨年度より90件増加し、そのうち福祉サービスへの苦情相談件数も276件と昨年度に引き続き増加している。苦情内容としては、「職員の接遇」「サービスの質や量」に関する苦情が多く寄せられ、委員会委員が中心となり助言・事情調査等により苦情解決の取り組みを進めた。

さらに、福祉サービス事業所における苦情解決システム整備の支援を図るため、苦情解決システム研修会をオンライン併用で開催するとともに、北海道との連絡会等における意見・情報交換を通じ、関係機関相互の連携強化を図った。

(1) 会務の運営

① 福祉サービス運営適正化委員会 (全体会) の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 4月17日 札幌市 かでの2. 7	9名	・令和4年度の事業報告 (案) について ・令和5年度の事業計画について ・令和5年度の会議日程 (案) について

② 苦情解決委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 5月24日 札幌市 かでの2. 7	6名	・協議事項：今回の案件 (新規・継続) について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決システム研修会について

2	【オンライン併用】 7月11日 札幌市 かでる2.7	6名	・協議事項：今回の案件（新規・継続）について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決システム研修会について
3	【オンライン併用】 9月20日 札幌市 かでる2.7	6名	・協議事項：今回の案件（新規・継続）について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決システム研修会について
4	【オンライン併用】 11月28日 札幌市 かでる2.7	6名	・協議事項：今回の案件（新規・継続）について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決システム研修会について ・令和5年度北海道保健福祉部との連絡会の議題について
5	【オンライン併用】 1月26日 札幌市 かでる2.7	6名	・協議事項：今回の案件（新規・継続）について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決システム研修会について ・令和5年度北海道保健福祉部との連絡会について
6	【オンライン併用】 3月25日 札幌市 かでる2.7	5名	・協議事項：今回の案件（新規・継続）について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決体制整備に関するアンケート調査について

③ 運営監視委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【オンライン併用】 6月26日 札幌市 かでる2.7	4名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協） 令和4年度事業実施状況報告並びに令和5年度事業計画及び進捗状況について【報告・協議】 ・令和5年度調査方法・現地調査項目・現地調査先及び担当委員の選定について
2	【オンライン併用】 11月9日 札幌市 かでる2.7	4名	・令和5年度現地調査実施報告について 釧路地区（網走町社協）、石狩地区（北広島市社協）、札幌市（南区社協） ・本部及び現地調査実施先へのフィードバックについて ・令和5年度北海道保健福祉部との連絡会の議題について
3	【オンライン併用】 3月7日 札幌市 かでる2.7	4名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協）の令和5年度事業実施状況、令和6年度事業計画（案）について ・令和5年度現地調査結果報告書（案）について

④ 委員選考委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	【書面審議】 3月22日発出 3月29日承認	全委員の同意により承認	・北海道福祉サービス運営適正化委員会の組織及び業務概要について ・北海道福祉サービス運営適正化委員会委員の選考について

(2) 苦情解決事業の実施

① 福祉サービス利用者等の苦情解決のための相談、助言、調査、あっせんの実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情件数	18	21	29	22	26	27	24	22	30	16	17	24	276
相談件数	14	7	14	13	10	16	9	11	12	10	11	23	150
合計	32	28	43	35	36	43	33	33	42	26	28	47	426

・調査実施回数 16件

・あっせん実施回数 0件

② 福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援

(ア) 巡回訪問事業の実施

- (イ) 苦情解決に係る職員を対象とした研修会への苦情解決委員、専門員派遣の実施
- ③ 研修事業（事業者向け）の実施
- (ア) 苦情解決システム研修会の開催【ZOOM 併用】

と き 〔参集、ZOOM 生配信〕令和5年10月16日

と ころ 〔参集〕札幌市 かでる2. 7

参加者 〔参集、ZOOM 生配信〕182名

内 容 ・講義1「福祉施設の苦情対応について～弁護士の視点から～」

講師 及川啓紀氏（札幌弁護士会 弁護士）

・講義2「障がい者福祉施設・事業所からの苦情対応の実際」

講師 橋本菊次郎氏（北海道医療大学看護福祉学部 教授）

・質疑応答

(3) 運営監視事業の実施

- ① 日常生活自立支援事業の実施主体

(道社協、札幌市社協)からの定期的な報告に基づく事業全般の監視

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月26日 札幌市 かでる2. 7	4名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協） 令和4年度事業実施状況報告並びに令和5年度事業計画及び進捗状況について【報告・協議】
2	【オンライン併用】 3月7日 札幌市 かでる2. 7	4名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協）の令和5年度事業実施状況、令和6年度事業計画（案）について

- ② 日常生活自立支援事業の実施主体に対する現地調査及び書面調査の実施

- (ア) 現地調査の実施

	とき	現地調査先
1	9月6日	札幌市南区社協
2	9月15日	北広島市社協
3	9月21日	釧路町社協

- (ア) 書面調査の実施（7月28日～9月29日）

13社協（実施先）江別市社協、千歳市社協、恵庭市社協、石狩市社協、当別町社協、新篠津村社協、釧路市社協、厚岸町社協、浜中町社協、標茶町社協、弟子屈町社協、鶴居村社協、白糠町社協

(4) 広報・啓発活動の実施

- ① 事業報告書の作成と公表

令和4年度事業報告書の作成・配布及びホームページで公表（令和5年9月28日）

- ② 苦情解決事業の周知

配布：ポスター 48件（61枚）、パンフ 69件（110枚）

(5) 関係機関・関係団体との連携

- ① 全国会議、北海道・東北ブロック連絡会議への参加

- (ア) 運営適正化委員会事業研究協議会への参加

と き 令和5年7月12日

と ころ 東京都 新霞が関ビル

参 加 52名（道社協北海道福祉サービス運営適正化委員会専門員含む）

- (イ) 運営適正化委員会相談員研修会への出席

と き 令和5年10月30日～31日

と ころ 東京都 新霞が関ビル

参 加 33名（道社協北海道福祉サービス運営適正化委員会専門員含む）

- (ウ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議への参加

と き 令和5年11月20日～21日

ところ 山形市 ホテルキャッスル山形
 参加 12名(道運適事務局長含む)
 内容 ・基調講演
 講師 岩崎 香子(全国社会福祉協議会政策企画部長)
 ・協議・情報交換

② 北海道保健福祉部との連絡会議の開催

日時 令和6年2月16日
 場所 札幌市 かでる2.7
 出席者 委員2名、道保健福祉部6名、事務局3名

2 中国等帰国者支援事業の推進

北海道中国帰国者支援・交流センターでは、中国帰国者、樺太帰国者とその親族等の自立を支援するため各種事業を実施した。

通所者数はここ数年、帰国者の高齢化と新型コロナウイルス感染症の影響で減少が続いていたが、令和5年度については、前年並みの人数となった。健康への関心が高く、「センターに通うことで、家に引きこもることを防ぎ、健康維持にも繋がっている」という高齢帰国者の声も多く聞かれる。しかし、日本語教室通所者の平均年齢は70歳を超えているため体力の衰えは否めず、通所が難しくなった帰国者に対する事業の実施が課題となっている。

(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営

① 日本語学習支援事業の実施

(ア) 日本語、パソコン習得コースの開設

前期参加者数

(単位：人/延べ)

コース名	実施頻度	登録数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
(口) 実践日本語Ⅰ	週1回	11	32	28	30	30	18	17	155
(口) 実践日本語Ⅱ	週1回	9	28	29	18	19	16	12	122
(口) 初級漢字	週1回	8	18	22	17	-	-	-	57
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	11	36	38	43	35	32	26	210
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	12	43	28	45	34	42	24	216
(中口) 医療・介護	週1回	24	49	71	74	51	52	33	330
(中口) 実践日本語Ⅲ	週1回	7	20	20	21	20	21	21	123
(中口) 中級日本語A	週1回	16	40	32	50	36	35	28	221
(中口) 中級日本語B	週1回	16	49	36	56	42	31	40	254
(中口) 就労のための特別日本語1	随時	1	1	2	1	-	-	-	4
(中口) 就労のための特別日本語2	随時	3	20	15	8	8	9	6	66
(中口) やさしいパソコン	週1回	9	29	23	40	30	26	17	165
(中口) 趣味のパソコンA	週1回	11	33	24	39	33	27	31	187
(中口) 趣味のパソコンB	週1回	9	19	10	23	20	13	12	97
合計		147	417	378	465	358	322	267	2207

後期参加者数

(単位：人/延べ)

コース名	実施頻度	登録数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(口) 実践日本語Ⅰ	週1回	11	21	28	21	16	28	15	129
(口) 実践日本語Ⅱ	週1回	8	20	25	16	14	20	21	116
(口) 初級漢字	週1回	7	14	22	15	0	0	0	51
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	13	37	47	35	11	29	31	190
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	11	26	29	28	8	37	29	157
(中口) 医療・介護	週1回	23	57	61	45	31	52	37	283
(中口) 実践日本語Ⅲ	週1回	8	19	20	15	14	21	21	110
(中口) 中級日本語A	週1回	14	34	24	22	5	29	24	138
(中口) 中級日本語B	週1回	14	44	31	35	16	8	35	169
(中口) 就労のための特別日本語1	随時	1	0	1	0	0	0	0	1
(中口) 就労のための特別日本語1	随時	-	-	-	-	-	-	22	22
(中口) やさしいパソコン	週1回	9	20	21	21	4	32	12	110
(中口) 趣味のパソコンA	週1回	11	33	25	26	15	8	21	128

(中ロ) 趣味のパソコンB	週1回	11	19	13	22	12	6	17	89
合計		141	344	348	301	146	270	285	1693

(イ) 高齢者向け日本語交流サロンの実施

前期参加者数

(単位: 人/延べ)

コース名	実施頻度	登録数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
(ロ) 日本語交流サロン	週1回	2	4	4	4	6	7	6	31
(中) 日本語サロンA	週1回	13	41	43	45	38	33	24	224
(中) 日本語交流サロンB	週1回	11	32	24	44	30	13	34	177
合計		25	77	71	93	74	53	64	432

後期参加者数

(単位: 人/延べ)

コース名	実施頻度	登録数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(ロ) 日本語交流サロン	週1回	2	6	7	5	3	3	6	30
(中) 日本語サロンA	週1回	14	24	34	26	16	29	24	153
84) 日本語交流サロンB	週1回	14	29	20	36	16	10	29	140
合計		30	59	61	67	35	42	59	323

(12月末日本語、パソコン、高齢者向けコースの登録実人数 62人)

② 遠隔学習課程 (スクーリングの実施)

実施月	実施場所	受講者数
4月	かでの2・7	2
5月	かでの2・7	3
6月	かでの2・7	3
7月	かでの2・7	3
8月	かでの2・7	3
9月	かでの2・7	2
10月	かでの2・7	3
11月	かでの2・7	3
12月	かでの2・7	3
1月	かでの2・7	3
2月	かでの2・7	3
3月	かでの2・7	3
合計		34

③ 生活相談事業の実施

(ア) 相談員による相談・支援の実施

・相談件数

(単位: 人/延べ)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
仕事	9	15	3	5	2	4	2	2	5	8	5	2	60
日本語	0	6	1	1	0	3	0	0	0	0	3	5	21
住宅	4	1	2	3	9	5	5	0	3	3	0	1	36
生活保護	3	7	7	2	4	0	4	1	1	0	3	2	34
学校	5	4	3	7	2	0	6	0	7	6	6	5	50
戸籍	4	3	4	0	3	3	4	7	13	3	0	0	44
医療	30	35	30	27	32	14	13	21	21	30	22	13	288
年金	2	0	0	0	5	0	1	4	8	3	0	0	23
呼び寄せ	0	2	1	3	2	0	0	1	0	0	0	0	9
支援給付	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
介護	3	3	2	4	4	0	0	0	0	1	1	0	18
生活相談	25	17	25	23	12	18	48	13	26	14	10	16	247
その他	4	8	3	4	7	3	5	0	9	5	5	11	67
計	89	102	83	79	83	51	89	49	93	73	55	55	903

(イ) 通訳援助の実施

公的機関等の手続き、医療機関受診、求職活動等要請に応じ通訳援助を行った随時

・同行通訳件数

(単位: 件/延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22	27	17	14	20	11	23	17	17	11	9	13	201

④ 交流事業の実施

(ア) 日本語交流会の実施

a 文化活動教室の開設

参加者数

(単位：人/延べ)

教室名	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
みんなで歌おう	月2回	22	21	20	20	18	16	18	20	12	10	23	14	214
絵手紙	月2回	9	10	9	8	6	9	8	5	10	2	10	8	94
太極拳	週1回	46	28	48	42	8	10	42	37	46	35	20	34	396
合計		77	59	77	70	32	35	68	62	68	47	53	56	704

b 帰国者の引きこもり防止、地域住民との交流を目的とした各種交流会の実施

・健康運動教室

ふまねつと運動

回数	とき ところ	参加者	内容
1	5月29日 札幌市 かでの2・7	12名	ふまねつと運動(体験会)
2	6月26日 札幌市 かでの2・7	14名	ふまねつと運動
3	8月28日 札幌市 かでの2・7	7名	ふまねつと運動
4	9月25日 札幌市 かでの2・7	13名	ふまねつと運動
5	10月30日 札幌市 かでの2・7	17名	ふまねつと運動
6	11月27日 札幌市 かでの2・7	8名	ふまねつと運動
7	12月18日 札幌市 かでの2・7	12名	ふまねつと運動
8	1月29日 札幌市 かでの2・7	12名	ふまねつと運動
9	2月26日 札幌市 かでの2・7	14名	ふまねつと運動
10	3月18日 札幌市 かでの2・7	11名	ふまねつと運動

・研修旅行 「さくらんぼ狩り」体験

とき 7月3日

ところ 札幌市 砥山ふれあい果樹園

内容 さくらんぼ狩りの体験及び地域住民との日本語交流

参加者 帰国者 53名

地域住民 8名

・帰国者文化祭・文化体験

とき 10月31日

ところ 札幌市 東区民センター

内容 和太鼓体験と文芸発表

参加者 帰国者 51名

地域住民 18名

・文化交流会

回数	とき ところ	参加者	内容
1	9月28日 札幌市 東区民センター	帰国者21名 一般 7名	ロシア料理を作りましょう

2	10月31日 札幌市 東区民センター	帰国者32名 一般 6名	家庭で手軽にお菓子作り
---	-----------------------	-----------------	-------------

・DVD等鑑賞会

- (イ) 中国残留邦人等を対象とした常設サロンの設置
 利用時間：8時45分～17時（日曜日を除く）
 設置物品：新聞3紙（日本語、中国語、ロシア語）、中国将棋、テレビ、お茶用具等
 情報提供：関係団体等から提供される情報等の掲示板への掲載

⑤介護支援事業の実施

- (ア) 「語りかけボランティア」の募集
 ・センターホームページに募集内容を掲載した。

(イ) 研修の実施

回数	とき ところ	参加 者数	内容
1	5月11日 札幌市 かでる2・7	1名	・中国残留邦人等の発生と現状（帰国者事情）について ・介護支援事業の概要及び事務手続きについて ・介護保険制度について ・道内在住中国残留邦人等の介護サービス利用状況について
2	1月24日 札幌市 かでる2・7	6名	・中国残留孤児の体験を聞く 戦後世代の語り部による講話「奥石大二郎さんの人生」

(ウ) 介護事業所等への訪問等の実施

月	事業所数	帰国者数	ボランティア数 延べ実施回数	訪問回数 (派遣回数)
4月	3	3	6	6
5月	3	3	7	7
6月	3	3	7	6
7月	3	3	6	5
8月	3	3	6	5
9月	3	3	6	5
10月	3	3	6	5
11月	3	3	5	4
12月	2	2	4	3
1月	2	2	4	3
2月	2	2	4	3
3月	2	2	4	3

⑥ 地域支援事業の実施

(ア) 関係自治体連絡会の実施

とき 10月27日
 ところ 札幌市 かでる2・7
 内容 【説明事項】

- ・中国残留邦人等への支援の概要（厚労省）
- ・北海島中国帰国者支援・交流センターの活動状況（中国帰国者支援・交流センター）
- ・一時帰国援護と永住帰国援護の現状について（北海道）

【語り部講話】

- ・残留孤児として中国社会を生き抜く（戦後世代の語り部）

参加者 24名

(イ) 地方自治体が実施・計画する日本語教室へのサポート

⑦ 地域生活支援推進事業の実施

(ア) NPO等との連携による孤立しないための拠点づくりの実施（稚内市、札幌市）

- ・稚内市一民間団体への委託により実施（稚内日ロ経済交流協会）

回数	とき ところ	参加者	内容
1	8月10日 美深町 トロッコ王国 名寄市 サンピラーパーク	帰国者 6名 支援者等 2名	道北を知る旅 トロッコ乗車体験と公園 散策

2	10月4日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 13名 支援者 1名	一時帰国者との交流会
3	10月19日 稚内市 総合勤労者会館	帰国者 19名 支援者 1名	日本料理教室
4	1月12日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 9名 支援者 16名	新年交流会
5	3月5日～26日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 延べ15人 支援者等 延べ4人	太極拳初心者教室

・札幌市—NPO法人への委託により実施（シーズネット）

札幌市厚別地区

回数	とき ところ	参加者	内容
1	4月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 14名 支援者等 3名	お部屋で体操 サロン交流
2	5月21日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 8名 支援者等 1名	お部屋で体操 サロン交流
3	6月25日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 9名 支援者等 2名	お部屋で体操 サロン交流
4	7月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 9名 支援者等 2名	お部屋で体操 サロン交流
5	8月20日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 11名 支援者等 2名	お部屋で体操 サロン交流
6	9月24日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 15名 支援者等 1名	お部屋で体操 サロン交流
7	10月29日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 13名 支援者等 2名	看護師による血圧測定と 健康相談 サロン交流
8	11月12日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 10名 支援者等 2名	お部屋で体操 看護師による血圧測定と 健康相談 サロン交流
9	12月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 14名 支援者等 1名	講話「病になって思う事」 看護師による血圧測定と 健康相談 クリスマスサロン
10	1月21日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 19名 支援者等 1名	介護予防運動 看護師による血圧測定と 健康相談 新年交流サロン
11	2月18日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 20名 支援者等 1名	介護予防運動 交流サロン
12	3月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 16名 支援者等 3名	介護予防運動 看護師による血圧測定と 健康相談 交流サロン

札幌市手稲地区

回数	とき ところ	参加者	内容
1	4月11日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 6名 支援者等 1名	お部屋で体操 サロン交流
2	5月16日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 7名	お部屋で体操 サロン交流
3	6月13日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 6名	お部屋で体操 サロン交流
4	7月11日	帰国者 8名	お部屋で体操

	札幌市 前田7条集会場			サロン交流
5	8月15日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	7名	お部屋で体操 サロン交流
6	9月12日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	4名	お部屋で体操 サロン交流
7	10月3日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	6名	お部屋で体操 サロン交流
8	11月14日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	6名	お部屋で体操 サロン交流
9	12月12日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	5人	お部屋で体操 サロン交流
10	1月16日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	4人	介護予防運動 新年交流サロン
11	2月13日 札幌市 前田7条集会場	帰国者	3人	介護予防運動 交流サロン
12	3月12日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 支援者等	6人 1人	介護予防運動 交流サロン

⑧ 普及啓発事業の実施

(ア) 中国残留邦人等への理解を深める普及啓発事業の実施

とき 2月3日

ところ 札幌市 かでる2・7

内容 【説明事項】

・中国残留邦人等とは

【帰国者スピーチ】

・樺太帰国者4名によるサハリンでの生活に関するスピーチ

【語り部講話】

・(ビデオ上映)「旧ソ連残留日本人の戦後～伊藤実さんの人生～」

【啓発パネルの展示】

参加者 56名

(イ) パネル等の貸出など、地方自治体に対する支援(要請に基づき貸出)

⑨ 情報提供事業の実施

(ア) 情報誌の発行

季刊誌「しらかば」を発行した。(4月、7月、10月、2月)

(2) 就職援助事業の推進

① 就職の助言及び指導の実施

・職業相談

(単位:人/延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9	15	3	5	2	4	2	2	5	8	5	2	62

② 就職に対する意向調査の実施

③ 求職情報の作成

④ 公共職業安定所の紹介により常用労働者として就職する者についての身元保証の実施

⑤ 公共職業安定所・公共職業能力開発施設・事業所の見学の実施

(ア) 公共職業安定所の見学

とき 2月7日

ところ ハローワーク札幌北

参加者 帰国者 1名

(イ) 職場見学

とき 9月21日

ところ 札幌市 北海道コカ・コーラボトリング株式会社

参加者 帰国者 4名

(ウ) 公共職業能力開発施設の見学

とき 9月21日

ところ 札幌市 ポリテクセンター北海道

参加者 帰国者 4名

VI 法人運営の基盤強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化

理事会、評議員会等の開催を通して、法人運営、事業推進の方向性を決定するとともに、監査の実施により財務規律の強化に努めた。

また、北星学園大学、北星学園大学短期大学部との連携協定事業については、新たな共同研究に取り組むとともに、昨年度に引き続き福祉人材の育成や学生の就職支援に係る事業を実施した。

福祉関係予算の確保に向けては、例年実施の自由民主党団体政策懇談会において、市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進、日常生活自立支援事業に係る全額国庫負担等の財源措置、物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援、福祉人材の確保に加え、生活困窮者に対する支援事業として本会がこれまで実施してきた「安心サポート事業」の全道展開に係る予算措置について新たに要望活動を行った。

(1) 法人運営に関する役員会等の開催

① 理事会

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	6月6日 札幌市 かでの2.7	理事10名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和4年度事業報告(案)について ・令和4年度決算報告(案)について ・令和5年度第一次補正予算(案)について ・諸規程の改正について ・理事・監事候補者の選出について ・評議員候補者の選出について ・定時評議員会の招集について
2	6月23日 札幌市 かでの2.7	理事9名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長、常務理事の選任について ・評議員選任・解任委員会の委員の選任について ・諸規程の改正について
3	9月15日 札幌市 かでの2.7	理事9名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の委員の選任について ・令和5年度第1四半期(4～6月)事業実施状況並びに会計収支状況について ・評議員候補者の選出について
4	12月8日 札幌市 かでの2.7	理事11名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和5年度第2四半期(7～9月)事業実施状況並びに会計収支状況について
5	3月1日 札幌市 かでの2.7	理事11名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和5年度第3四半期(10～12月)事業実施状況並びに会計収支状況について ・令和5年度第2次補正予算(案)について ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度予算(案)について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の実施に係る札幌市からの原資借入について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・役員等候補者の選出について ・臨時評議員会の招集について
6	【書面審議】 3月18日発出 3月25日承認	全理事・監事の同意により承認	<ul style="list-style-type: none"> ・常務理事の選任について ・役員報酬の金額について

② 評議員会

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	6月23日 札幌市	評議員 18名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告(案)について ・令和4年度決算報告(案)について

	かでる2. 7	理事 3名 監事 2名	・令和5年度第一次補正予算(案)について ・理事・監事の選任について
2	3月12日 札幌市 かでる2. 7	評議員 19名 理事 4名 監事 3名	・令和5年度第2次補正予算(案)について ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度予算(案)について ・役員報酬の上限金額について ・理事の選任について

③ 監事監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月30日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和4年度第4四半期(1～3月期)の事業実施状況 ・令和4年度第4四半期(1～3月期)の会計収支状況
2	9月8日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和5年度第1四半期(4～6月期)の事業実施状況 ・令和5年度第1四半期(4～6月期)の会計収支状況
3	12月1日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和5年度第2四半期(7～9月期)の事業実施状況 ・令和5年度第2四半期(7～9月期)の会計収支状況
4	2月22日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和5年度第3四半期(10～12月期)の事業実施状況 ・令和5年度第3四半期(10～12月期)の会計収支状況

④ 評議員選任・解任委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月8日	3名	・評議員の選任について
2	【オンライン開催】 2月9日	3名	・評議員の選任について

(2) 事務局体制の強化

① 本部の運営

- (ア) 法人の運営管理(人事、給与、労務等)
- (イ) 中期経営方針実施計画の推進
- (ウ) 若手・中堅職員等人材育成プログラムの推進
 - a エルダー(メンター)制度の導入
 - b 市町村社協派遣研修(派遣先:石狩市社協)
 - c 全道新任社協職員研修会(令和5年6月12日～14日)
- (エ) 経営会議、課長会議の開催
 - a 経営会議(毎月実施)
 - b 課長会議(毎月実施)

② 地区事務所の運営

- (ア) 地区事務所長会議の開催(毎月オンラインまたは集合形式(札幌市)により開催)
- (イ) 地区事務所推進員研修
 - と き 令和5年12月1日
 - と ころ 札幌市 かでる2. 7
 - 出席者 各地区事務所推進員 14名
 - 内 容 講義「地域との連携・協働による社協活動の推進」
講師 渡辺 裕一(武蔵野大学人間科学部教授)
情報交換「地区事務所関係事業や業務について」
- (ウ) 地区事務所巡回検査

③ 全社協、北海道・東北ブロック道県・指定都市社協との連携

- (ア) 会議、研修会への参加
 - a 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長セミナー」
 - と き 令和5年7月27日、28日
 - と ころ 神奈川県 中央福祉学院「ロフォス湘南」
 - 出席者 道社協副局長

- b 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議」
 - と き 令和6年1月26日
 - ところ 東京都 全社協「灘尾ホール」
 - 出席者 道社協常務理事、副局長（オンライン出席）
- c 北海道・東北ブロック社協・共募連絡協議会事務局長合同会議
 - と き 令和5年9月7日、8日
 - ところ 福島県 福島テルサ
 - 出席者 道社協事務局長
- d 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協総務部課長会議
 - と き 令和6年1月23日、24日
 - ところ 岩手県 いわて県民情報交流センター
 - 出席者 道社協企画総務部企画総務課長
- (イ) 秋田大雨被害に伴う秋田市災害ボランティアセンターへの職員派遣
 - ・派遣期間：令和5年7月29日～9月7日
 - ・派遣職員：延べ10名
- (ウ) 能登半島地震に伴う職員派遣
 - 1月1日に発生した能登半島地震に伴い、全社協からの要請に基づき北海道・東北ブロック道県・指定都市社協として応援職員を被災地へ派遣した。
- a 特例貸付支援業務に係る職員派遣
 - ・支援先：石川県七尾市
 - ・期 間：令和6年2月11日～17日
 - ・派遣職員：本会職員2名
- b 災害ボランティアセンター支援業務に係る職員派遣
 - ・支援先：石川県志賀町
 - ・期 間：令和6年2月21日～4月3日
 - ・派遣職員：本会職員2名、市町村社協職員14名

(3) 北星学園大学、北星学園短期大学部との協定の推進

① 地域福祉に関する共同研究 ※再掲

(ア) 研究テーマ「地理的特性を活かした地域づくり～地域住民とともに作る地区支援計画～」

- a 令和5年度第1回小樽市地域福祉計画推進委員会への出席
 - と き 令和5年7月24日
 - ところ 小樽市 小樽市総合福祉センター
 - 出席者 道社協地域福祉部地域福祉課主事、権利擁護推進部権利擁護課主事
- b 令和5年度第2回小樽市地域福祉計画推進委員会への出席
 - と き 令和5年11月27日
 - ところ 小樽市 小樽市総合福祉センター
 - 出席者 道社協企画総務部企画総務課主事
- c 令和5年度第3回小樽市地域福祉計画推進委員会への出席
 - と き 令和6年2月15日
 - ところ 小樽市 小樽市役所
 - 出席者 道社協研修部研修課主事、道社協福祉人材部福祉人材課主事

(イ) 研究テーマ「生活福祉資金特例貸付における生活困窮と相談支援あり方の検討」

- a 生活福祉資金特例貸付終了後の借受人にみられる生活課題に関するインタビュー調査の実施
 - と き 令和5年7月21日～9月20日
 - 調査実施先 9か所
- b 生活困窮者自立支援機関にみられる生活困窮・困難の生活課題に関するインタビュー調査の実施
 - と き 令和5年9月20日～令和6年2月29日
 - 調査実施先 3か所
- c アンケート調査の実施
 - 調査内容：生活福祉資金制度特例貸付終了後の借受人（世帯）にみられる生活課題に関するアンケ

ート調査

調査対象：道内市区町村社協（189か所）

- ② 福祉の普及啓発に係る各種取り組み
- ③ 福祉人材の確保・育成に係る各種取り組み
介護に関心のある方のための入門的研修（基礎講座）の開催 ※再掲
と き 令和6年2月16日
ところ 札幌市 北星学園大学
参加者 10名
内 容 講義「介護に関する基礎知識」
講義・演習「介護の基本」
- ④ 学生の就職支援に向けた取り組み
出前講座の開催 ※再掲
と き 令和5年7月12日
ところ 札幌市 北星学園大学・北星学園大学短期大学部
参加者 27名
内 容 北星学園大OBによる福祉のリアルなお話
ゲストスピーカー 加藤 貴裕（社会福祉法人北ひろしま福祉会 相談支援専門員）
中野 里美（社会福祉法人札幌慈啓会 社会福祉士）

（4） 制度・予算対策活動の推進

- ① 国・道への福祉制度等の充実にに向けた要望活動の実施
 - （ア） 自由民主党北海道政経セミナー「政策懇談会」
と き 令和5年10月28日
ところ 札幌市 札幌パークホテル
内 容 ・市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進について
・日常生活自立支援事業の予算確保について
・福祉人材の確保等について
 - （イ） 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」
と き 令和5年10月12日
ところ 札幌市 北海道議会
内 容 ・市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進について
・日常生活自立支援事業の予算確保について
・物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援について
・福祉人材の確保等について
・生活困窮者支援「安心サポート事業」の全道展開について

2 社会福祉関係者の表彰及び社会福祉総合基金の運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度より中止していた北海道社会福祉大会については、開催規模を縮小し表彰式典のみを実施した。

社会福祉総合基金については、国債や道債により原資の安定的な運用を図りつつ、その運用益により道内の社会福祉関係団体等の福祉活動に対して活動費の助成を行った。

（1） 社会福祉関係者の顕彰の実施

- ① 北海道社会福祉協議会会長表彰の実施
 - （ア） 会長表彰の実施
令和5年度北海道社会福祉協議会会長表彰として、次の区分により表彰状、感謝状を授与した。

区分	被表彰者
優良社会福祉協議会	1社協
社会福祉協議会役員	57名
社会福祉施設役員	16名
民生委員・児童委員	206名
社会福祉協議会活動推進者	24名

社会福祉協議会職員	100名
社会福祉施設職員	146名
社会福祉事業協力者（経済的援助）	3名1団体
社会福祉事業協力者（労力的援助）	7名1校4団体

(イ) 第70回北海道社会福祉大会の開催（表彰式典のみ実施）

と き 令和5年9月5日

と ころ 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス

参加者 19名

② 全国社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦

区分	表彰候補者
民生委員・児童委員功労	17名
社会福祉法人・福祉施設功労	6名
社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労	16名
永年勤続功労	39名
社会福祉協議会優良活動表彰	1社協

(2) 北海道社会福祉総合基金の運営

① 北海道社会福祉総合基金の運用と基金強化の取組

(ア) 国債等による基金原資の運用

北海道社会福祉総合基金積立金総額	607,252,907円
(内訳) 北海道社会福祉基金基本金積立額	351,855,646円
前田社会福祉基金基本金積立額	20,329,677円
丸井今井福祉基金基本金積立額	5,000,000円
土屋生涯福祉基金基本金積立額	20,000,000円
吉田・飯塚・長瀬基金基本金積立額	102,317,584円
HBC社会福祉基金基本金積立額	107,750,000円

(イ) 個人、企業、団体等からの寄付推進

月/日	寄付者	寄付金額
4月25日	一般社団法人いいことファーム	71,500円
5月1日	ブックオフコーポレーション株式会社	816円
5月30日	一般社団法人いいことファーム	50,800円
6月28日	一般社団法人いいことファーム	72,300円
7月27日	一般社団法人いいことファーム	46,800円
8月1日	ブックオフコーポレーション株式会社	2,739円
8月24日	東洋羽毛北部販売株式会社 札幌営業所	11,446円
8月28日	一般社団法人いいことファーム	55,400円
9月22日	日本ハムマーケティング株式会社	12,571円
9月26日	一般社団法人いいことファーム	46,200円
9月29日	株式会社日本トリム	52,800円
10月26日	一般社団法人いいことファーム	49,000円
10月31日	株式会社日本トリム	88,000円
11月27日	一般社団法人いいことファーム	59,600円
11月30日	株式会社日本トリム	17,600円
12月25日	一般社団法人いいことファーム	43,700円
12月27日	株式会社日本トリム	122,100円
1月26日	一般社団法人いいことファーム	63,800円
1月31日	株式会社日本トリム	70,400円
2月20日	東洋羽毛北部販売株式会社 札幌営業所	19,368円
2月27日	一般社団法人いいことファーム	56,600円
2月29日	株式会社日本トリム	65,780円
3月18日	社団法人台湾社會福利總盟	30,000円
3月26日	一般社団法人いいことファーム	42,100円
合 計		1,151,420円

(ウ) 寄付付き商品による寄付推進

② 北海道社会福祉総合基金運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月23日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の報告について ・令和4年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の報告について ・令和5年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の審査について ・令和5年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の審査について
2	【オンライン開催】 2月22日	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長の選任について ・令和5年度基金運営事業実施状況について ・令和6年度基金運営事業について ・令和6年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成について ・令和6年度「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究助成について ・基金原資の運用に係る今後の方向性について

③ 北海道社会福祉総合基金助成事業の実施

(ア) 北海道社会福祉基金、前田社会福祉基金、丸井今井福祉基金、HBC社会福祉基金、土屋生涯福祉基金
北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業

a 児童福祉推進活動助成

児童・青少年の健全育成や子育てに関する支援活動等に対して助成した。

件数	単年度助成	2か年助成 1年目	2か年助成 2年目	団体名	事業名	今年度助成額
1	○			特定非営利活動法人はる	子ども食堂を含む子どもたちの居場所づくり事業（コミュニティカフェ Here）	280,000円
2			○	「和の心を子ども達へ、未来へ！」実行委員会	「和の心を子ども達へ、未来へ！」ワークショップ&舞台公演 札幌以外での実施事業	300,000円
合 計						580,000円

b 障がい児者福祉推進活動助成

障がい児者の自立や社会参加の促進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度助成	2か年助成 1年目	2か年助成 2年目	団体名	事業名	今年度助成額
1	○			一般社団法人 fanfare	吾輩は画家である絵画展 -名前はまだない- EXCITE -福祉は、もっとおもしろくなる-	273,000円
合 計						273,000円

c 高齢者福祉推進活動助成

在宅の高齢者及びその家族の福祉増進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度助成	2か年助成 1年目	2か年助成 2年目	団体名	事業名	今年度助成額
1	○			ふれあいカフェふくろう	ふれあいカフェふくろう	180,000円
合 計						180,000円

d 地域福祉推進活動助成

地域において社会的課題に先駆的・横断的な視点で対応する活動・研究等に対して助成した。

件数	単年度助成	2か年助成 1年目	2か年助成 2年目	団体名	事業名	今年度助成額
1	○			あかびら共生ネットワーク	地域共生社会の学びと周知活動	500,000円
2	○			特定非営利活動法人シーズネット	窓ふきサポーター	270,000円

件数	単年度 助成	2か年 助成 1年目	2か年 助成 2年目	団体名	事業名	今年度 助成額
3	○			特定非営利活動法人 たすけ愛ふくろう清田	講習会情報提供により、充実した新しい生活様式を働きかける事業	500,000円
4		○		NPO 団体 おんくりの輪	おんくりカフェ、おんくり食堂、支え合い講習会、支え合い交流会	162,000円
5		○		苫小牧市社会福祉協議会	不登校・ひきこもり居場所づくり事業（居場所とまとま、コミュニティカフェ igocoti、不登校座談会風まち）	500,000円
6		○		特定非営利活動法人 PEACE & SMILE	子ども若者を中心にした寄り添い合う地域社会作り	500,000円
7		○		特定非営利活動法人 あい 法人本部	二十四軒みんなの食堂「ごはん」	500,000円
8			○	長期入院の子どもと付き添い家族を支える会	病児とその家族に対する生活支援事業（無添加食品の差し入れ、リフレッシュケアサポート）	500,000円
9			○	任意団体マザーライフサポート	子供食堂シェリーの台所	390,000円
10			○	一般社団法人ユニバーサルeスポーツネットワーク	高齢者・障がい児者への遊びやeスポーツ活動の取り組みを通じた地域社会参加への促進活動	500,000円
11			○	あそぼーの	多世代型共生スペース（居場所づくり）の企画実施	200,000円
12			○	NPO 法人コミュニティワーク実践センター	福祉系支援団体・不動産系団体・医療機関・更生保護・自治体職員向け研修会	500,000円
13			○	めねっと北広島	文化活動を中心とした視覚障害当事者と健常者相互の「発信・学び合い」事業	100,000円
14			○	旭川パラスポーツ協議会 次世代育成部会	障がい児者がリードするスポーツを通じた共生社会へのチャレンジ拡張	500,000円
15			○	特定非営利活動法人 和	ソーシャルメディア（インターネット）を活用した子どもたちの相談ラインの新規開設に伴う初期費用	500,000円
合 計						6,122,000円

e 生活困窮者支援活動特別助成

生活困窮者に対する支援活動等（公的サービスは除く）に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 1年目	2か年 助成 2年目	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			特定非営利活動法人 陽向ぼっこ	在宅高齢者・在宅障害者及び一人親家庭にフードパントリー活動資金	200,000円
2	○			特定非営利活動法人 ほっとらんど	総合的に困っている方々へ総合支援衣食住に困っている方の炊き出し、見廻り	200,000円

件数	単年度助成	2か年助成1年目	2か年助成2年目	団体名	事業名	今年度助成額
3	○			一般社団法人フードバンクセンター	生活困窮者等に対する食料支援	200,000円
4	○			労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 釧路地域福祉事業所 フードバンクくしろ	こどもごはんプロジェクト	200,000円
5	○			フードバンク道南協議会	生活困窮者支援	200,000円
合 計						1,000,000円

- (イ) 吉田・飯塚・長瀬基金
吉田・飯塚・長瀬基金調査研究助成事業
高齢福祉や障害福祉、地域福祉などに関わる諸問題について、長期的展望にたつて道民福祉の向上に寄与することを目的とした調査研究に対して助成した。

件数	申請者名	調査研究課題名	助成額
1	公立大学法人 旭川市立大学 保健福祉学部コミュニティ福祉学科 木下 一雄、五所 卓子	これからの断酒会や自助グループに通所しているアルコール依存症の人々における支援のあり方	500,000円
2	名寄市立大学保健福祉学部 鈴木 勲	北海道道央・道北地域における多機能型子どもの食堂に関する基礎的研究	500,000円
合 計			1,000,000円

3 厚生事業強化による自主財源の確保

社会福祉関係資料、保険等の斡旋の拡充、新規開拓により、社会福祉事業従事者の福利厚生の増進を図るとともに、社会福祉関係資料の発行、本会ホームページにおけるバナー広告を掲載するなど、自主財源確保の拡充を図った。

(1) 社会福祉関係者に対する厚生事業の推進

① 社会福祉従事者等への福利厚生

(ア) 社会福祉施設総合補償の実施

施設業務の補償・施設利用者向けの補償・従業員の業務中補償 加入数：271施設・事業所
役員賠償責任補償 加入数：28法人

(イ) 火災保険、自動車保険の斡旋

集団扱制度 加入数：59法人・施設・事業所

(ウ) 全社協各種保険サービスの斡旋

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ボランティア保険 加入契約人数(人)	643	377	258	33	21	37	8	39	3
	1月	2月	3月	合計					
	5	21	0	1,445					
ボランティア行事用保険 契約数(件)	7	6	11	9	9	11	8	4	4
	7	8	2	86					
福祉サービス総合補償 契約数(件)	16	3	0	0	0	1	2	1	0
	0	0	0	23					

(エ) 本会賛助会員商品の斡旋

- 株式会社ニトリ(福祉施設、事業所向けオフィス商品) ※本会会員限定
- 北海道リース株式会社(自動車リース他)
- 株式会社エクシング(音楽療法コンテンツ・健康王国)
- 中央法規出版株式会社(書籍)
- 新日本法規出版株式会社(書籍)

(2) 自主財源の確保に向けた取り組みの強化

- ① 社会福祉関係図書、資材の斡旋
- ② 社会福祉関係資料の発行
 - (ア) 社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行
発行：5月、作成部数：1, 300部
- ③ 自動車リースの斡旋
- ④ 福祉関連機器、機材の斡旋
- ⑤ ナイスハートネット北海道（障がい者就労施設製品等総合サイト）他県版の販売
道外2県にシステムを販売し運用（岐阜県、熊本県）
- ⑥ 社会福祉関係グッズの作成、販売
 - (ア) ほっとちゃんラインスタンプの販売

VII その他

理事・監事・評議員の異動

・退任の部

理事	力 示 武 文	千歳市社会福祉協議会会長	令和5年 6月23日
理事	大 沼 克 己	旭川市社会福祉協議会会長	令和5年 6月23日
監事	佐 藤 功	江別市社会福祉協議会会長	令和5年 6月23日
監事	西 尾 勝 治	岩見沢西保育園園長	令和5年 6月23日
評議員	福 森 和千代	小樽育成院理事長	令和5年 5月18日
評議員	宮 下 利 明	北海道民生委員児童委員連盟副会長	令和5年 5月17日
評議員	山 田 正 幸	登別市社会福祉協議会会長	令和5年 8月22日
評議員	河 田 さえ子	音更町社会福祉協議会会長	令和5年 8月22日
評議員	東 峰 雅 博	大町のぞみこども園園長	令和5年 8月23日
評議員	樋 渡 喜久雄	真宗協会理事長	令和5年10月11日

・就任の部

理事	小 玉 將 臣	富良野市社会福祉協議会会長	令和5年 6月23日
理事	畑 中 三岐子	帯広市社会福祉協議会会長	令和5年 6月23日
監事	井 上 英 幸	千歳市社会福祉協議会会長	令和5年 6月23日
監事	前 鼻 守	特別養護老人ホーム五天山園総合施設長	令和5年 6月23日
評議員	大 代 貴 輝	黒松内つくし園理事長	令和5年 6月 8日
評議員	関 原 久	北海道民生委員児童委員連盟副会長	令和5年 6月 8日
評議員	松 岡 良 尚	当別町社会福祉協議会会長	令和6年 2月 9日
評議員	亀 井 隆	あすなろ保育園園長	令和6年 2月 9日